

目次

第1章 調査概要と回答者の属性	3
1 調査の趣旨.....	3
2 調査設計.....	3
(1) 調査の方法.....	3
(2) 報告書の見方.....	3
3 調査結果の分析内容.....	4
4 調査の回答状況.....	5
(1) 調査の回答者数・回答率.....	5
(2) 性別及び区域・地区別にみた調査対象者・回答者の構成割合.....	6
(3) 年齢階級別回答率.....	10
5 結果のまとめ.....	12
第2章 町全体の調査結果	17
1 町の高齢者像.....	17
2 健康自立度からみた高齢者像.....	18
3 一般高齢者・介護予防事業対象者の状況.....	19
(1) 性別・年齢別にみる事業対象者の割合.....	19
(2) 区域・地区別にみる事業対象者の割合.....	20
(3) 介護予防事業対象者の年齢階級別出現率.....	21
(4) 点数別介護予防事業対象者数.....	22
(5) 基本チェックリスト25設問の回答結果.....	23
4 介護予防事業対象者及びリスク別出現率の経年変化.....	27
5 リスク別出現率の特徴.....	28
(1) 性別・年齢階級別にみた特徴.....	28
(2) 区域・地区別にみた特徴.....	29
6 他リスクとの重複.....	30
第3章 地区別の調査結果	35
1 殿ヶ谷地区.....	35
2 石畑・武蔵地区.....	38
3 元狭山地区.....	41
4 箱根ヶ崎地区.....	44
5 松原地区.....	47
6 長岡地区.....	50
7 都営地区.....	53
8 武蔵野地区.....	56

第4章 日常生活支援事業に関わる設問	61
1 家族構成及び健康状態.....	61
(1) 現在の家族構成.....	61
(2) 現在の健康状態.....	63
2 人との交流について.....	65
(1) 相談できる人の有無.....	65
(2) 近所付き合いの程度.....	67
3 食事の摂取状況.....	69
(1) 何でもおいしく食べることができる.....	69
4 物忘れの状況.....	71
(1) 約束の日時や場所の間違いや物忘れ.....	71
(2) 物を置いた場所の物忘れ.....	73
5 孤食について.....	75
(1) 孤食の有無.....	75
(2) 孤食による孤独感の有無.....	77
6 日常生活の手助けについて.....	79
(1) 日常生活の手助けをしてほしいこと.....	79
(2) 子育て家庭や高齢者の日常生活で手伝いできること.....	84
7 活動への参加.....	89
(1) 参加している活動.....	89
(2) 活動に参加していない理由.....	91
(3) 通いの場（体操教室等）やサロンの認知度.....	93
(4) 体操教室やサロン等への参加意向.....	95
 資 料 編	 99
1 電算処理の設定条件.....	99
2 使用した帳票類.....	103
(1) 調査票.....	103
(2) 結果アドバイス票.....	104

第1章

調査概要と回答者の属性

第1章 調査概要と回答者の属性

1 調査の趣旨

介護予防とは、元気な高齢者になるべく要介護状態にならないように、そして介護が必要な人もそれ以上悪化させないようにする取り組みです。元気なうちから取り組んでいく必要があるのは、生活習慣病などの病気の予防も介護予防も同じことです。介護予防は生涯を通じて自立した暮らしを支えていくことを目指しています。

また、介護予防の充実を図るための対策の一つとして、「虚弱」「運動器の機能」「栄養状態」「口腔機能」「閉じこもり」「認知症」「うつ」などに関する設問で構成された「基本チェックリスト」を活用し介護予防事業対象者を把握しています。

瑞穂町では、町内の要支援・要介護認定者を除く65歳以上の全高齢者を対象とした「基本チェックリスト」により、要介護状態となる恐れのある高齢者を早期に把握し、また、その調査結果の各リスクを数値化し、介護予防事業の対象者に介護予防事業を効果的に展開すること、あわせて「介護予防・日常生活支援総合事業」の町民ニーズ等を把握することを目的に、今回の調査を実施しました。

2 調査設計

(1) 調査の方法

調査票作成	国が示した基本チェックリスト（25 設問）に町独自設問（15 設問）を追加して、「平成 30 年度瑞穂町介護予防を推進するための基本チェックリスト」を作成しました。
調査対象者	平成 30 年 4 月 1 日現在、町内在住の 65 歳以上で要支援・要介護認定を受けていない方を対象としました。
調査方法	郵送による配布・回収で実施しました。
調査期間	平成 30 年 9 月 5 日～平成 30 年 9 月 19 日としました。 また、期限後の回答を考慮し、平成 30 年 10 月 31 日回収分までを集計に含めました。
判定・集計	基本チェックリスト（25 設問）については、国が示した基準に基づいて判定を行いました。 独自設問については、今後の「日常生活支援総合事業」実施に向けた判定を行いました。

(2) 報告書の見方

- 集計表やグラフの%表示は小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答の設問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- 対象者1人で複数のリスクに該当する重複該当者がいるため、リスク該当者数の合計数が回答者数を上回る場合があります。
- 設問において、年代、地域など調査対象者の基本属性を中心としたクロス集計結果の図・表については、基本属性等に「無回答」があるため、全体の示す数値とは一致しません。
- 箱根ヶ崎東松原と箱根ヶ崎西松原を「松原地区」と設定し、分析しています。

3 調査結果の分析内容

調査結果の分析にあたっては、以下の項目の分析を行い、町の介護予防事業のあり方や事業効果等について検証しました。

分析1 一般高齢者と介護予防事業対象者の割合

町の高齢者像を把握するために、一般高齢者、介護予防事業対象者の構成割合を分析しました。

※旧一次予防事業対象者は65歳以上の全ての方が対象となりますが、本調査の判定においては、リスクが非該当の方を「一般高齢者」と表記しています。

分析2 介護予防事業対象者の出現率

介護予防事業対象者の出現率を、性別・年齢階級別、地区別、リスク別に分析しました。

分析3 基本チェックリスト25設問の回答結果

介護予防事業対象者となった要因を把握するために、基本チェックリスト25設問の回答結果を、性別・年齢階級別に分析しました。

分析4 地区別のリスク該当状況

7種類のリスクに該当している割合について、性別・年齢階級別、地区別に分析しました。

分析5 日常生活支援事業に関する設問の回答結果

「介護予防・日常生活支援総合事業」実施に向けて生活支援のニーズを把握するために、性別・年齢階級別、リスク別、地区別に回答結果を分析しました。

4 調査の回答状況

(1) 調査の回答者数・回答率

町全体における調査対象者数は 7,620 人、回答者数は 6,487 人で、回答率は 85.1% となっています。

性別では、女性が 86.4%、男性が 83.8%と女性の方が回答率は高くなっています。

区域別では、瑞穂中学校区域が 85.3%、二中区域が 84.9%となっています。

地区別では、石畑・武蔵地区で 86.9%、箱根ヶ崎地区で 86.4%と他の地区に比べ、高くなっています。

図表 1.1 調査の回答者数・回答率（性別、区域・地区別）

項目	調査対象者数（人）	回答者数（人）	回答率（%）
町全体	7,620	6,487	85.1
男性	3,700	3,099	83.8
女性	3,920	3,388	86.4
瑞穂中学校区域	4,411	3,764	85.3
殿ヶ谷地区	601	496	82.5
石畑・武蔵地区	829	720	86.9
元狭山地区	1,419	1,198	84.4
箱根ヶ崎地区	1,562	1,350	86.4
二中区域	3,209	2,723	84.9
松原地区	773	659	85.3
長岡地区	980	841	85.8
都営地区	1,134	953	84.0
武蔵野地区	322	270	83.9

(2) 性別及び区域・地区別にみた調査対象者・回答者の構成割合

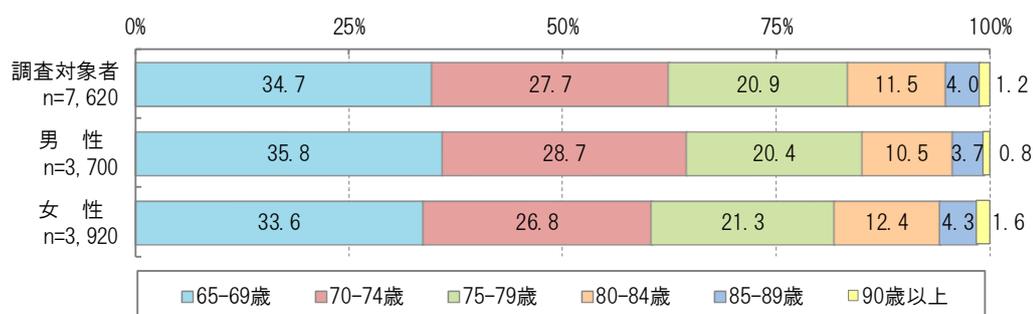
回答者の年齢階級別構成割合をみると、町全体では「65～69歳」が33.4%と最も高く、次いで「70～74歳」が28.1%となっており、前期高齢者（65～74歳）で町全体の61.5%を占めています。

性別では、「65～69歳」が男女ともに最も高く、男性は33.8%、女性は33.0%となっています。

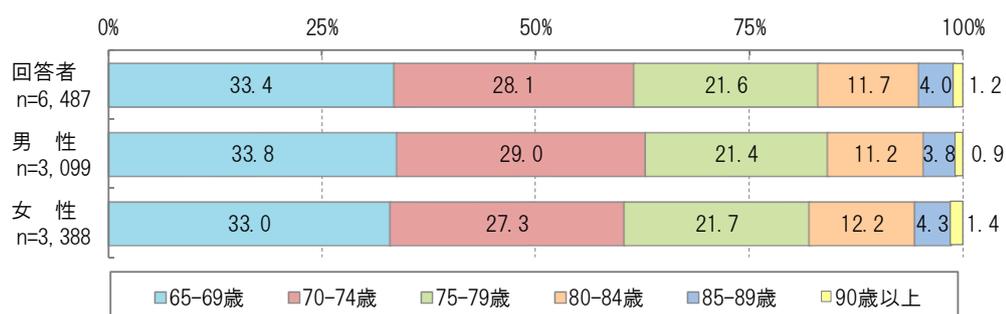
区域別では、瑞穂中学校区域、二中区域ともに各年代の割合が町全体とほぼ同じ傾向を示し、前期高齢者（65～74歳）の割合は二中区域が62.5%と、瑞穂中学校区域（60.7%）と比べ、高くなっています。

地区別では、「65～69歳」は武蔵野地区（42.6%）及び松原地区（41.1%）で40%を超えています。また、「75～79歳」は、都営地区（24.7%）、長岡地区（23.3%）箱根ヶ崎地区（22.4%）等で20%を超えています。

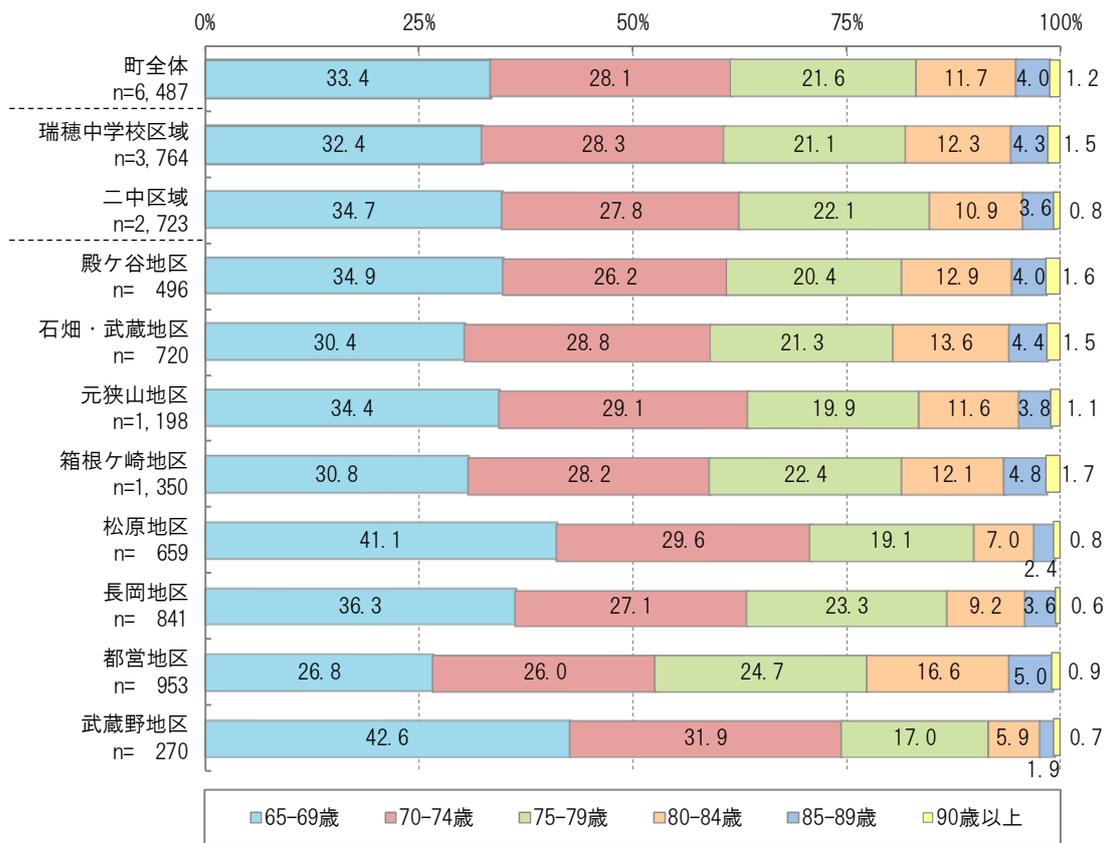
図表 1.2 調査対象者の年齢階級別構成割合（性別）



図表 1.3 回答者の年齢階級別構成割合（性別）



図表 1.4 回答者の年齢階級別構成割合（区域・地区別）



図表 1.5 調査対象者の性別・年齢階級別人口構成（区域・地区別）

上段：人/下段：%

	65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		計		平均 年齢
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
調査 対象者	1,326 (35.8)	1,318 (33.6)	1,061 (28.7)	1,050 (26.8)	756 (20.4)	835 (21.3)	390 (10.5)	485 (12.4)	138 (3.7)	170 (4.3)	29 (0.8)	62 (1.6)	3,700 (100.0)	3,920 (100.0)	73.2
瑞穂 中学校 区域	756 (34.9)	732 (32.6)	623 (28.8)	612 (27.2)	441 (20.4)	467 (20.8)	240 (11.1)	284 (12.6)	84 (3.9)	110 (4.9)	21 (1.0)	41 (1.8)	2,165 (100.0)	2,246 (100.0)	73.3
二 中 区域	570 (37.1)	586 (35.0)	438 (28.5)	438 (26.2)	315 (20.5)	368 (22.0)	150 (9.8)	201 (12.0)	54 (3.5)	60 (3.6)	8 (0.5)	21 (1.3)	1,535 (100.0)	1,674 (100.0)	72.9
殿ヶ 谷 地区	120 (39.0)	93 (31.7)	88 (28.6)	72 (24.6)	59 (19.2)	66 (22.5)	31 (10.1)	41 (14.0)	7 (2.3)	15 (5.1)	3 (1.0)	6 (2.0)	308 (100.0)	293 (100.0)	73.1
石畑・ 武蔵 地区	135 (33.5)	132 (31.0)	112 (27.8)	117 (27.5)	81 (20.1)	93 (21.8)	51 (12.7)	58 (13.6)	20 (5.0)	18 (4.2)	4 (1.0)	8 (1.9)	403 (100.0)	426 (100.0)	73.6
元狭山 地区	245 (35.3)	263 (36.3)	215 (30.9)	194 (26.8)	132 (19.0)	140 (19.3)	73 (10.5)	86 (11.9)	26 (3.7)	30 (4.1)	4 (0.6)	11 (1.5)	695 (100.0)	724 (100.0)	72.9
箱根ヶ 崎 地区	256 (33.7)	244 (30.4)	208 (27.4)	229 (28.5)	169 (22.3)	168 (20.9)	85 (11.2)	99 (12.3)	31 (4.1)	47 (5.9)	10 (1.3)	16 (2.0)	759 (100.0)	803 (100.0)	73.6
松原 地区	165 (43.0)	167 (42.9)	111 (28.9)	110 (28.3)	67 (17.4)	71 (18.3)	29 (7.6)	27 (6.9)	9 (2.3)	9 (2.3)	3 (0.8)	5 (1.3)	384 (100.0)	389 (100.0)	71.8
長岡 地区	186 (38.3)	186 (37.7)	143 (29.4)	120 (24.3)	105 (21.6)	112 (22.7)	36 (7.4)	51 (10.3)	15 (3.1)	19 (3.8)	1 (0.2)	6 (1.2)	486 (100.0)	494 (100.0)	72.6
都営 地区	147 (29.5)	168 (26.4)	133 (26.7)	155 (24.4)	112 (22.5)	166 (26.1)	74 (14.9)	112 (17.6)	30 (6.0)	26 (4.1)	2 (0.4)	9 (1.4)	498 (100.0)	636 (100.0)	74.3
武蔵野 地区	72 (43.1)	65 (41.9)	51 (30.5)	53 (34.2)	31 (18.6)	19 (12.3)	11 (6.6)	11 (7.1)	0 (0.0)	6 (3.9)	2 (1.2)	1 (0.6)	167 (100.0)	155 (100.0)	71.7

図表 1.6 回答者の性別・年齢階級別人口構成（区域・地区別） 上段：人/下段：%

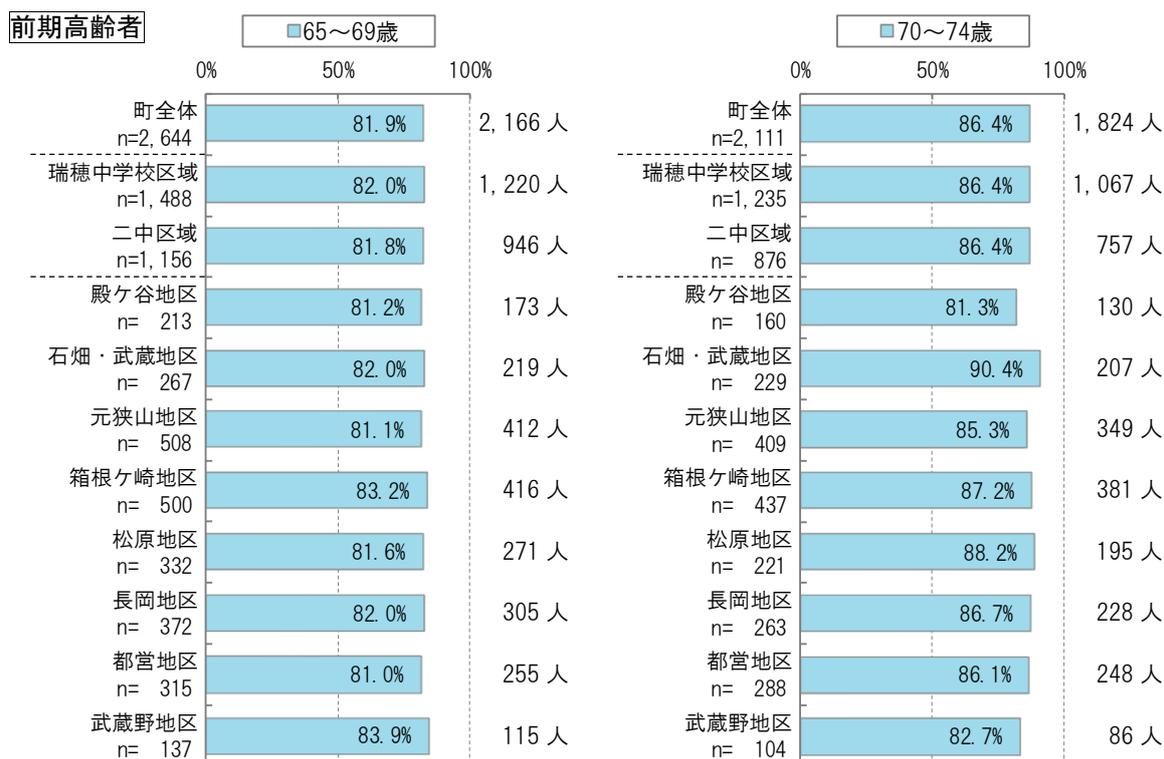
	65～69歳		70～74歳		75～79歳		80～84歳		85～89歳		90歳以上		計		平均年齢
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
回答者	1,047 (33.8)	1,119 (33.0)	899 (29.0)	925 (27.3)	662 (21.4)	736 (21.7)	346 (11.2)	415 (12.2)	118 (3.8)	144 (4.3)	27 (0.9)	49 (1.4)	3,099 (100.0)	3,388 (100.0)	73.3
瑞穂 中学校 区域	597 (32.9)	623 (31.9)	524 (28.9)	543 (27.8)	384 (21.2)	411 (21.1)	215 (11.9)	249 (12.8)	72 (4.0)	91 (4.7)	21 (1.2)	34 (1.7)	1,813 (100.0)	1,951 (100.0)	73.5
二中 区域	450 (35.0)	496 (34.5)	375 (29.2)	382 (26.6)	278 (21.6)	325 (22.6)	131 (10.2)	166 (11.6)	46 (3.6)	53 (3.7)	6 (0.5)	15 (1.0)	1,286 (100.0)	1,437 (100.0)	73.0
殿ヶ谷 地区	96 (38.4)	77 (31.3)	69 (27.6)	61 (24.8)	47 (18.8)	54 (22.0)	28 (11.2)	36 (14.6)	7 (2.8)	13 (5.3)	3 (1.2)	5 (2.0)	250 (100.0)	246 (100.0)	73.3
石畑・ 武蔵 地区	109 (31.6)	110 (29.3)	102 (29.6)	105 (28.0)	68 (19.7)	85 (22.7)	45 (13.0)	53 (14.1)	17 (4.9)	15 (4.0)	4 (1.2)	7 (1.9)	345 (100.0)	375 (100.0)	73.7
元狭山 地区	193 (33.4)	219 (35.3)	178 (30.8)	171 (27.6)	115 (19.9)	124 (20.0)	65 (11.2)	74 (11.9)	23 (4.0)	23 (3.7)	4 (0.7)	9 (1.5)	578 (100.0)	620 (100.0)	73.0
箱根ヶ崎 地区	199 (31.1)	217 (30.6)	175 (27.3)	206 (29.0)	154 (24.1)	148 (20.8)	77 (12.0)	86 (12.1)	25 (3.9)	40 (5.6)	10 (1.6)	13 (1.8)	640 (100.0)	710 (100.0)	73.8
松原 地区	138 (41.9)	133 (40.3)	98 (29.8)	97 (29.4)	58 (17.6)	68 (20.6)	25 (7.6)	21 (6.4)	8 (2.4)	8 (2.4)	2 (0.6)	3 (0.9)	329 (100.0)	330 (100.0)	71.9
長岡 地区	146 (35.8)	159 (36.7)	122 (29.9)	106 (24.5)	94 (23.0)	102 (23.6)	34 (8.3)	43 (9.9)	12 (2.9)	18 (4.2)	0 (0.0)	5 (1.2)	408 (100.0)	433 (100.0)	72.8
都営 地区	109 (26.5)	146 (27.0)	112 (27.2)	136 (25.1)	99 (24.0)	136 (25.1)	64 (15.5)	94 (17.4)	26 (6.3)	22 (4.1)	2 (0.5)	7 (1.3)	412 (100.0)	541 (100.0)	74.4
武蔵野 地区	57 (41.6)	58 (43.6)	43 (31.4)	43 (32.3)	27 (19.7)	19 (14.3)	8 (5.8)	8 (6.0)	0 (0.0)	5 (3.8)	2 (1.5)	0 (0.0)	137 (100.0)	133 (100.0)	71.6

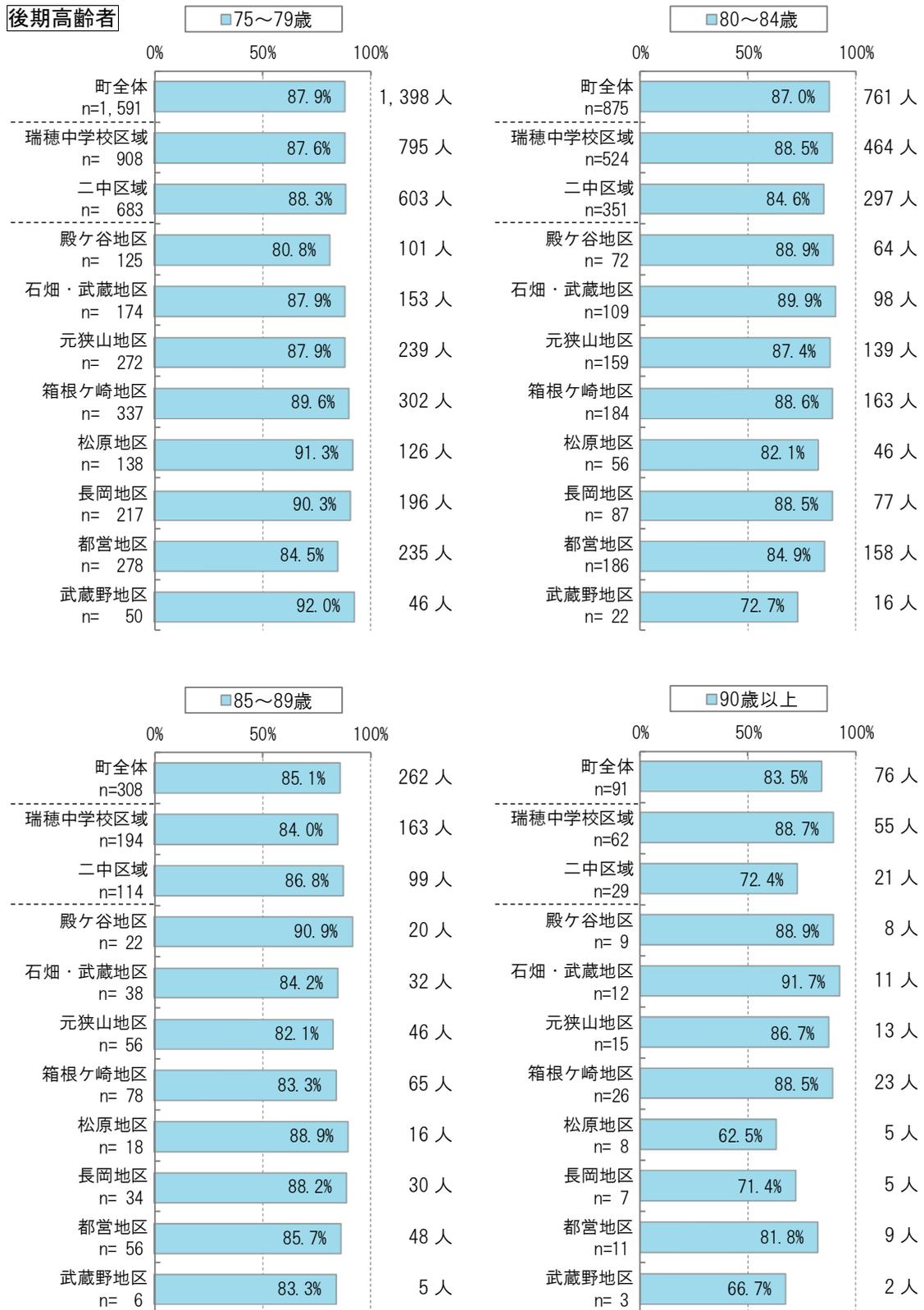
(3) 年齢階級別回答率

年齢階級別回答率をみると、町全体では「75～79歳」が87.9%と最も高く、「80～84歳」で87.0%、「70～74歳」で86.4%と続きます。

地区別にみると、殿ヶ谷地区は「75～79歳」以下の年代で他地区と比べ、低くなっています。武蔵野地区は「80～84歳」、松原地区は「90歳以上」で他地区と比べ、低くなっています。

図表 1.7 年齢階級別回答率（地区別）





5 結果のまとめ

町全体における調査対象者数は7,620人、回答者数は6,487人となっています。これは調査対象者の85.1%にあたり、平成27年度の回答率(88.3%)を3.2ポイント下回っています。

今年度の介護予防事業対象者出現率は53.5%で、平成27年度の調査結果と比較すると、4.0ポイント高くなっています。

前期高齢者・後期高齢者別にみると、後期高齢者の介護予防事業対象者出現率が64.0%と、前期高齢者の46.9%を大きく上回っています。

性別・年齢階級別では、65～69歳、85～89歳を除く年代において女性の割合が男性を上回り、女性は75～79歳で約6割、80～84歳で約7割が介護予防事業対象者に該当しています。男性では85～89歳で約8割が介護予防事業対象者に該当しています。

地区別では、都営地区(57.2%)の割合が最も高く、次いで殿ヶ谷(56.3%)、石畑・武蔵地区(55.8%)となっています。また、武蔵野地区(48.1%)、松原地区(49.9%)は、介護予防事業対象者が50%を下回っています。

町全体のリスク別出現率は、生活機能低下リスクが6.3%、運動機能低下リスクが15.9%、低栄養リスクが2.2%、口腔機能低下リスクが18.5%、閉じこもりリスクが7.5%、物忘れリスクが31.2%、うつ傾向リスクが25.0%となっています。平成26年度及び平成27年度調査結果と比較すると、閉じこもりリスクを除くリスクで最も高い割合となっています。

基本チェックリスト25設問の回答結果をみると、男性では「預貯金の出し入れをしていない」、「友人の家を訪ねていない」などの生活機能全般リスクに関することや、「自分で電話番号を調べて電話をかけていない」などの物忘れリスクに関するものの割合は女性と比べ、高くなっています。

女性では、「階段を手すりや壁をつたわって昇っている」、「椅子から何かにつかまって立ち上がっている」、「転倒に対する不安が大きい」などの運動機能低下リスクに関することや、「やせている(BMIが18.5未満)」などの低栄養リスクに関することや、「お茶や汁物等でむせることがある」などの口腔機能低下リスクに関することや、「昨年と比べて外出回数が減った」などの閉じこもりリスクに関するものの割合が高くなっています。また、多くの項目で85歳以上の年代で、男性の割合を上回っています。

独自設問のうち、家族構成については、「子や孫、親族などとの同居世帯」が38.9%、「65歳以上の高齢者のみの世帯」が39.8%、「ひとり暮らし」が12.6%となっています。

近所付き合いの程度は、「たまに世間話をする」(36.4%)、「会えばあいさつをする程度」(31.5%)、「困ったときに相談や助け合いをする」(20.5%)の順となっています。

孤食の状況については、1人で食事をすることが「ほとんどない」が45.0%で、「毎食」(17.2%)、「1週間に半分以上」(6.4%)を上回っています。

「毎食」の割合は、女性(17.9%)の方が、男性(16.4%)と比べ、高く、年代が上がるほど高くなる傾向にあります。

日常生活の手助けをしてほしいことについては、何らかの手助けをしてほしい割合は27.1%で、「家具の移動」「電球の取り換え」の割合が高く、いずれも女性が男性の割合を上回っています。

子育て家庭や高齢者の日常生活で手伝いできることについて、「買物」(21.8%)、「話し相手」(21.3%)、「ゴミ出し」(20.4%)の順となっています。

男性は「車での送迎」(25.6%)、「電球の取り換え」(24.3%)、「買物」(22.6%)が高く、女性は「話し相手」(25.0%)、「買物」(21.0%)、「ゴミ出し」(19.5%)の順となっています。

社会参加の状況については、何らかの活動に参加している割合は63.0%で、「趣味活動」「収入のある仕事」「町内会活動」の割合が高くなっています。特に、女性では「体操教室」や「町内会活動」、男性では「収入のある仕事」や「町内会活動」などの割合が高くなっています。

介護予防事業対象者出現率は過去2回の調査と比べ、高くなっているものの、高齢者の増加や本調査への回答者数の増加を考えると、町がこれから取り組むべき介護予防事業に向けて現状が明らかになったとも言えます。

本調査の結果から、閉じこもりリスクを除く全てのリスクで出現率は上昇しており、特に平成27年度調査と比べると、口腔機能低下リスクの伸びがやや大きくなっています。口腔機能低下から引き起こされる低栄養、低体重の傾向はフレイルを含め、さまざまな健康障害につながり、これからの高齢者の健康問題に大きな影響を及ぼします。口腔機能の維持も含め、規則正しい食事からしっかりと栄養を摂り、適度な運動をすることにより、健康寿命の延伸につなげることが重要となっています。

第2章

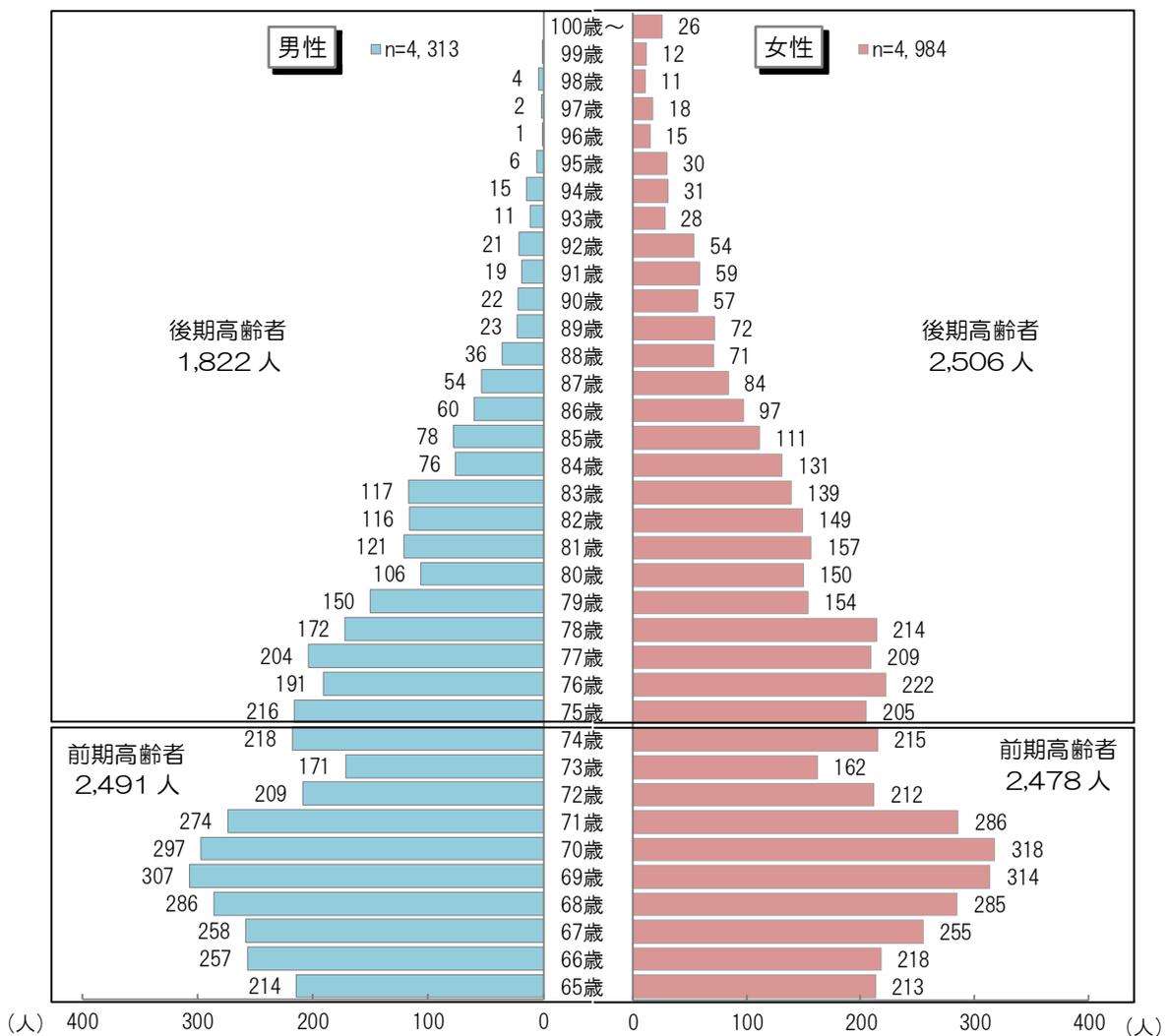
町全体の調査結果

第2章 町全体の調査結果

1 町の高齢者像

町の高齢者人口を1歳階級別にみると、前期高齢者では男性は69歳、女性は70歳で、後期高齢者では男性は75歳、女性は76歳で最も多くなっています。また、女性では100歳を超える人数が26人となっています。人数構成をみると、前期高齢者では人数は男性が女性よりもわずかに多くなっていますが、後期高齢者では女性の方が男性よりも約700人多くなっています。

図表 2.1 瑞穂町 65歳以上男女別の人口ピラミッド



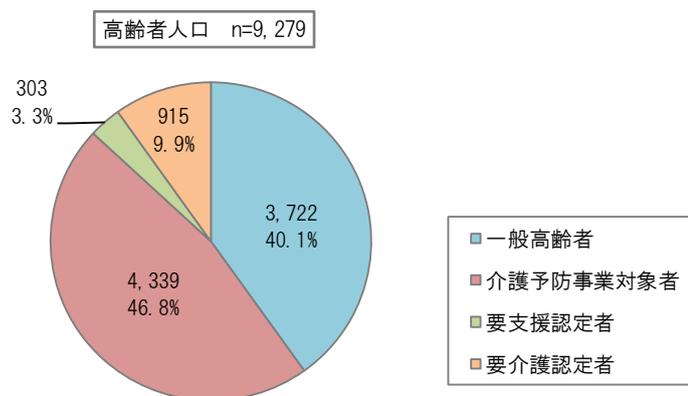
※出典：瑞穂町ホームページ 人口と世帯数（平成31年1月1日現在）

2 健康自立度からみた高齢者像

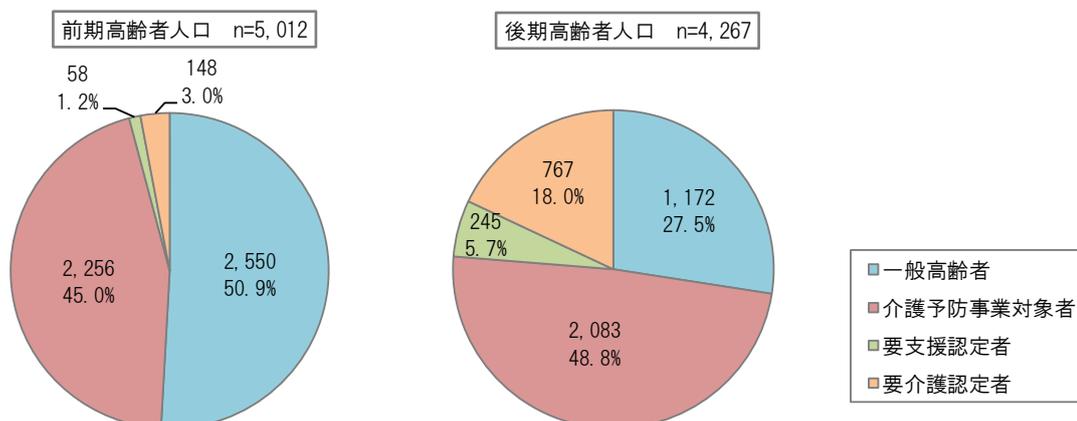
調査結果から町の一般高齢者数と介護予防事業対象者数を計算し、高齢者を健康自立度別に4分類すると、介護予防事業対象者が46.8%と4割以上を占め、一般高齢者が40.1%、要支援認定者が3.3%、要介護認定者が9.9%となっています。

同様に、前期高齢者と後期高齢者を健康自立度別に4分類すると、前期高齢者では一般高齢者が50.9%、介護予防事業対象者が45.0%であるのに対して、後期高齢者では一般高齢者が27.5%、介護予防事業対象者が48.8%となっています。

図表 2.2-1 健康自立度【4分類】からみた高齢者像（全体）



図表 2.2-2 健康自立度【4分類】からみた高齢者像（前期高齢者・後期高齢者）



※高齢者人口及び認定者数は、平成30年9月1日現在の実数。

3 一般高齢者・介護予防事業対象者の状況

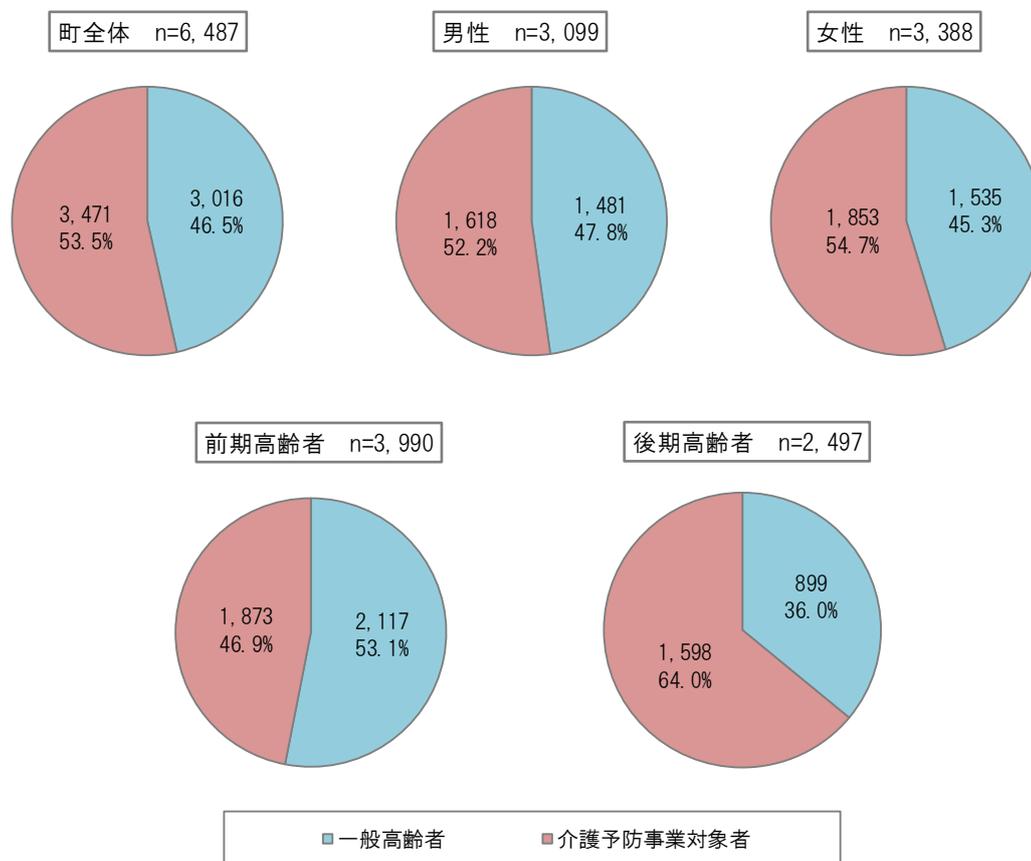
(1) 性別・年齢別にみる介護予防事業対象者の割合

回答者における一般高齢者の割合は46.5%、介護予防事業対象者は53.5%となっています。

性別では、女性の介護予防事業対象者(54.7%)が男性(52.2%)を2.5ポイント上回っています。

前期高齢者・後期高齢者別では、前期高齢者の介護予防事業対象者(46.9%)に対して、後期高齢者の介護予防事業対象者(64.0%)の割合が非常に高くなっています。

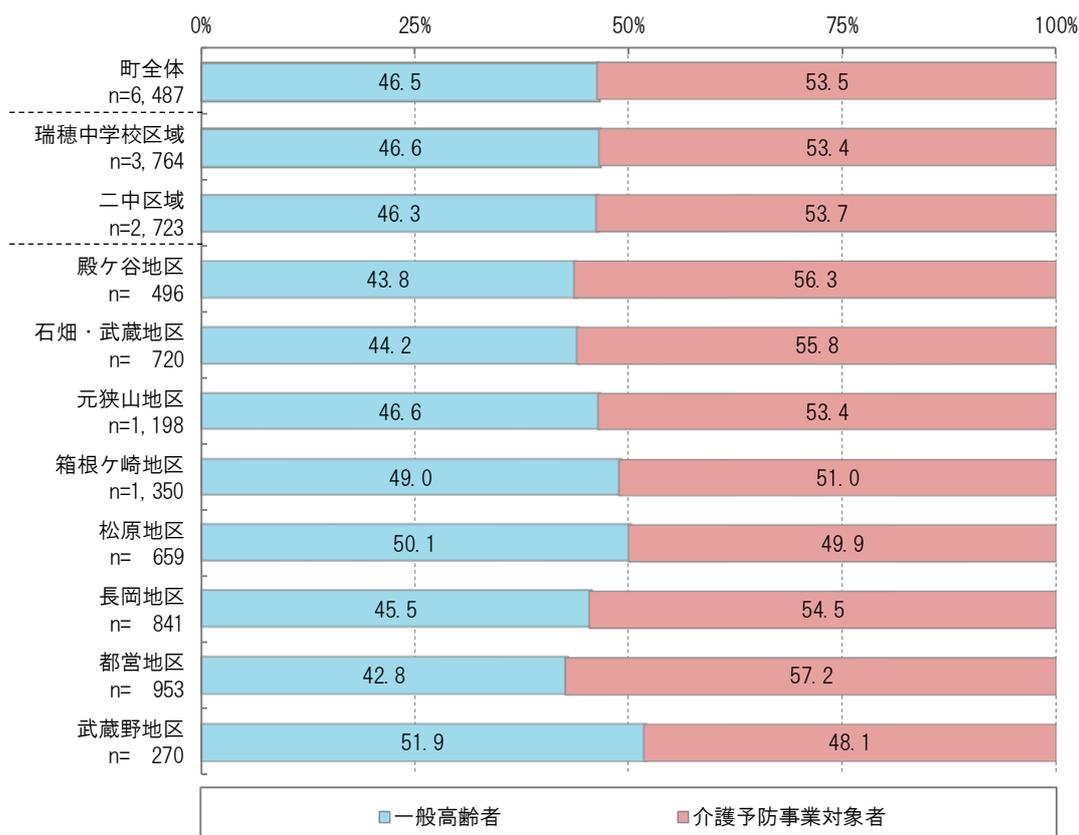
図表 2.3 介護予防事業対象者の割合（性別、前期高齢者・後期高齢者別）



(2) 区域・地区別にみる介護予防事業対象者の割合

区域別に介護予防事業対象者の割合をみると、瑞穂中学校区域（53.4%）が二中区域（53.7%）を0.3ポイント下回っています。また、地区別に介護予防事業対象者の割合をみると、都営地区が57.2%で最も高くなっており、次いで殿ヶ谷地区（56.3%）、石畑・武蔵地区（55.8%）となっています。また、武蔵野地区、松原地区は、介護予防事業対象者が50%を下回る地区となっています。

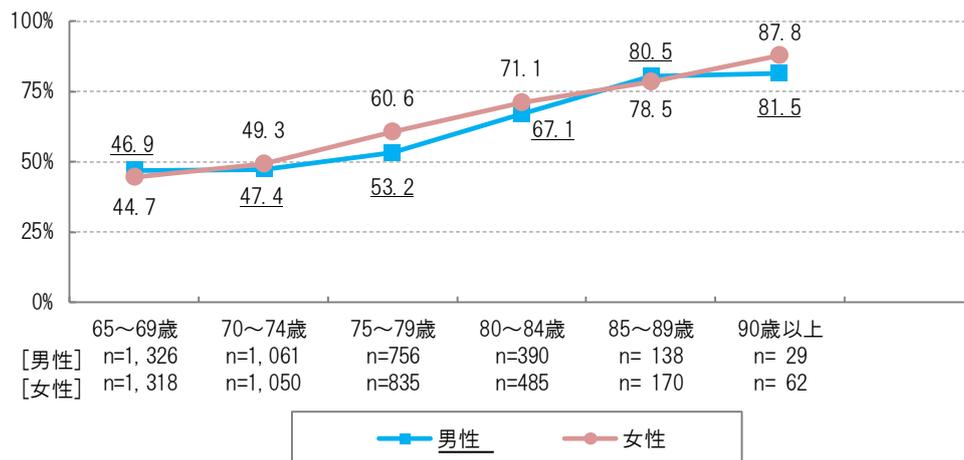
図表 2.4 介護予防事業対象者の割合（区域・地区別）



(3) 介護予防事業対象者の年齢階級別出現率

介護予防事業対象者の年齢階級別出現率をみると、65～69歳、85～89歳を除く年代で女性の割合が男性を上回っています。75～79歳以上の年代で出現率は半数を超え、90歳以上では男女ともに80%以上となっています。

図表 2.5 介護予防事業対象者の年齢階級別出現率

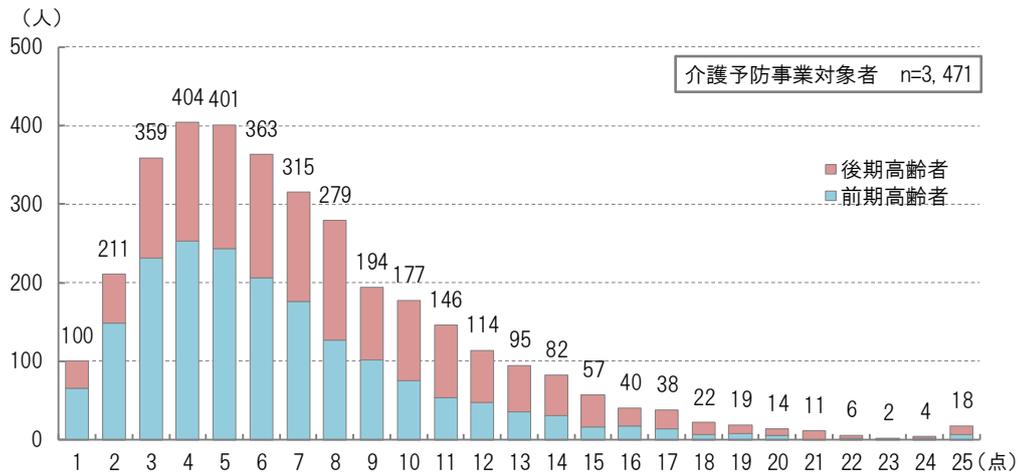


(4) 点数別介護予防事業対象者数

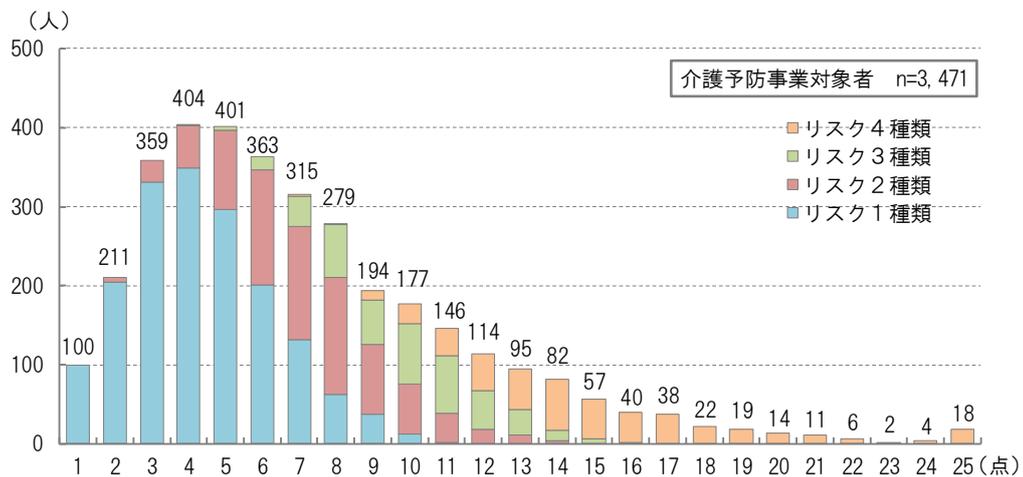
基本チェックリスト 25 設問の点数別に介護予防事業対象者数をみると、4点の介護予防事業対象者数が最も多く、次いで5点、6点となっています。また、8点以上では点数が高くなるとともに後期高齢者が占める割合が高くなっています。

点数とリスクの重複数をみると、4点からリスク3種類、7点からリスク4種類の重複者が現れ、10点以上から3種類または4種類の重複者の割合が高くなっています。

図表 2.6 点数別介護予防事業対象者数（町全体、前期・後期高齢者別）



図表 2.7 点数別リスク重複数（町全体）

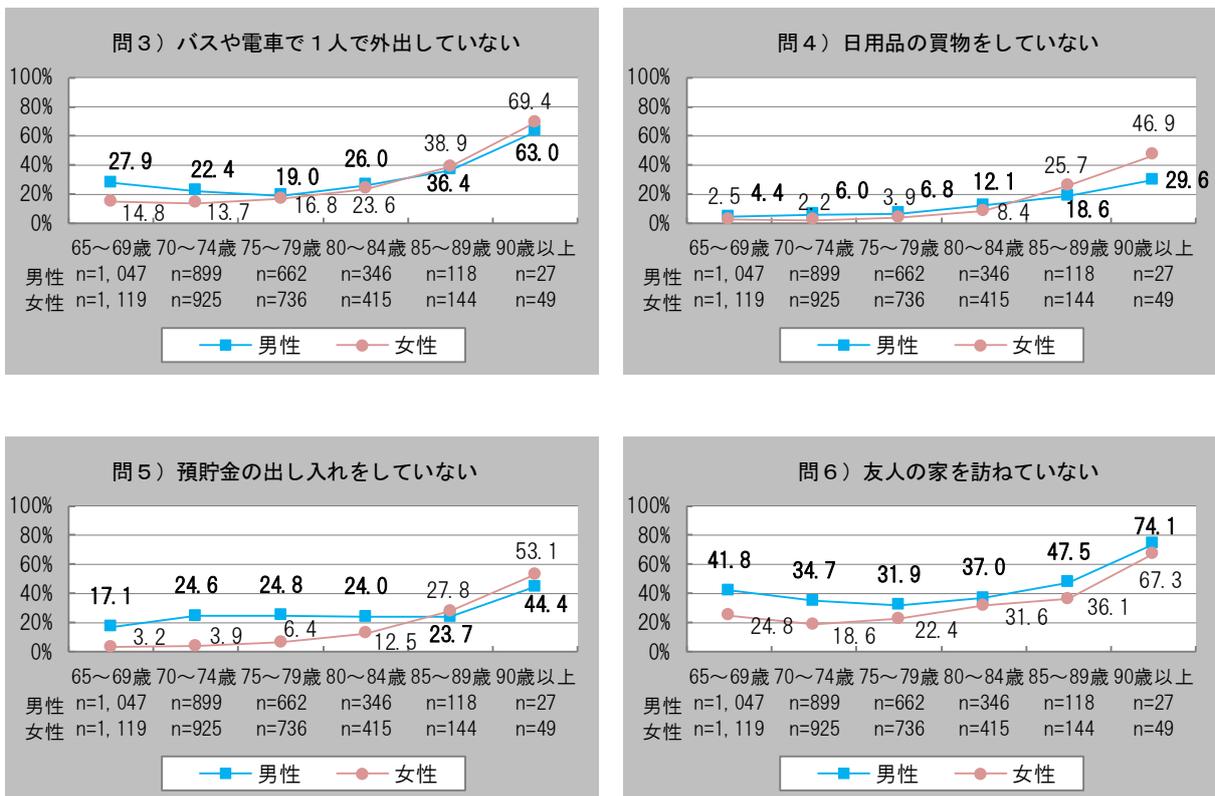


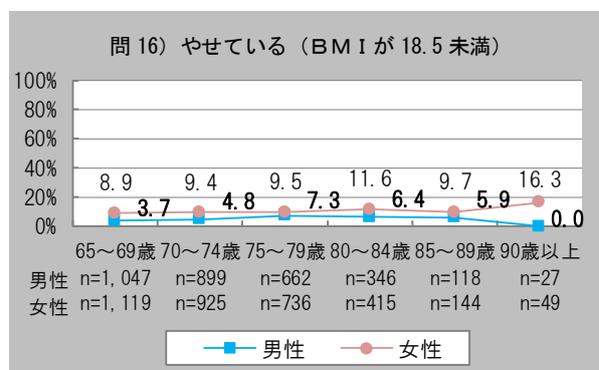
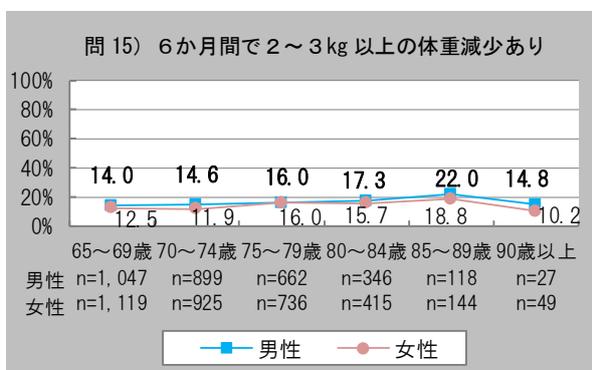
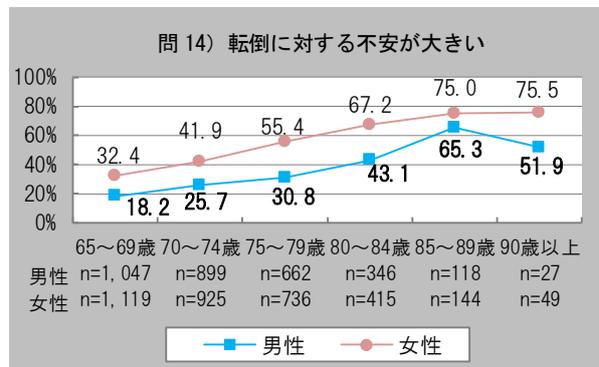
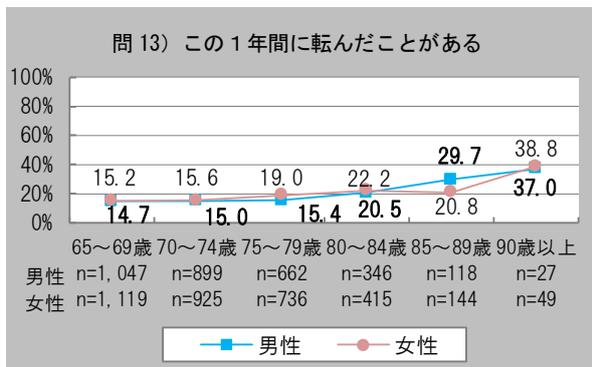
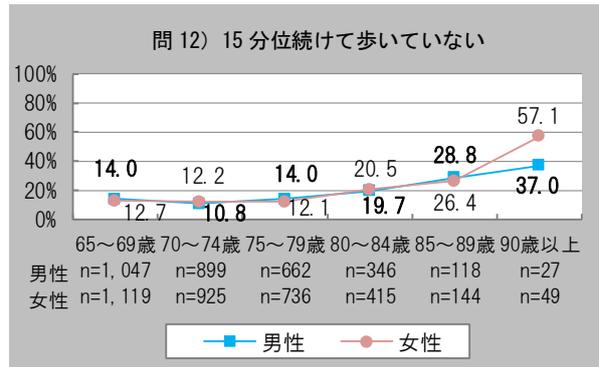
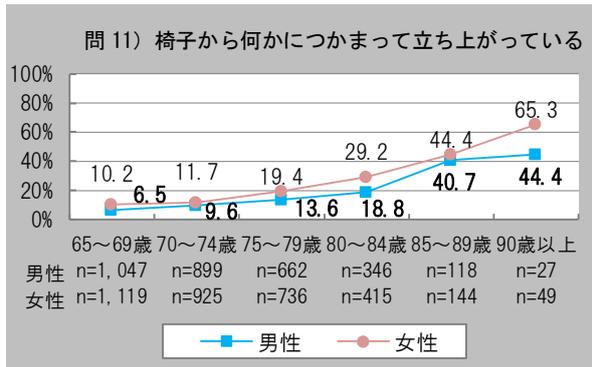
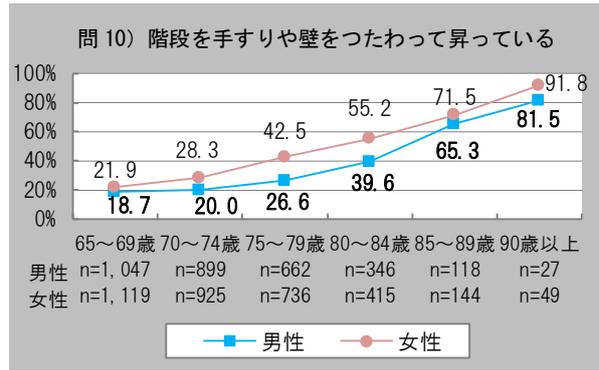
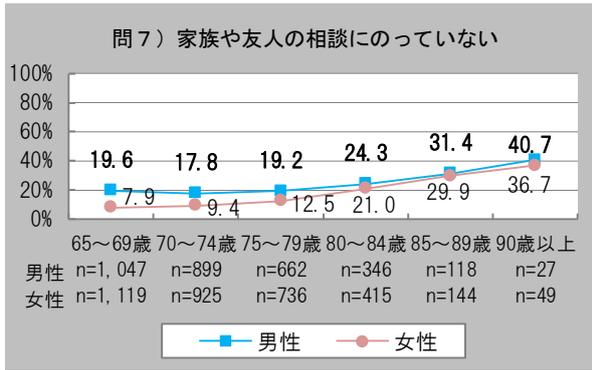
(5) 基本チェックリスト 25 設問の回答結果

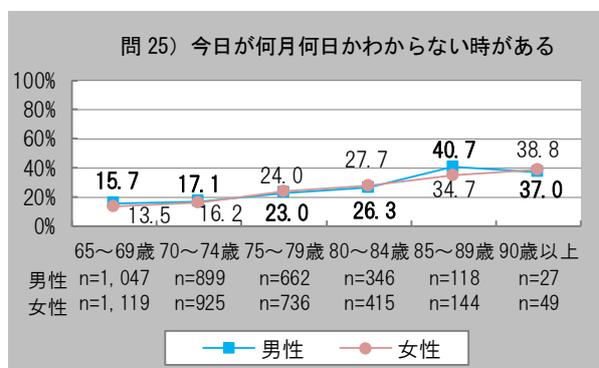
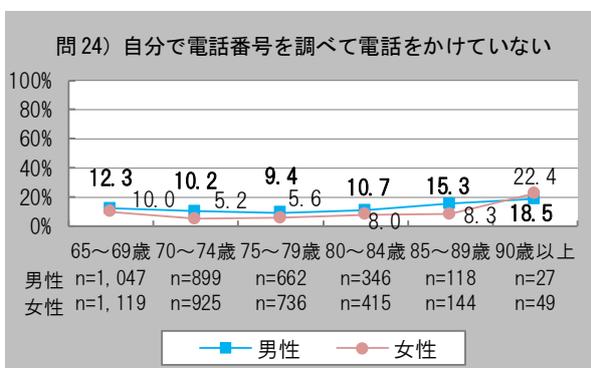
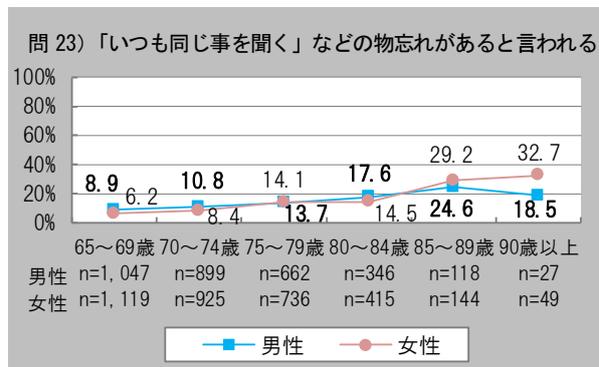
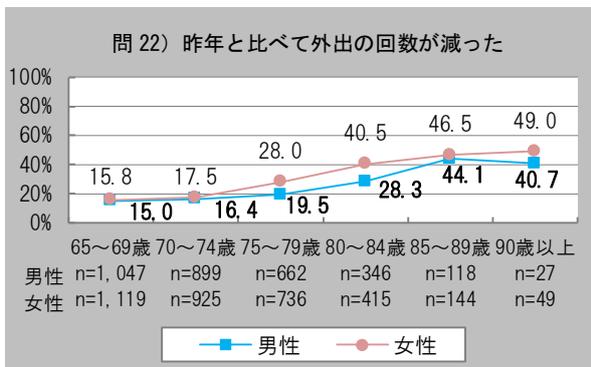
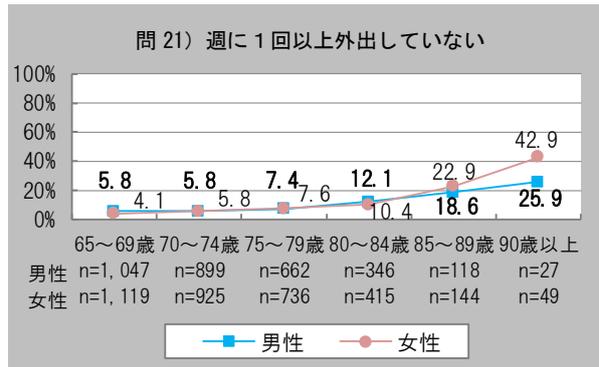
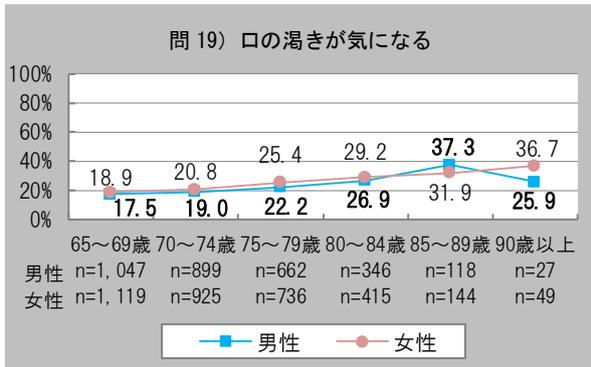
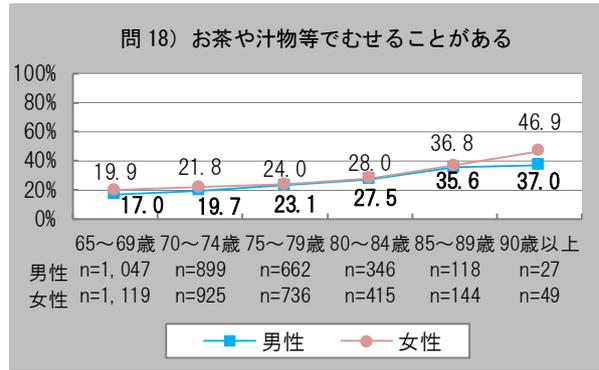
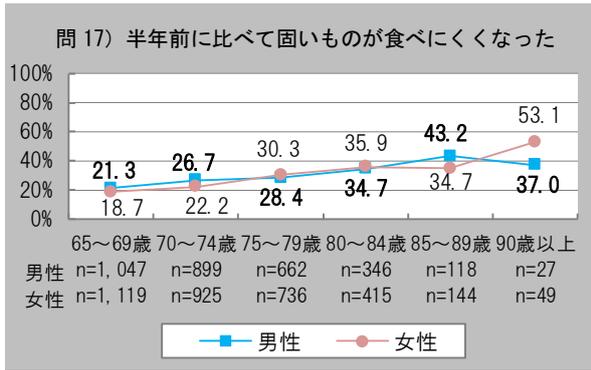
基本チェックリスト 25 設問の回答内容を性別・年齢階級別にみると、男性では「友人の家を訪ねていない」、「家族や友人の相談にのっていない」などの生活機能全般リスクに関することや、「6か月間で2～3kg以上の体重減少あり」低栄養リスクに関することや、「自分が役に立つ人間だと思えない」などのうつ傾向リスクに関することの割合が女性と比べ、高くなっています。

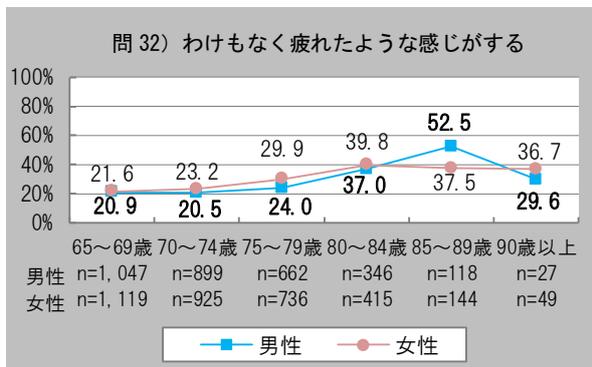
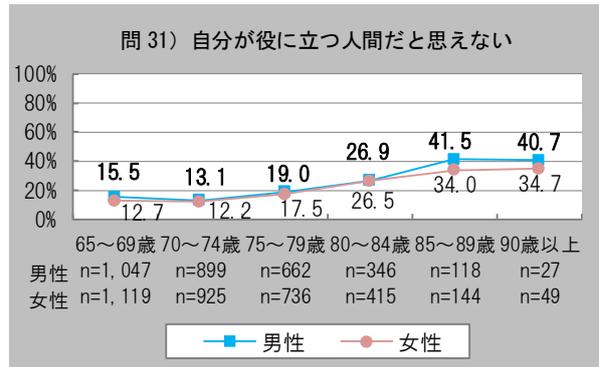
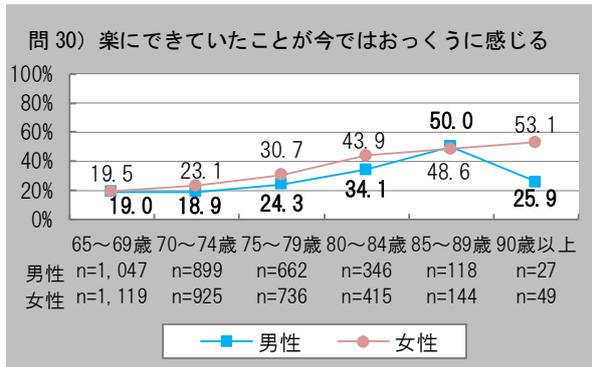
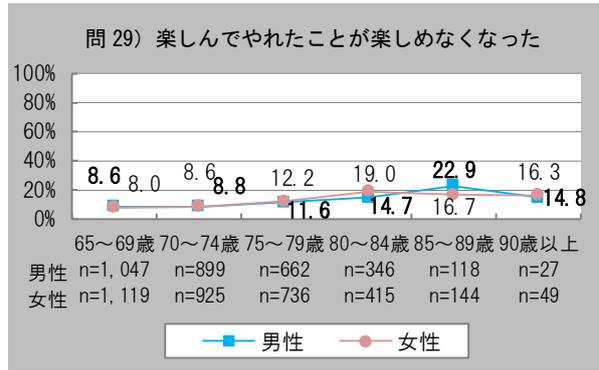
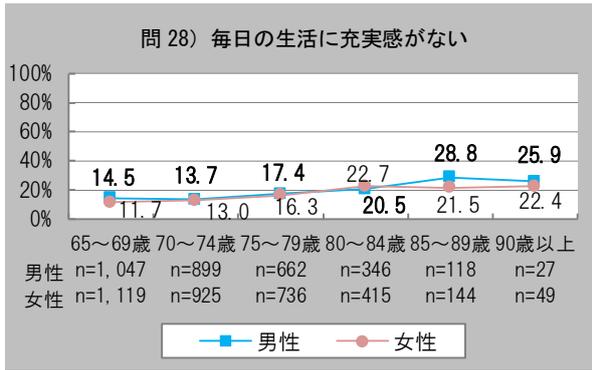
女性では、「階段を手すりや壁をつたわって昇っている」、「椅子から何かにつかまって立ち上がっている」、「転倒に対する不安が大きい」などの運動機能低下リスクに関することや、「やせている（BMIが18.5未満）」などの低栄養リスクに関すること、「お茶や汁物等でむせることがある」などの口腔機能低下リスクに関すること、「昨年と比べて外出回数が減った」などの閉じこもりリスクに関することの割合が高くなっています。また、多くの項目で85歳以上の年代で、男性の割合を上回っています。

図表 2.8 基本チェックリスト 25 設問の回答結果（性別・年齢階級別）







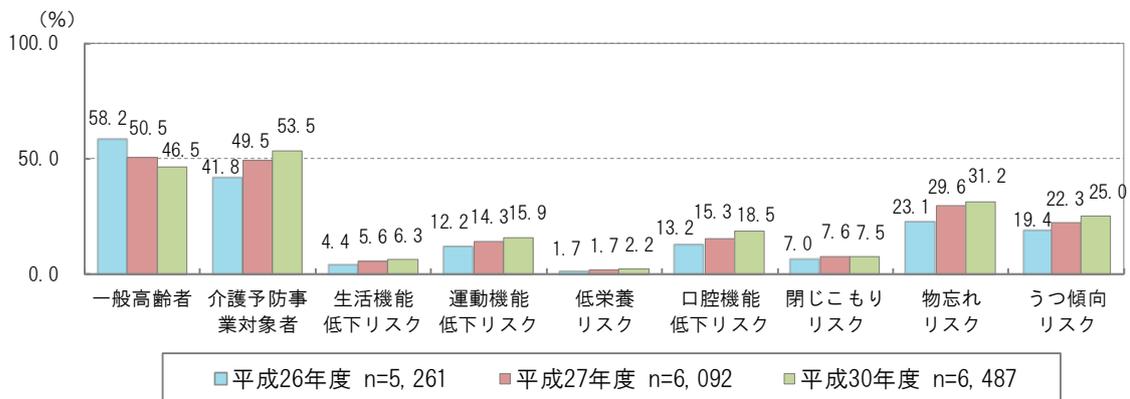


4 介護予防事業対象者及びリスク別出現率の経年変化

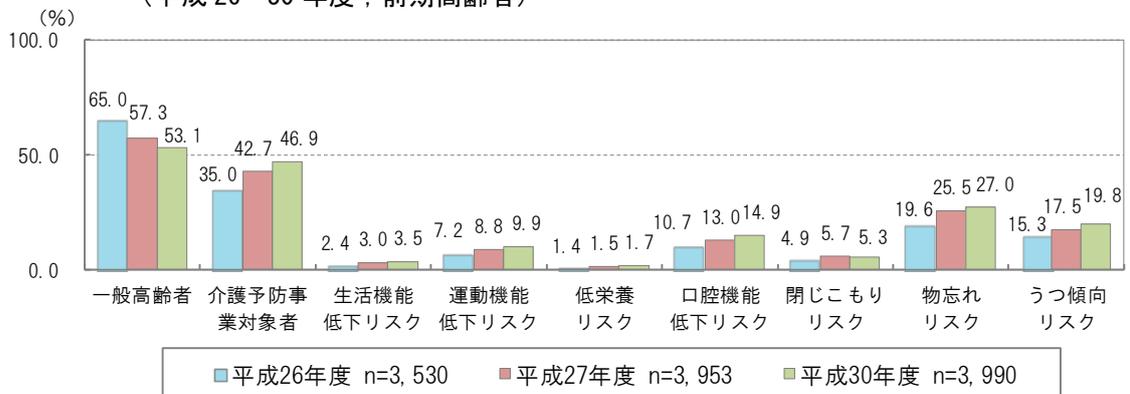
町全体の介護予防事業対象者の割合は 53.5%で、過去の調査結果と比較すると、割合は上昇しています。

町全体のリスク別出現率は、生活機能低下リスクが 6.3%、運動機能低下リスクが 15.9%、低栄養リスクが 2.2%、口腔機能低下リスクが 18.5%、閉じこもりリスクが 7.5%、物忘れリスクが 31.2%、うつ傾向リスクが 25.0%となっています。過去の平成 26 年度及び平成 27 年度調査結果と比較すると、閉じこもりリスクを除くリスクで最も高い割合となっています。

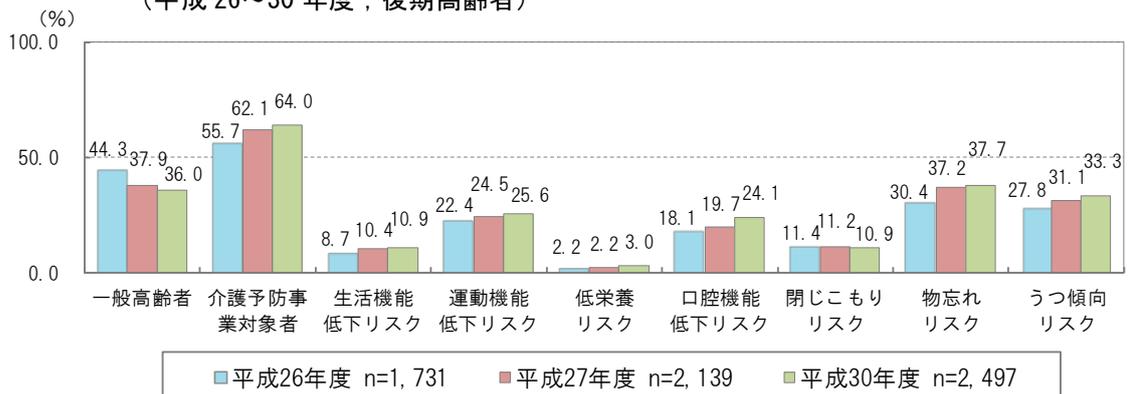
図表 2.9-1 介護予防事業対象者の割合及びリスク別出現率（平成 26～30 年度）



図表 2.9-2 介護予防事業対象者の割合及びリスク別平均出現率（平成 26～30 年度；前期高齢者）



図表 2.9-3 介護予防事業対象者の割合及びリスク別平均出現率（平成 26～30 年度；後期高齢者）



5 リスク別出現率の特徴

(1) 性別・年齢階級別にみた特徴

7種類のリスク別出現率を性別・年齢階級別にみると、生活機能低下リスクでは、男女ともに85歳以上で20%を超えています。また、90歳以上を除く年代で男性の方が、割合が高くなっています。

運動機能低下リスクでは、女性は75歳以上の年代で20%を超え、全ての年代で男性の割合を上回っています。

低栄養リスクでは、男女ともに全ての年代で10%未満となっていますが、女性の方が、割合が高くなっています。

口腔機能低下リスクでは、男性は80歳以上の年代で、女性は75歳以上の年代で20%を超えています。

閉じこもりリスクでは、男女ともに80歳以上の年代で10%を超えています。

物忘れリスクでは、男性は70歳以上の年代で、女性は75歳以上の年代で30%を超え、75～79歳を除く年代で男性の方が、割合が高くなっています。

うつ傾向リスクでは、男女ともに80歳以上の年代で30%を超えています。

図表 2.10 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

町全体	男性						女性					
	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上
n=6,487	n=1,047	n=899	n=662	n=346	n=118	n=27	n=1,119	n=925	n=736	n=415	n=144	n=49
生活機能 低下リスク	39 (3.7)	41 (4.6)	47 (7.1)	37 (10.7)	29 (24.6)	10 (37.0)	30 (2.7)	29 (3.1)	46 (6.3)	43 (10.4)	34 (23.6)	26 (53.1)
運動機能 低下リスク	71 (6.8)	74 (8.2)	84 (12.7)	76 (22.0)	55 (46.6)	14 (51.9)	122 (10.9)	128 (13.8)	167 (22.7)	136 (32.8)	71 (49.3)	36 (73.5)
低栄養 リスク	13 (1.2)	19 (2.1)	12 (1.8)	12 (3.5)	3 (2.5)	0 (0.0)	19 (1.7)	18 (1.9)	22 (3.0)	20 (4.8)	5 (3.5)	2 (4.1)
口腔機能 低下リスク	143 (13.7)	144 (16.0)	128 (19.3)	91 (26.3)	41 (34.7)	8 (29.6)	162 (14.5)	147 (15.9)	161 (21.9)	109 (26.3)	43 (29.9)	22 (44.9)
閉じこもり リスク	61 (5.8)	52 (5.8)	49 (7.4)	42 (12.1)	22 (18.6)	7 (25.9)	46 (4.1)	54 (5.8)	56 (7.6)	43 (10.4)	33 (22.9)	21 (42.9)
物忘れ リスク	311 (29.7)	270 (30.0)	225 (34.0)	137 (39.6)	63 (53.4)	14 (51.9)	273 (24.4)	225 (24.3)	257 (34.9)	154 (37.1)	67 (46.5)	25 (51.0)
うつ傾向 リスク	212 (20.2)	173 (19.2)	165 (24.9)	128 (37.0)	62 (52.5)	11 (40.7)	216 (19.3)	191 (20.6)	211 (28.7)	165 (39.8)	64 (44.4)	25 (51.0)

(2) 区域・地区別にみた特徴

地区別にリスク出現率の高い割合をみると、生活機能低下リスクでは元狭山地区で7.4%、運動機能低下リスクでは都営地区で18.3%、低栄養リスクでは殿ヶ谷地区で3.0%、口腔機能低下リスクでは都営地区で21.4%、閉じこもりリスクでは石畑・武蔵地区、箱根ヶ崎地区で8.9%、物忘れリスクでは長岡地区で33.4%、うつ傾向リスクでは都営地区で30.1%となっています。

図表 2.11 介護予防事業対象者のリスク別人数及び出現率（区域・地区別） 上段：人/下段：%

	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
町全体 n=6,487	411 (6.3)	1,034 (15.9)	145 (2.2)	1,199 (18.5)	486 (7.5)	2,021 (31.2)	1,623 (25.0)
瑞穂中学校区域 n=3,764	256 (6.8)	617 (16.4)	93 (2.5)	688 (18.3)	319 (8.5)	1,159 (30.8)	937 (24.9)
二中区域 n=2,723	155 (5.7)	417 (15.3)	52 (1.9)	511 (18.8)	167 (6.1)	862 (31.7)	686 (25.2)
殿ヶ谷地区 n=496	33 (6.7)	90 (18.1)	15 (3.0)	98 (19.8)	42 (8.5)	158 (31.9)	117 (23.6)
石畑・武蔵地区 n=720	50 (6.9)	111 (15.4)	20 (2.8)	125 (17.4)	64 (8.9)	227 (31.5)	194 (26.9)
元狭山地区 n=1,198	89 (7.4)	200 (16.7)	28 (2.3)	225 (18.8)	93 (7.8)	379 (31.6)	284 (23.7)
箱根ヶ崎地区 n=1,350	84 (6.2)	216 (16.0)	30 (2.2)	240 (17.8)	120 (8.9)	395 (29.3)	342 (25.3)
松原地区 n=659	29 (4.4)	84 (12.7)	10 (1.5)	117 (17.8)	30 (4.6)	190 (28.8)	132 (20.0)
長岡地区 n=841	49 (5.8)	127 (15.1)	17 (2.0)	147 (17.5)	59 (7.0)	281 (33.4)	214 (25.4)
都営地区 n=953	61 (6.4)	174 (18.3)	18 (1.9)	204 (21.4)	62 (6.5)	315 (33.1)	287 (30.1)
武蔵野地区 n=270	16 (5.9)	32 (11.9)	7 (2.6)	43 (15.9)	16 (5.9)	76 (28.1)	53 (19.6)

6 他リスクとの重複

各リスク該当者が他のリスクと重複している割合をみると、リスク該当者が最も多い「物忘れリスク」該当者（2,021人）のうち42.5%が「うつ傾向リスク」、30.6%が「口腔機能低下リスク」とそれぞれ重複しています。次に該当者が多い「うつ傾向リスク」では、該当者（1,623人）のうち52.9%が「物忘れリスク」、39.7%が「口腔機能低下リスク」、37.1%が「運動機能低下リスク」と、それぞれ重複しています。

また、「生活機能低下リスク」の該当者（411人）では、「低栄養リスク」を除く全てのリスクと重複している割合が、いずれも50%を超えています。

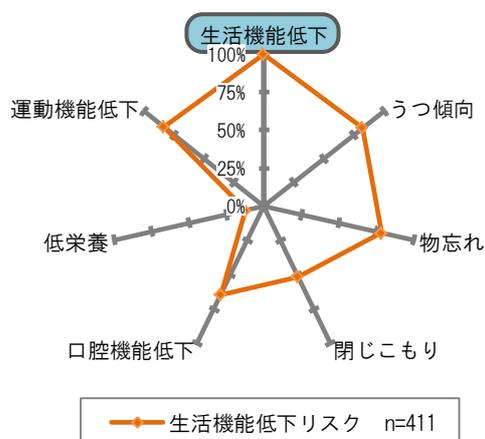
図表 2.12-1 他リスクとの重複人数及び割合（町全体）

上段：人 下段：%

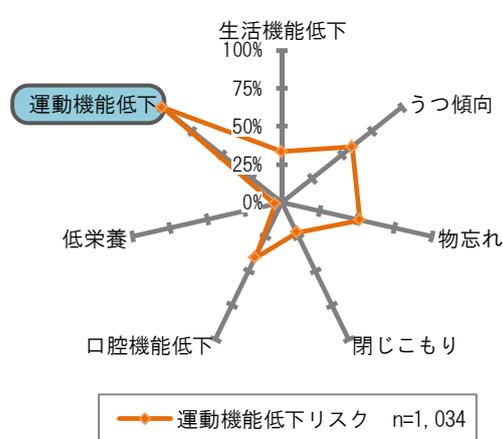
項目	生活機能低下リスク	運動機能低下リスク	低栄養リスク	口腔機能低下リスク	閉じこもりリスク	物忘れリスク	うつ傾向リスク
生活機能低下リスク	411 (100.0)	343 (83.5)	51 (12.4)	266 (64.7)	212 (51.6)	324 (78.8)	339 (82.5)
運動機能低下リスク	343 (33.2)	1,034 (100.0)	50 (4.8)	417 (40.3)	228 (22.1)	538 (52.0)	602 (58.2)
低栄養リスク	51 (35.2)	50 (34.5)	145 (100.0)	75 (51.7)	37 (25.5)	87 (60.0)	91 (62.8)
口腔機能低下リスク	266 (22.2)	417 (34.8)	75 (6.3)	1,199 (100.0)	167 (13.9)	618 (51.5)	644 (53.7)
閉じこもりリスク	212 (43.6)	228 (46.9)	37 (7.6)	167 (34.4)	486 (100.0)	247 (50.8)	257 (52.9)
物忘れリスク	324 (16.0)	538 (26.6)	87 (4.3)	618 (30.6)	247 (12.2)	2,021 (100.0)	858 (42.5)
うつ傾向リスク	339 (20.9)	602 (37.1)	91 (5.6)	644 (39.7)	257 (15.8)	858 (52.9)	1,623 (100.0)

図表 2.12-2 他リスクとの重複割合（町全体）

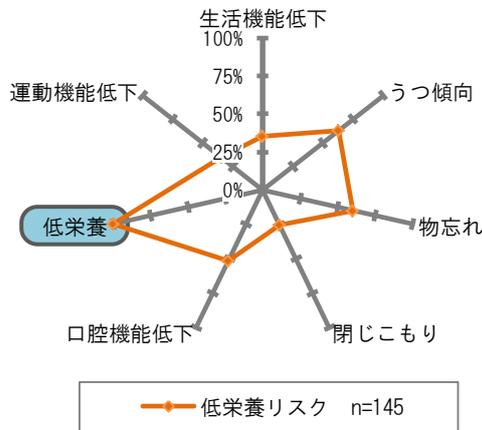
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



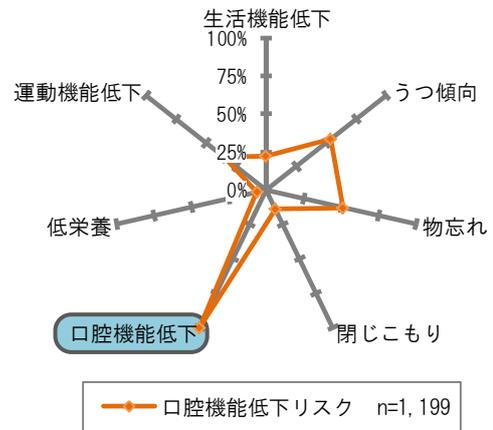
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



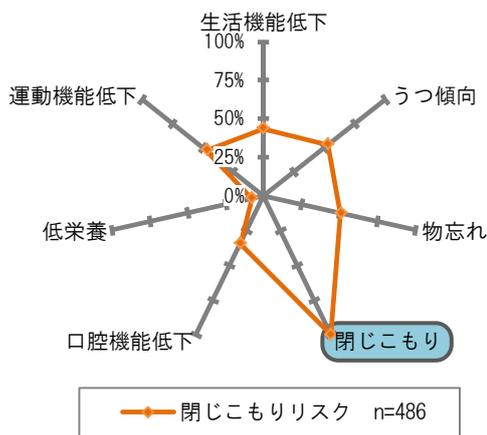
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



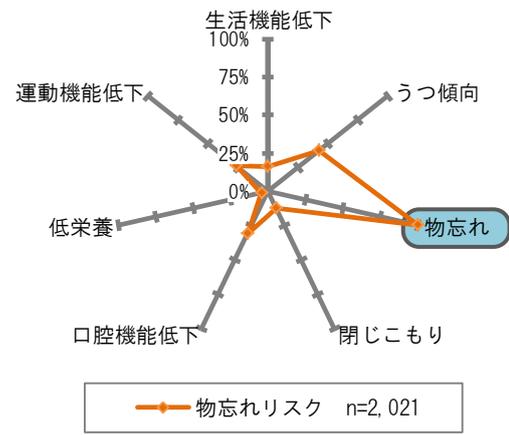
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



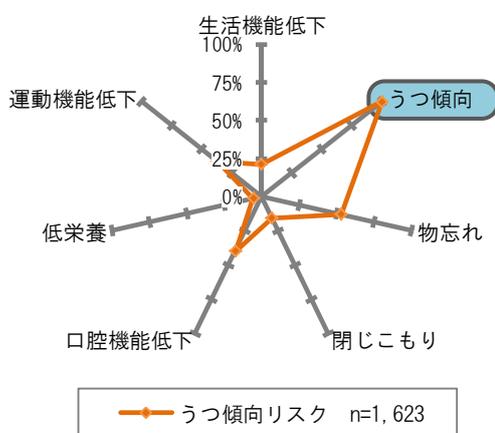
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



第3章

地区別の調査結果

第3章 地区別の調査結果

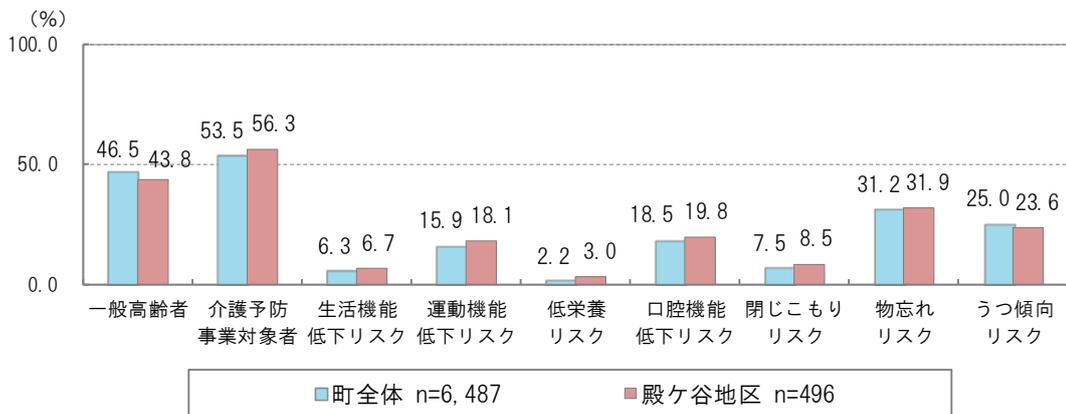
1 殿ヶ谷地区

殿ヶ谷地区の介護予防事業対象者の出現率は56.3%で、町全体の割合を2.8ポイント上回っています。リスク別の出現率は、うつ傾向リスクを除く全てのリスクで町全体の割合を上回っており、特に物忘れリスクで30%を超えています。

リスク別の出現率を性別・年齢階級別にみると、物忘れリスクでは男性は80～84歳で、女性は85～89歳でそれぞれ40%以上出現しています。

他のリスクとの重複割合をみると、物忘れリスクを除く全てのリスクで、物忘れリスクとの重複割合が50%を超えています。また、生活機能低下リスクと物忘れリスク、うつ傾向リスクとの重複割合は80%を超えています。

図表 3.1-1 介護予防事業対象者出現率及びリスク別出現率



図表 3.1-2 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

殿ヶ谷地区	男性						女性					
	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上
n=496	n=96	n=69	n=47	n=28	n=7	n=3	n=77	n=61	n=54	n=36	n=13	n=5
生活機能低下リスク	8 (8.3)	3 (4.3)	3 (6.4)	4 (14.3)	3 (42.9)	0 (0.0)	2 (2.6)	1 (1.6)	1 (1.9)	5 (13.9)	1 (7.7)	2 (40.0)
運動機能低下リスク	9 (9.4)	6 (8.7)	9 (19.1)	7 (25.0)	4 (57.1)	2 (66.7)	12 (15.6)	6 (9.8)	11 (20.4)	15 (41.7)	6 (46.2)	3 (60.0)
低栄養リスク	1 (1.0)	1 (1.4)	1 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (6.5)	3 (4.9)	3 (5.6)	0 (0.0)	1 (7.7)	0 (0.0)
口腔機能低下リスク	21 (21.9)	11 (15.9)	10 (21.3)	10 (35.7)	4 (57.1)	0 (0.0)	6 (7.8)	9 (14.8)	9 (16.7)	12 (33.3)	4 (30.8)	2 (40.0)
閉じこもりリスク	8 (8.3)	7 (10.1)	4 (8.5)	3 (10.7)	1 (14.3)	0 (0.0)	3 (3.9)	3 (4.9)	6 (11.1)	4 (11.1)	2 (15.4)	1 (20.0)
物忘れリスク	35 (36.5)	21 (30.4)	16 (34.0)	13 (46.4)	6 (85.7)	0 (0.0)	17 (22.1)	16 (26.2)	12 (22.2)	12 (33.3)	6 (46.2)	4 (80.0)
うつ傾向リスク	23 (24.0)	12 (17.4)	11 (23.4)	10 (35.7)	4 (57.1)	0 (0.0)	12 (15.6)	9 (14.8)	15 (27.8)	14 (38.9)	6 (46.2)	1 (20.0)

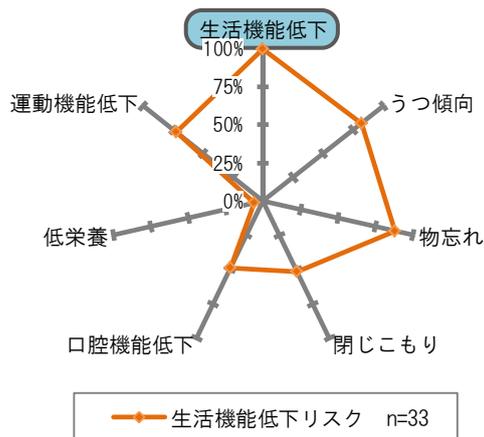
図表 3.1-3.1 他リスクとの重複人数及び割合

上段：人/下段：%

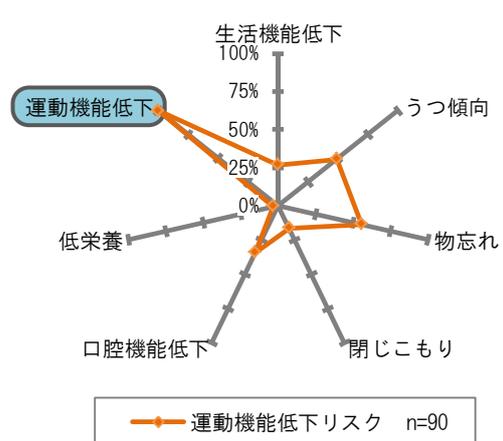
項目	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
生活機能低下リスク	33 (100.0)	24 (72.7)	2 (6.1)	16 (48.5)	17 (51.5)	29 (87.9)	27 (81.8)
運動機能低下リスク	24 (26.7)	90 (100.0)	3 (3.3)	31 (34.4)	15 (16.7)	50 (55.6)	44 (48.9)
低栄養リスク	2 (13.3)	3 (20.0)	15 (100.0)	4 (26.7)	3 (20.0)	9 (60.0)	6 (40.0)
口腔機能低下リスク	16 (16.3)	31 (31.6)	4 (4.1)	98 (100.0)	11 (11.2)	52 (53.1)	50 (51.0)
閉じこもりリスク	17 (40.5)	15 (35.7)	3 (7.1)	11 (26.2)	42 (100.0)	22 (52.4)	21 (50.0)
物忘れリスク	29 (18.4)	50 (31.6)	9 (5.7)	52 (32.9)	22 (13.9)	158 (100.0)	63 (39.9)
うつ傾向リスク	27 (23.1)	44 (37.6)	6 (5.1)	50 (42.7)	21 (17.9)	63 (53.8)	117 (100.0)

図表 3.1-3.2 他リスクとの重複割合

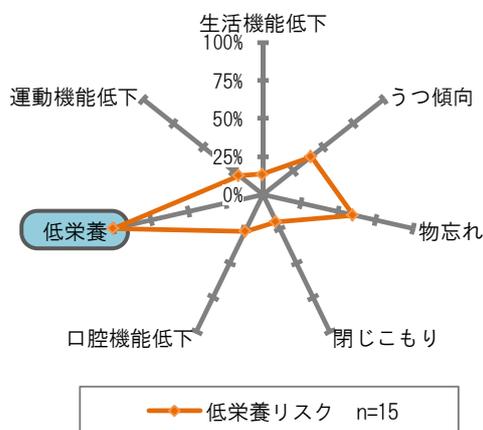
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



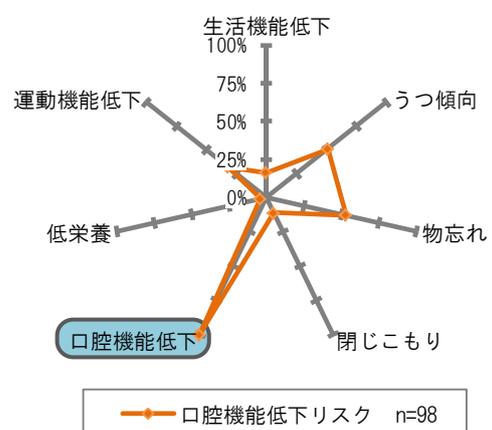
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



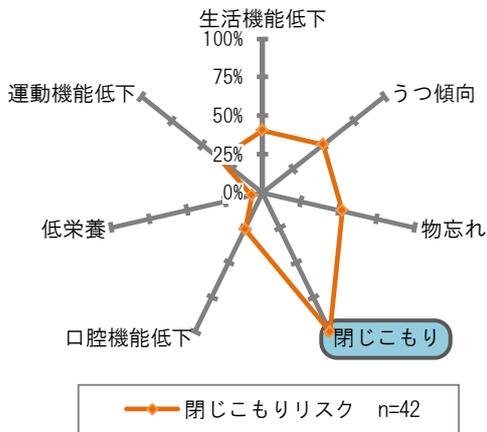
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



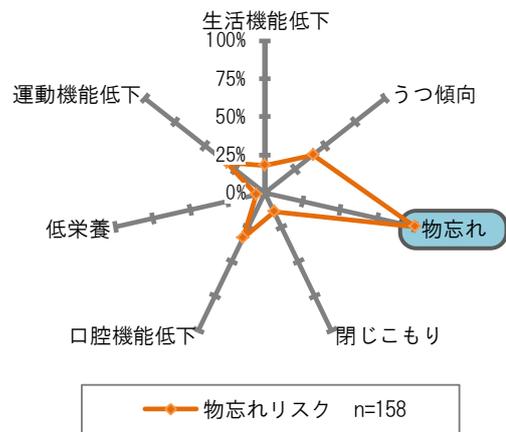
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



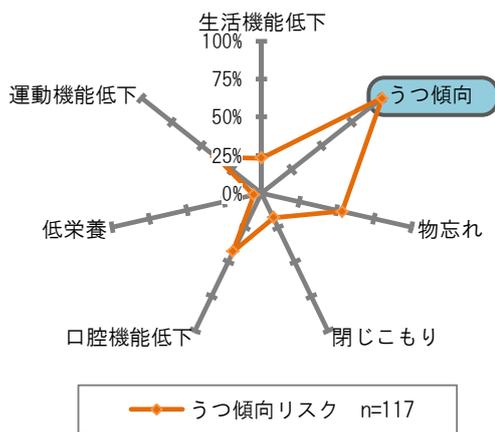
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



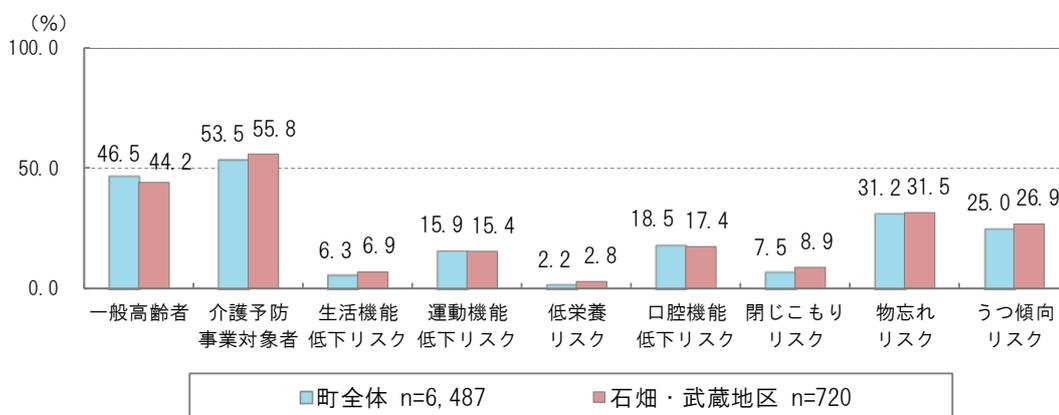
2 石畑・武蔵地区

石畑・武蔵地区の介護予防事業対象者の出現率は 55.8%で、町全体の割合を 2.3 ポイント上回っています。リスク別の出現率をみると、運動機能低下リスク、口腔機能低下リスクを除く全てのリスク項目で町全体の割合を上回っています。

リスク別の出現率を性別・年齢階級別にみると、物忘れリスクでは男性は 80～84 歳で 40%を超えています。女性は 75～79 歳で 30%を超えています。

他のリスクとの重複割合をみると、物忘れリスクを除く全てのリスク項目でうつ傾向リスクとの重複割合が 50%を超えています。また、生活機能低下リスクと物忘れリスク、うつ傾向リスクとの重複割合は 80%を超えています。

図表 3.2-1 介護予防事業対象者出現率及びリスク別出現率



図表 3.2-2 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

石畑・武蔵地区 n=720	男性						女性					
	65歳 ～ 69歳 n=109	70歳 ～ 74歳 n=102	75歳 ～ 79歳 n=68	80歳 ～ 84歳 n=45	85歳 ～ 89歳 n=17	90歳 以上 n=4	65歳 ～ 69歳 n=110	70歳 ～ 74歳 n=105	75歳 ～ 79歳 n=85	80歳 ～ 84歳 n=53	85歳 ～ 89歳 n=15	90歳 以上 n=7
生活機能 低下リスク	3 (2.8)	4 (3.9)	6 (8.8)	3 (6.7)	5 (29.4)	1 (25.0)	7 (6.4)	4 (3.8)	5 (5.9)	4 (7.5)	3 (20.0)	5 (71.4)
運動機能 低下リスク	6 (5.5)	4 (3.9)	10 (14.7)	10 (22.2)	10 (58.8)	2 (50.0)	14 (12.7)	12 (11.4)	17 (20.0)	13 (24.5)	7 (46.7)	6 (85.7)
低栄養 リスク	2 (1.8)	4 (3.9)	2 (2.9)	3 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.7)	1 (1.0)	3 (3.5)	2 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
口腔機能 低下リスク	12 (11.0)	18 (17.6)	8 (11.8)	10 (22.2)	3 (17.6)	0 (0.0)	16 (14.5)	15 (14.3)	21 (24.7)	14 (26.4)	4 (26.7)	4 (57.1)
閉じこもり リスク	6 (5.5)	8 (7.8)	6 (8.8)	7 (15.6)	3 (17.6)	1 (25.0)	5 (4.5)	7 (6.7)	11 (12.9)	4 (7.5)	2 (13.3)	4 (57.1)
物忘れ リスク	30 (27.5)	33 (32.4)	25 (36.8)	22 (48.9)	9 (52.9)	1 (25.0)	28 (25.5)	27 (25.7)	29 (34.1)	15 (28.3)	4 (26.7)	4 (57.1)
うつ傾向 リスク	23 (21.1)	19 (18.6)	16 (23.5)	20 (44.4)	9 (52.9)	1 (25.0)	22 (20.0)	22 (21.0)	31 (36.5)	23 (43.4)	4 (26.7)	4 (57.1)

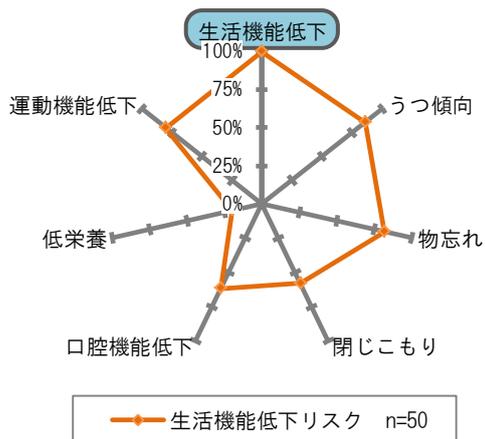
図表 3.2-3.1 他リスクとの重複人数及び割合

上段：人/下段：%

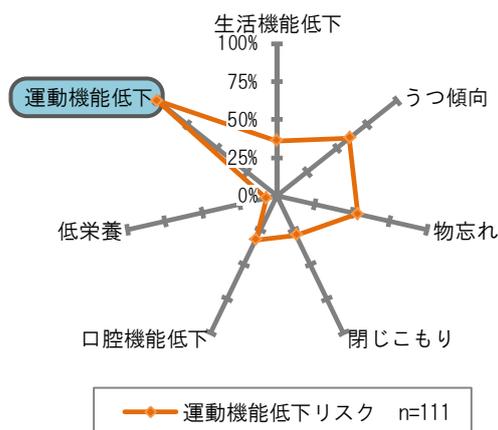
項目	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
生活機能低下リスク	50 (100.0)	40 (80.0)	10 (20.0)	31 (62.0)	29 (58.0)	41 (82.0)	43 (86.0)
運動機能低下リスク	40 (36.0)	111 (100.0)	8 (7.2)	36 (32.4)	32 (28.8)	60 (54.1)	67 (60.4)
低栄養リスク	10 (50.0)	8 (40.0)	20 (100.0)	11 (55.0)	6 (30.0)	13 (65.0)	13 (65.0)
口腔機能低下リスク	31 (24.8)	36 (28.8)	11 (8.8)	125 (100.0)	20 (16.0)	64 (51.2)	69 (55.2)
閉じこもりリスク	29 (45.3)	32 (50.0)	6 (9.4)	20 (31.3)	64 (100.0)	30 (46.9)	37 (57.8)
物忘れリスク	41 (18.1)	60 (26.4)	13 (5.7)	64 (28.2)	30 (13.2)	227 (100.0)	96 (42.3)
うつ傾向リスク	43 (22.2)	67 (34.5)	13 (6.7)	69 (35.6)	37 (19.1)	96 (49.5)	194 (100.0)

図表 3.2-3.2 他リスクとの重複割合

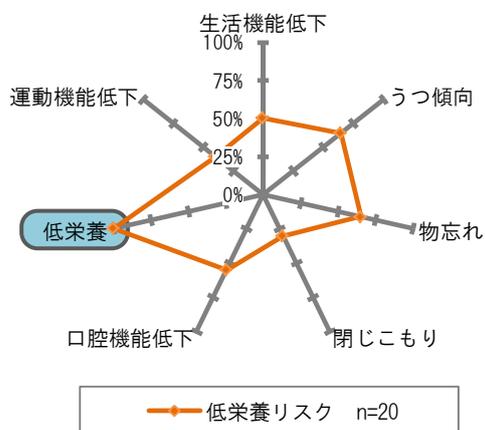
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



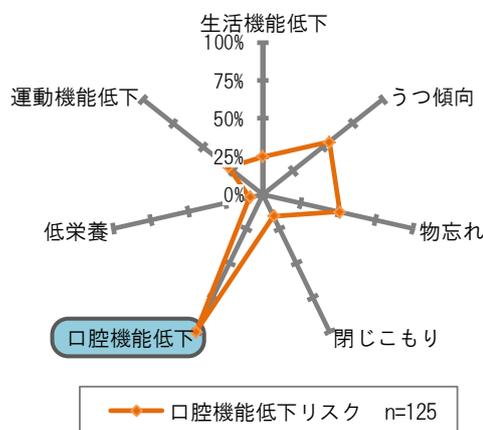
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



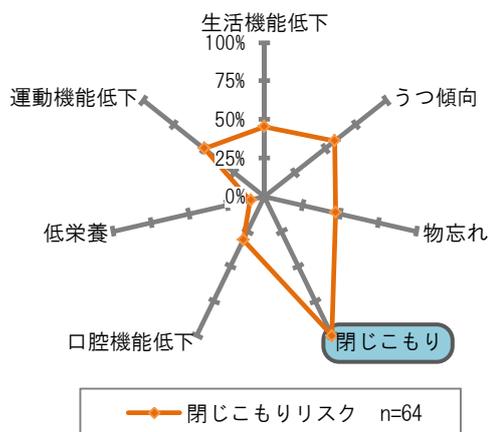
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



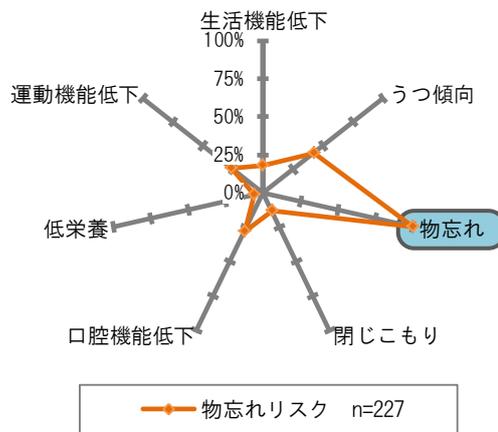
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



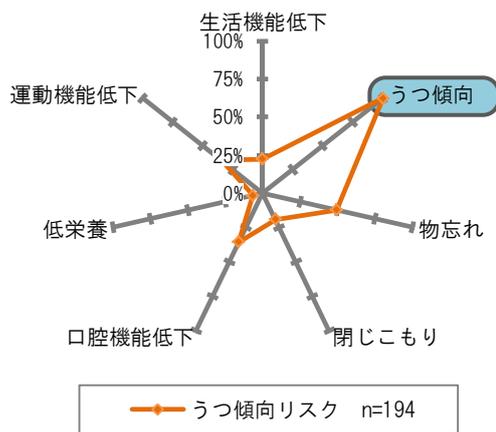
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



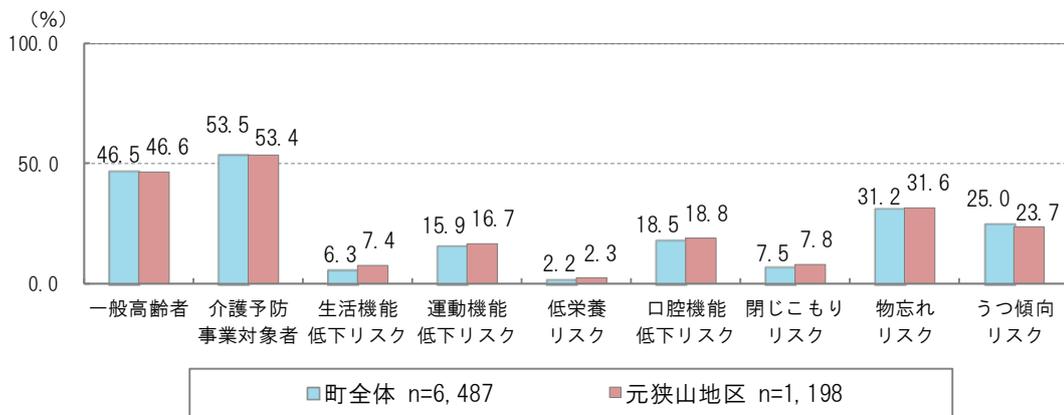
3 元狭山地区

元狭山地区の介護予防事業対象者の出現率は53.4%で、町全体の割合を0.1ポイント下回っています。リスク別の出現率をみると、うつ傾向リスクを除く全てのリスク項目で町全体の割合を上回っています。

リスク別の出現率を性別・年齢階級別にみると、うつ傾向リスクでは男女ともに75～79歳以上の年代で20%を超えています。

他のリスクとの重複割合をみると、口腔機能低下リスクを除く全てのリスク項目で物忘れリスクとの重複割合が50%を超えています。また、生活機能低下リスクと運動機能低下リスクとの重複割合は80%を超えています。

図表 3.3-1 介護予防事業対象者出現率及びリスク別出現率



図表 3.3-2 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

元狭山地区 n=1,198	男性						女性					
	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上
	n=193	n=178	n=115	n=65	n=23	n=4	n=219	n=171	n=124	n=74	n=23	n=9
生活機能 低下リスク	6 (3.1)	8 (4.5)	11 (9.6)	8 (12.3)	5 (21.7)	2 (50.0)	7 (3.2)	6 (3.5)	11 (8.9)	9 (12.2)	9 (39.1)	7 (77.8)
運動機能 低下リスク	11 (5.7)	18 (10.1)	14 (12.2)	15 (23.1)	10 (43.5)	2 (50.0)	17 (7.8)	23 (13.5)	38 (30.6)	29 (39.2)	15 (65.2)	8 (88.9)
低栄養 リスク	1 (0.5)	1 (0.6)	2 (1.7)	2 (3.1)	2 (8.7)	0 (0.0)	2 (0.9)	1 (0.6)	5 (4.0)	9 (12.2)	1 (4.3)	2 (22.2)
口腔機能 低下リスク	25 (13.0)	22 (12.4)	24 (20.9)	19 (29.2)	10 (43.5)	2 (50.0)	31 (14.2)	26 (15.2)	32 (25.8)	18 (24.3)	10 (43.5)	6 (66.7)
閉じこもり リスク	11 (5.7)	8 (4.5)	8 (7.0)	9 (13.8)	6 (26.1)	2 (50.0)	9 (4.1)	8 (4.7)	8 (6.5)	11 (14.9)	10 (43.5)	3 (33.3)
物忘れ リスク	61 (31.6)	50 (28.1)	40 (34.8)	22 (33.8)	12 (52.2)	2 (50.0)	50 (22.8)	37 (21.6)	54 (43.5)	31 (41.9)	14 (60.9)	6 (66.7)
うつ傾向 リスク	37 (19.2)	32 (18.0)	24 (20.9)	24 (36.9)	12 (52.2)	1 (25.0)	39 (17.8)	31 (18.1)	34 (27.4)	31 (41.9)	13 (56.5)	6 (66.7)

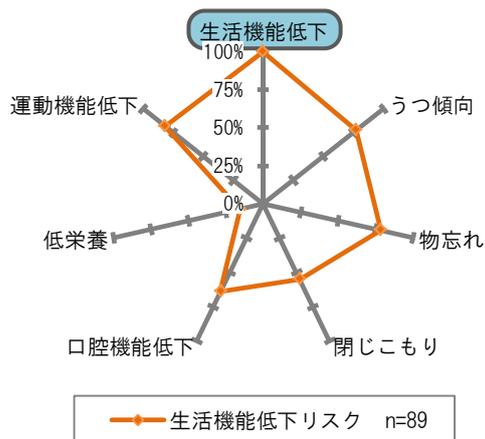
図表 3.3-3.1 他リスクとの重複人数及び割合

上段：人/下段：%

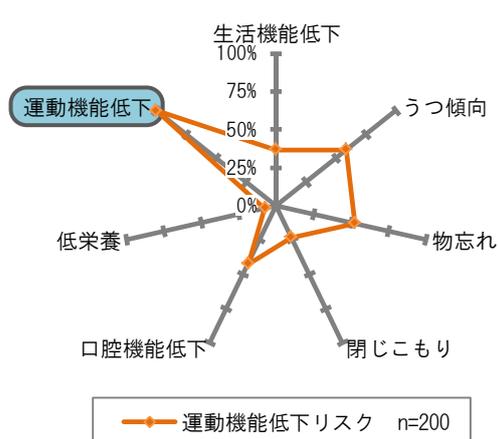
項目	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
生活機能低下リスク	89 (100.0)	73 (82.0)	14 (15.7)	57 (64.0)	49 (55.1)	70 (78.7)	69 (77.5)
運動機能低下リスク	73 (36.5)	200 (100.0)	15 (7.5)	85 (42.5)	46 (23.0)	105 (52.5)	117 (58.5)
低栄養リスク	14 (50.0)	15 (53.6)	28 (100.0)	18 (64.3)	11 (39.3)	18 (64.3)	22 (78.6)
口腔機能低下リスク	57 (25.3)	85 (37.8)	18 (8.0)	225 (100.0)	34 (15.1)	107 (47.6)	112 (49.8)
閉じこもりリスク	49 (52.7)	46 (49.5)	11 (11.8)	34 (36.6)	93 (100.0)	53 (57.0)	49 (52.7)
物忘れリスク	70 (18.5)	105 (27.7)	18 (4.7)	107 (28.2)	53 (14.0)	379 (100.0)	149 (39.3)
うつ傾向リスク	69 (24.3)	117 (41.2)	22 (7.7)	112 (39.4)	49 (17.3)	149 (52.5)	284 (100.0)

図表 3.3-3.2 他リスクとの重複割合

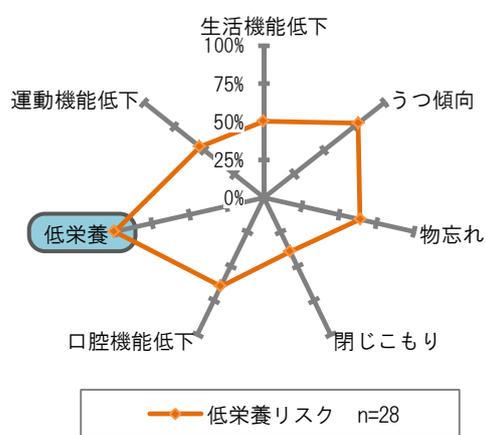
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



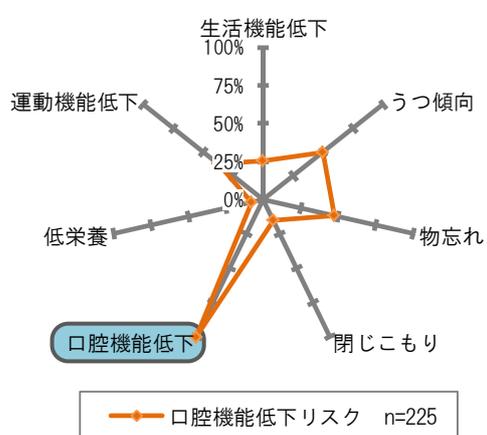
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



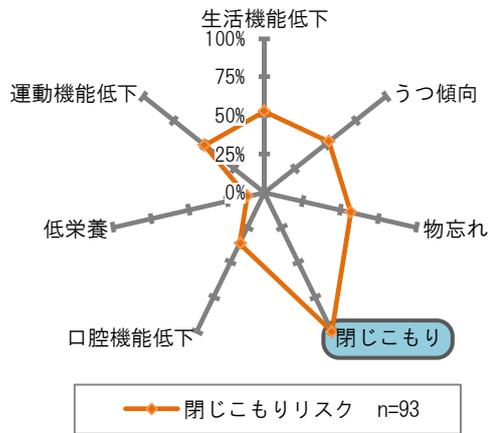
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



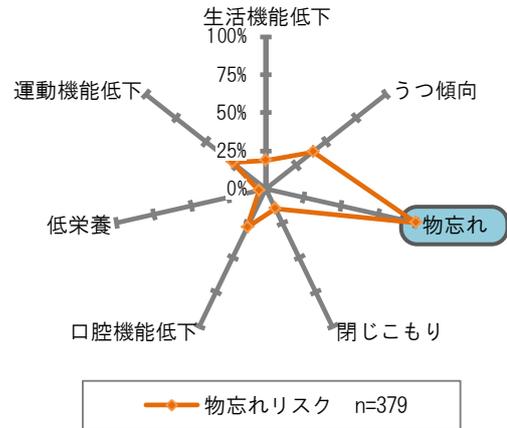
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



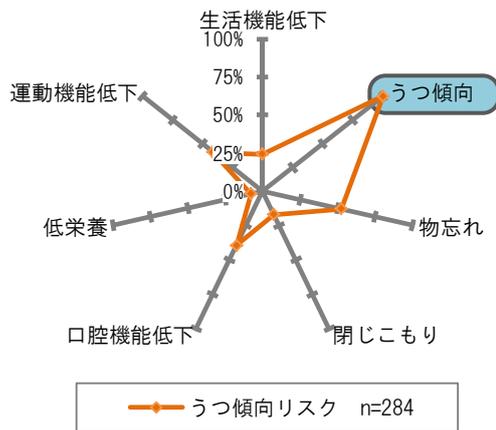
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



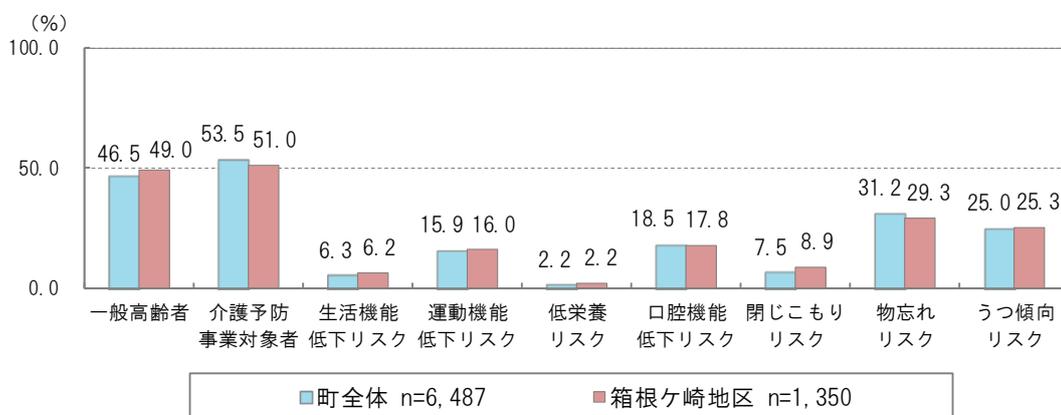
4 箱根ヶ崎地区

箱根ヶ崎地区の介護予防事業対象者の出現率は51.0%で、町全体の割合を2.5ポイント下回っています。リスク別の出現率は、運動機能低下リスク、閉じこもりリスク、うつ傾向リスクで町全体の割合を上回っています。

リスク別の出現率を性別・年齢階級別にみると、物忘れリスクでは男女ともに75～79歳以上の年代で30%を超えています。

他のリスクとの重複割合をみると、運動機能低下リスクを除く全てのリスク項目で物忘れリスクとの重複割合が50%を超えています。また、生活機能低下リスクと運動機能低下リスク、うつ傾向リスクとの重複割合は80%を超えています。

図表 3.4-1 介護予防事業対象者出現率及びリスク別出現率



図表 3.4-2 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

箱根ヶ崎地区 n=1,350	男性						女性					
	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上
	n=199	n=175	n=154	n=77	n=25	n=10	n=217	n=206	n=148	n=86	n=40	n=13
生活機能 低下リスク	9 (4.5)	7 (4.0)	11 (7.1)	6 (7.8)	4 (16.0)	4 (40.0)	2 (0.9)	6 (2.9)	8 (5.4)	9 (10.5)	9 (22.5)	9 (69.2)
運動機能 低下リスク	13 (6.5)	9 (5.1)	16 (10.4)	13 (16.9)	10 (40.0)	5 (50.0)	17 (7.8)	36 (17.5)	31 (20.9)	33 (38.4)	22 (55.0)	11 (84.6)
低栄養 リスク	2 (1.0)	5 (2.9)	1 (0.6)	3 (3.9)	1 (4.0)	0 (0.0)	5 (2.3)	4 (1.9)	5 (3.4)	2 (2.3)	2 (5.0)	0 (0.0)
口腔機能 低下リスク	27 (13.6)	22 (12.6)	33 (21.4)	23 (29.9)	5 (20.0)	5 (50.0)	32 (14.7)	27 (13.1)	29 (19.6)	20 (23.3)	12 (30.0)	5 (38.5)
閉じこもり リスク	15 (7.5)	13 (7.4)	13 (8.4)	8 (10.4)	3 (12.0)	3 (30.0)	9 (4.1)	19 (9.2)	10 (6.8)	10 (11.6)	8 (20.0)	9 (69.2)
物忘れ リスク	51 (25.6)	50 (28.6)	50 (32.5)	27 (35.1)	13 (52.0)	6 (60.0)	56 (25.8)	42 (20.4)	46 (31.1)	31 (36.0)	16 (40.0)	7 (53.8)
うつ傾向 リスク	36 (18.1)	26 (14.9)	44 (28.6)	24 (31.2)	10 (40.0)	6 (60.0)	46 (21.2)	45 (21.8)	45 (30.4)	34 (39.5)	18 (45.0)	8 (61.5)

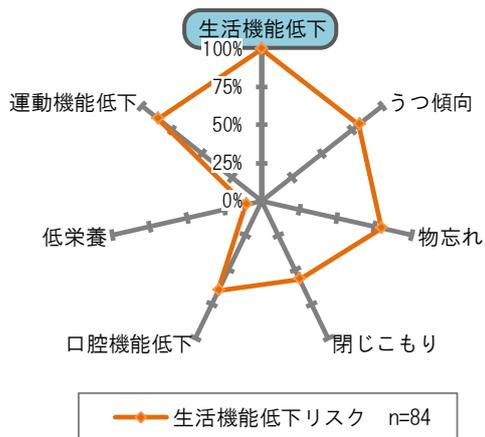
図表 3.4-3.1 他リスクとの重複人数及び割合

上段：人/下段：%

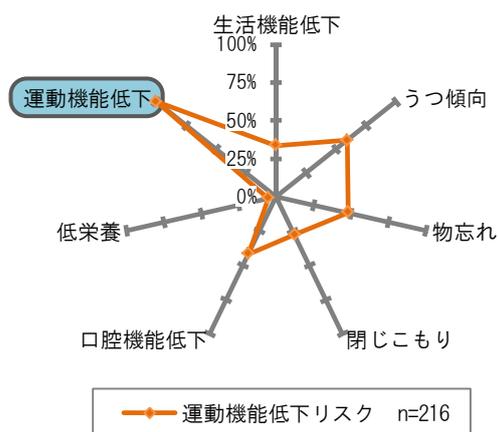
項目	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
生活機能低下リスク	84 (100.0)	73 (86.9)	9 (10.7)	55 (65.5)	48 (57.1)	67 (79.8)	68 (81.0)
運動機能低下リスク	73 (33.8)	216 (100.0)	11 (5.1)	91 (42.1)	60 (27.8)	104 (48.1)	128 (59.3)
低栄養リスク	9 (30.0)	11 (36.7)	30 (100.0)	13 (43.3)	5 (16.7)	16 (53.3)	21 (70.0)
口腔機能低下リスク	55 (22.9)	91 (37.9)	13 (5.4)	240 (100.0)	37 (15.4)	135 (56.3)	133 (55.4)
閉じこもりリスク	48 (40.0)	60 (50.0)	5 (4.2)	37 (30.8)	120 (100.0)	62 (51.7)	65 (54.2)
物忘れリスク	67 (17.0)	104 (26.3)	16 (4.1)	135 (34.2)	62 (15.7)	395 (100.0)	185 (46.8)
うつ傾向リスク	68 (19.9)	128 (37.4)	21 (6.1)	133 (38.9)	65 (19.0)	185 (54.1)	342 (100.0)

図表 3.4-3.2 他リスクとの重複割合

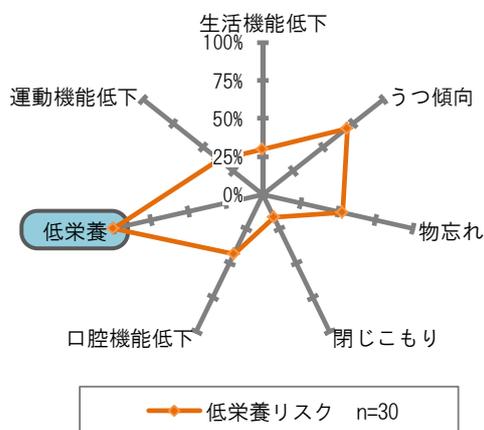
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



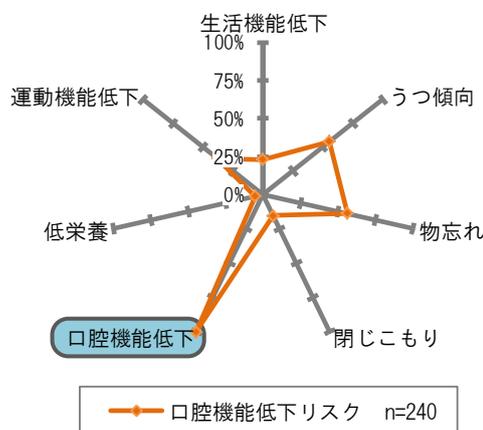
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



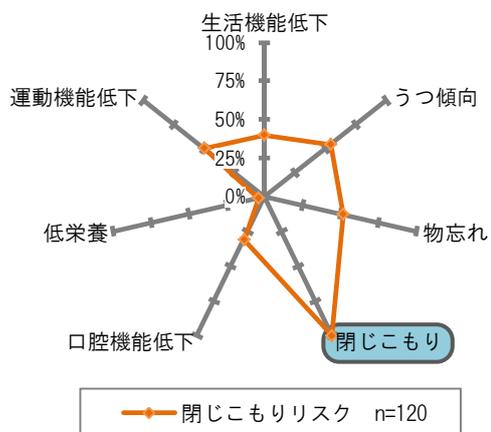
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



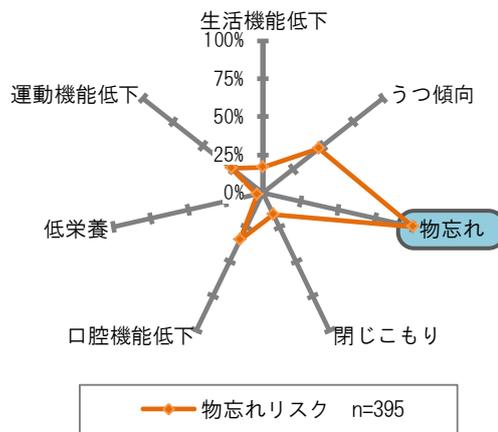
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



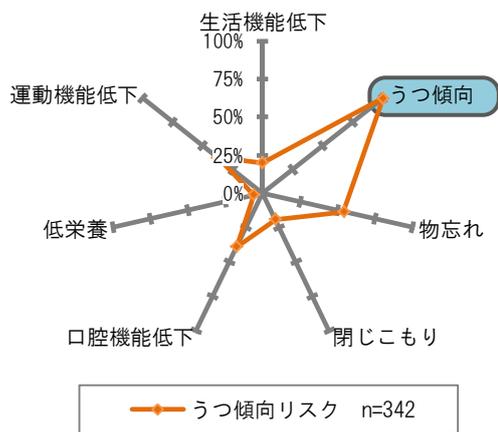
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



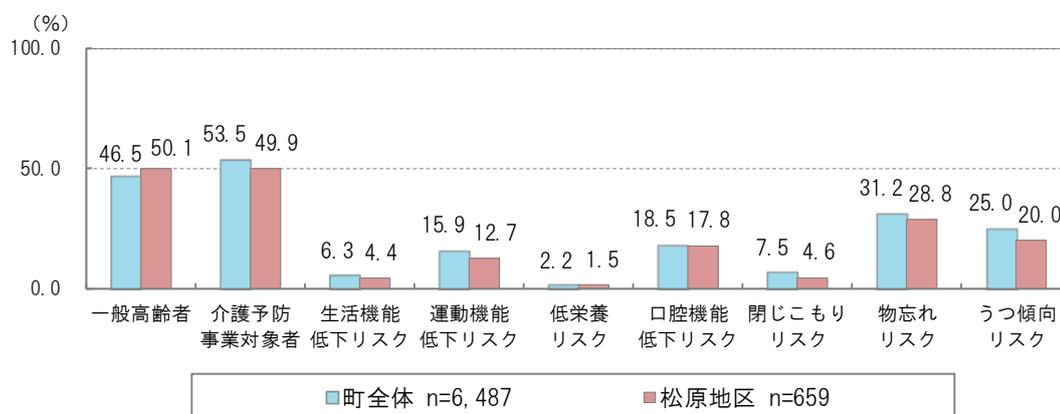
【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



5 松原地区

松原地区の介護予防事業対象者の出現率は49.9%で、町全体の割合を3.6ポイント下回っています。リスク別の出現率は、全てのリスクで町全体の割合を下回っています。リスク別の出現率を性別・年齢階級別にみると、物忘れリスクでは男性は80歳以上の年代で、女性は75歳以上の年代で40%を超えています。他のリスクとの重複割合をみると、閉じこもりリスクを除く全てのリスク項目で物忘れリスクとの重複割合が50%を超えています。また、生活機能低下リスクと運動機能低下リスクとの重複割合は80%を超えています。

図表 3.5-1 介護予防事業対象者出現率及びリスク別出現率



図表 3.5-2 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

松原地区 n=659	男性						女性					
	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 以上	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 以上
	n=138	n=98	n=58	n=25	n=8	n=2	n=133	n=97	n=68	n=21	n=8	n=3
生活機能 低下リスク	2 (1.4)	5 (5.1)	1 (1.7)	3 (12.0)	3 (37.5)	1 (50.0)	2 (1.5)	3 (3.1)	6 (8.8)	1 (4.8)	2 (25.0)	0 (0.0)
運動機能 低下リスク	9 (6.5)	9 (9.2)	4 (6.9)	5 (20.0)	5 (62.5)	1 (50.0)	16 (12.0)	12 (12.4)	12 (17.6)	7 (33.3)	4 (50.0)	0 (0.0)
低栄養 リスク	1 (0.7)	1 (1.0)	2 (3.4)	1 (4.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.8)	2 (2.1)	2 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
口腔機能 低下リスク	13 (9.4)	25 (25.5)	12 (20.7)	6 (24.0)	4 (50.0)	1 (50.0)	19 (14.3)	16 (16.5)	12 (17.6)	6 (28.6)	3 (37.5)	0 (0.0)
閉じこもり リスク	1 (0.7)	4 (4.1)	3 (5.2)	2 (8.0)	2 (25.0)	0 (0.0)	5 (3.8)	8 (8.2)	2 (2.9)	1 (4.8)	2 (25.0)	0 (0.0)
物忘れ リスク	30 (21.7)	29 (29.6)	19 (32.8)	12 (48.0)	4 (50.0)	2 (100.0)	26 (19.5)	25 (25.8)	28 (41.2)	10 (47.6)	4 (50.0)	1 (33.3)
うつ傾向 リスク	17 (12.3)	20 (20.4)	11 (19.0)	9 (36.0)	8 (100.0)	2 (100.0)	17 (12.8)	18 (18.6)	18 (26.5)	8 (38.1)	4 (50.0)	0 (0.0)

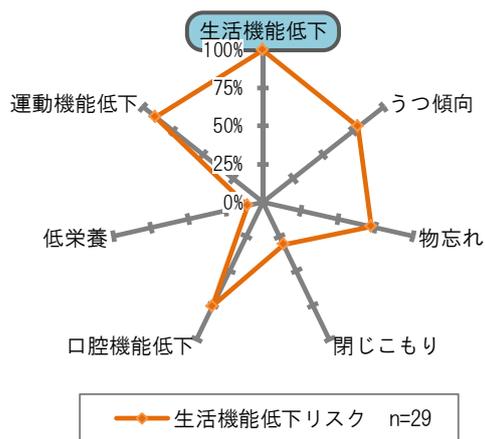
図表 3.5-3.1 他リスクとの重複人数及び割合

上段：人/下段：%

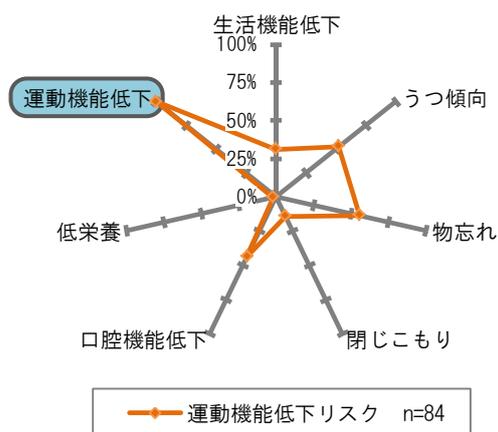
項目	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
生活機能低下リスク	29 (100.0)	26 (89.7)	3 (10.3)	22 (75.9)	9 (31.0)	21 (72.4)	23 (79.3)
運動機能低下リスク	26 (31.0)	84 (100.0)	2 (2.4)	37 (44.0)	12 (14.3)	47 (56.0)	44 (52.4)
低栄養リスク	3 (30.0)	2 (20.0)	10 (100.0)	5 (50.0)	2 (20.0)	5 (50.0)	4 (40.0)
口腔機能低下リスク	22 (18.8)	37 (31.6)	5 (4.3)	117 (100.0)	11 (9.4)	59 (50.4)	51 (43.6)
閉じこもりリスク	9 (30.0)	12 (40.0)	2 (6.7)	11 (36.7)	30 (100.0)	8 (26.7)	11 (36.7)
物忘れリスク	21 (11.1)	47 (24.7)	5 (2.6)	59 (31.1)	8 (4.2)	190 (100.0)	71 (37.4)
うつ傾向リスク	23 (17.4)	44 (33.3)	4 (3.0)	51 (38.6)	11 (8.3)	71 (53.8)	132 (100.0)

図表 3.5-3.2 他リスクとの重複割合

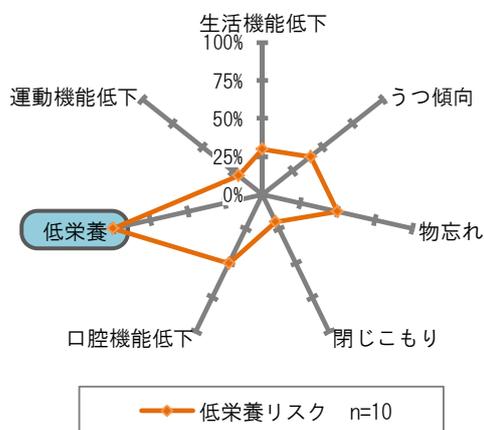
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



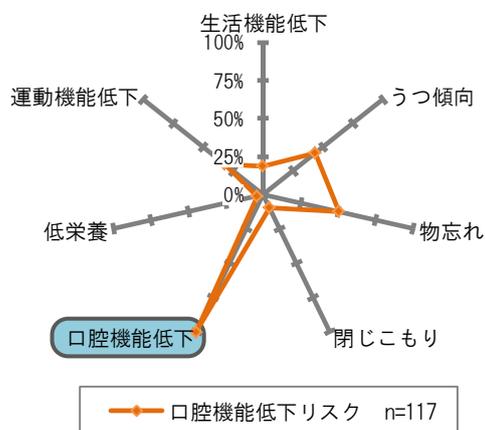
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



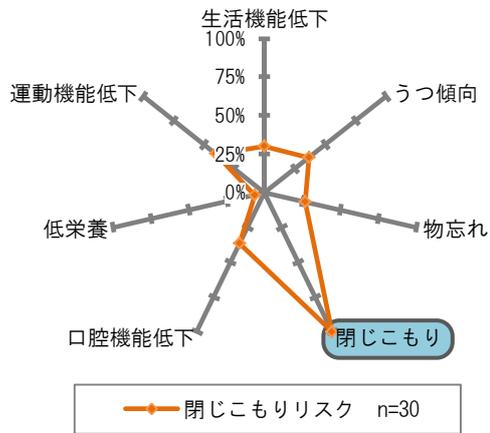
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



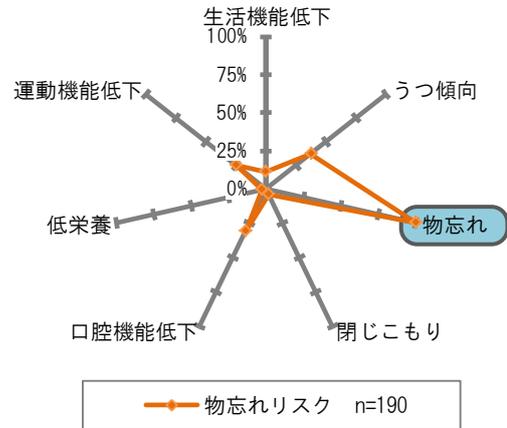
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



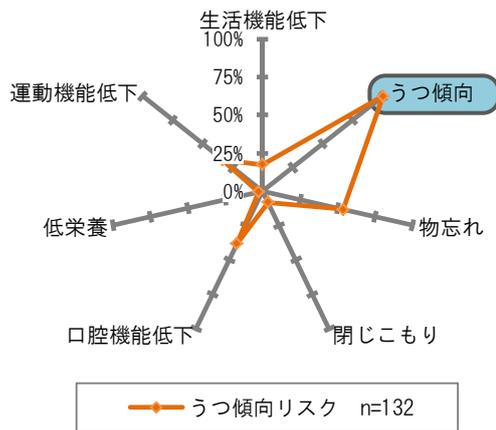
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



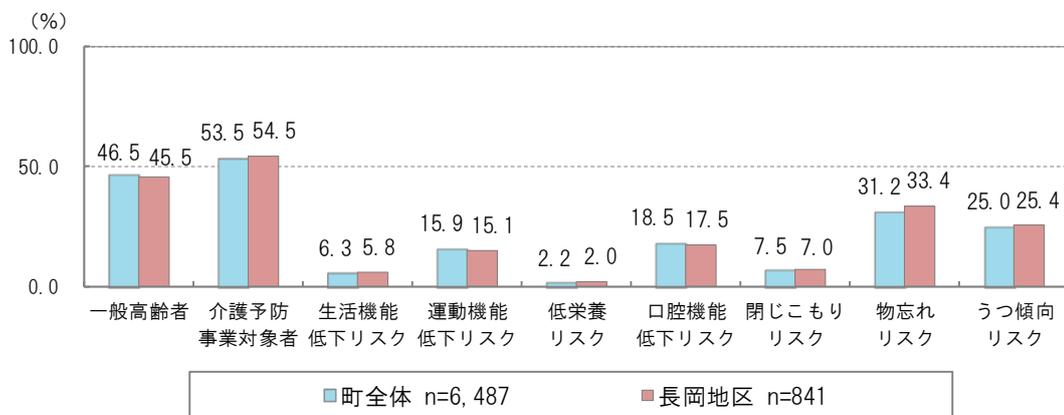
6 長岡地区

長岡地区の介護予防事業対象者の出現率は 54.5%で、町全体の割合を 1.0 ポイント上回っています。リスク別の出現率は、物忘れリスクとうつ傾向リスクが町全体の割合を上回り、その他の全てのリスクは町全体の割合以下となっています。

リスク別の出現率を性別・年齢階級別にみると、物忘れリスクでは女性は 65～69 歳、90 歳以上を除く年代で 30%を超えています。うつ傾向リスクでは男女ともに 70 歳以上の年代で 20%を超えています。

他のリスクとの重複割合をみると、全てのリスク項目で物忘れリスクとの重複割合が 50%を超えています。また、生活機能低下リスクと運動機能低下リスク、うつ傾向リスクとの重複割合は 80%を超えています。

図表 3.6-1 介護予防事業対象者出現率及びリスク別出現率



図表 3.6-2 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

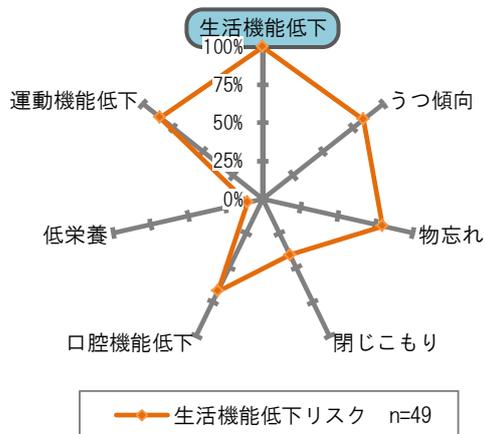
長岡地区 n=841	男性						女性					
	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上
	n=146	n=122	n=94	n=34	n=12	n=0	n=159	n=106	n=102	n=43	n=18	n=5
生活機能 低下リスク	5 (3.4)	7 (5.7)	6 (6.4)	1 (2.9)	4 (33.3)	0 (0.0)	3 (1.9)	5 (4.7)	6 (5.9)	6 (14.0)	4 (22.2)	2 (40.0)
運動機能 低下リスク	10 (6.8)	13 (10.7)	14 (14.9)	4 (11.8)	4 (33.3)	0 (0.0)	18 (11.3)	18 (17.0)	21 (20.6)	14 (32.6)	7 (38.9)	4 (80.0)
低栄養 リスク	4 (2.7)	2 (1.6)	1 (1.1)	2 (5.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.6)	3 (2.8)	1 (1.0)	3 (7.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
口腔機能 低下リスク	21 (14.4)	20 (16.4)	17 (18.1)	5 (14.7)	3 (25.0)	0 (0.0)	25 (15.7)	22 (20.8)	18 (17.6)	10 (23.3)	4 (22.2)	2 (40.0)
閉じこもり リスク	12 (8.2)	6 (4.9)	7 (7.4)	3 (8.8)	4 (33.3)	0 (0.0)	7 (4.4)	2 (1.9)	8 (7.8)	3 (7.0)	5 (27.8)	2 (40.0)
物忘れ リスク	48 (32.9)	40 (32.8)	34 (36.2)	9 (26.5)	9 (75.0)	0 (0.0)	44 (27.7)	36 (34.0)	35 (34.3)	15 (34.9)	10 (55.6)	1 (20.0)
うつ傾向 リスク	35 (24.0)	34 (27.9)	24 (25.5)	9 (26.5)	6 (50.0)	0 (0.0)	30 (18.9)	29 (27.4)	21 (20.6)	16 (37.2)	7 (38.9)	3 (60.0)

図表 3.6-3.1 他リスクとの重複人数及び割合 上段：人/下段：%

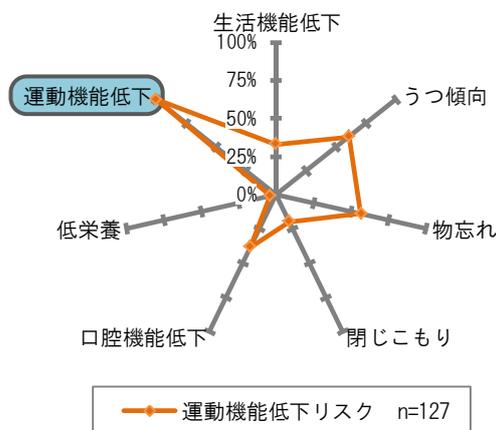
項目	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
生活機能低下リスク	49 (100.0)	42 (85.7)	5 (10.2)	33 (67.3)	20 (40.8)	39 (79.6)	41 (83.7)
運動機能低下リスク	42 (33.1)	127 (100.0)	5 (3.9)	49 (38.6)	25 (19.7)	72 (56.7)	77 (60.6)
低栄養リスク	5 (29.4)	5 (29.4)	17 (100.0)	9 (52.9)	5 (29.4)	11 (64.7)	11 (64.7)
口腔機能低下リスク	33 (22.4)	49 (33.3)	9 (6.1)	147 (100.0)	19 (12.9)	78 (53.1)	82 (55.8)
閉じこもりリスク	20 (33.9)	25 (42.4)	5 (8.5)	19 (32.2)	59 (100.0)	30 (50.8)	27 (45.8)
物忘れリスク	39 (13.9)	72 (25.6)	11 (3.9)	78 (27.8)	30 (10.7)	281 (100.0)	114 (40.6)
うつ傾向リスク	41 (19.2)	77 (36.0)	11 (5.1)	82 (38.3)	27 (12.6)	114 (53.3)	214 (100.0)

図表 3.6-3.2 他リスクとの重複割合

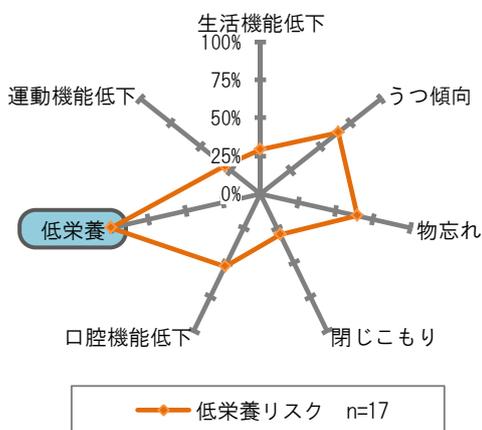
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



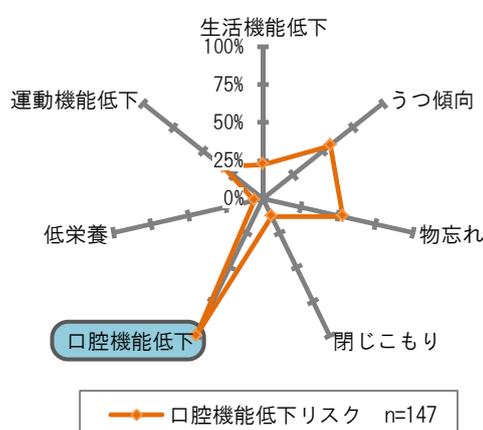
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



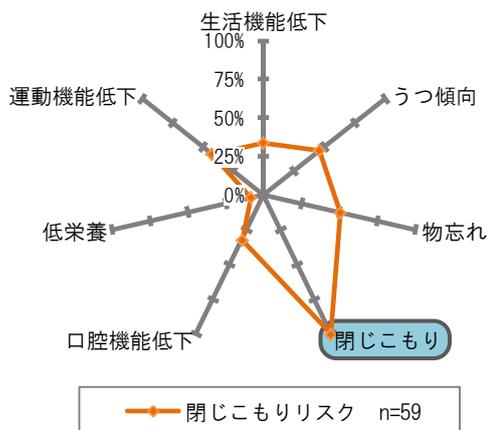
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



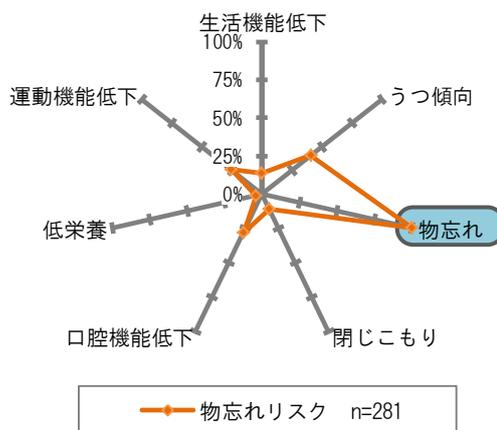
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



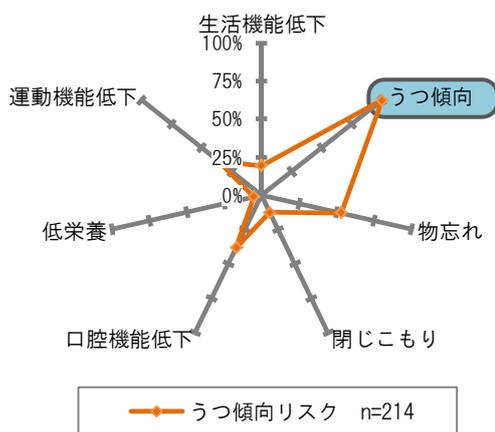
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



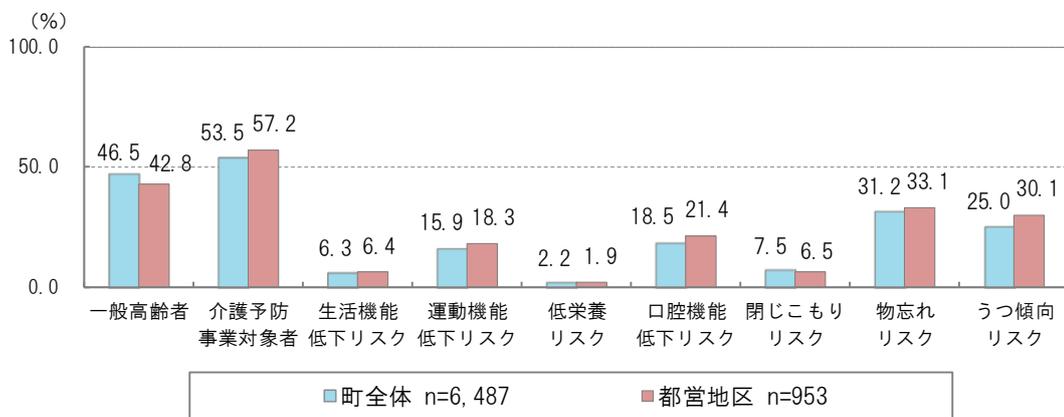
7 都営地区

都営地区の介護予防事業対象者の出現率は57.2%で、町全体の割合を3.7ポイント上回っています。リスク別の出現率は、低栄養リスク及び閉じこもりリスクを除く全てのリスクで町全体の割合を上回っており、特にうつ傾向リスクでは町の割合を5.1ポイント上回っています。

リスク別の出現率を性別・年齢階級別にみると、物忘れリスクでは男性は全ての年代で30%を超えています。うつ傾向リスクでは男女ともに75歳以上の年代で30%を超えています。

他のリスクとの重複割合をみると、全てのリスク項目で物忘れリスクとの重複割合が50%を超えています。また、生活機能低下リスクと運動機能低下リスク、うつ傾向リスクとの重複割合は80%を超えています。

図表 3.7-1 介護予防事業対象者出現率及びリスク別出現率



図表 3.7-2 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

都営地区 n=953	男性						女性					
	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 以上	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 以上
	n=109	n=112	n=99	n=64	n=26	n=2	n=146	n=136	n=136	n=94	n=22	n=7
生活機能 低下リスク	5 (4.6)	4 (3.6)	8 (8.1)	11 (17.2)	5 (19.2)	1 (50.0)	4 (2.7)	2 (1.5)	8 (5.9)	8 (8.5)	4 (18.2)	1 (14.3)
運動機能 低下リスク	8 (7.3)	11 (9.8)	17 (17.2)	19 (29.7)	12 (46.2)	1 (50.0)	20 (13.7)	16 (11.8)	34 (25.0)	24 (25.5)	8 (36.4)	4 (57.1)
低栄養 リスク	1 (0.9)	2 (1.8)	2 (2.0)	1 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.4)	2 (1.5)	3 (2.2)	4 (4.3)	1 (4.5)	0 (0.0)
口腔機能 低下リスク	15 (13.8)	20 (17.9)	20 (20.2)	17 (26.6)	12 (46.2)	0 (0.0)	24 (16.4)	27 (19.9)	35 (25.7)	27 (28.7)	4 (18.2)	3 (42.9)
閉じこもり リスク	4 (3.7)	5 (4.5)	5 (5.1)	10 (15.6)	3 (11.5)	0 (0.0)	6 (4.1)	6 (4.4)	9 (6.6)	9 (9.6)	3 (13.6)	2 (28.6)
物忘れ リスク	33 (30.3)	36 (32.1)	34 (34.3)	30 (46.9)	10 (38.5)	2 (100.0)	38 (26.0)	32 (23.5)	48 (35.3)	38 (40.4)	12 (54.5)	2 (28.6)
うつ傾向 リスク	28 (25.7)	24 (21.4)	32 (32.3)	28 (43.8)	13 (50.0)	1 (50.0)	38 (26.0)	29 (21.3)	44 (32.4)	37 (39.4)	10 (45.5)	3 (42.9)

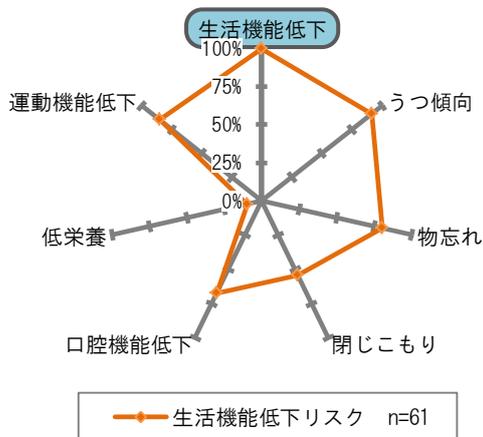
図表 3.7-3.1 他リスクとの重複人数及び割合

上段：人/下段：%

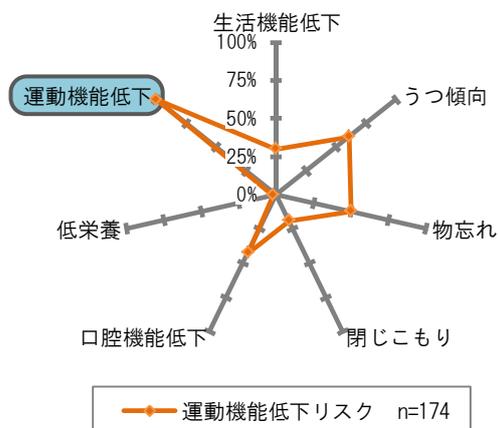
項目	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
生活機能低下リスク	61 (100.0)	52 (85.2)	6 (9.8)	41 (67.2)	33 (54.1)	49 (80.3)	56 (91.8)
運動機能低下リスク	52 (29.9)	174 (100.0)	4 (2.3)	74 (42.5)	33 (19.0)	87 (50.0)	106 (60.9)
低栄養リスク	6 (33.3)	4 (22.2)	18 (100.0)	12 (66.7)	4 (22.2)	13 (72.2)	13 (72.2)
口腔機能低下リスク	41 (20.1)	74 (36.3)	12 (5.9)	204 (100.0)	28 (13.7)	107 (52.5)	125 (61.3)
閉じこもりリスク	33 (53.2)	33 (53.2)	4 (6.5)	28 (45.2)	62 (100.0)	35 (56.5)	40 (64.5)
物忘れリスク	49 (15.6)	87 (27.6)	13 (4.1)	107 (34.0)	35 (11.1)	315 (100.0)	153 (48.6)
うつ傾向リスク	56 (19.5)	106 (36.9)	13 (4.5)	125 (43.6)	40 (13.9)	153 (53.3)	287 (100.0)

図表 3.7-3.2 他リスクとの重複割合

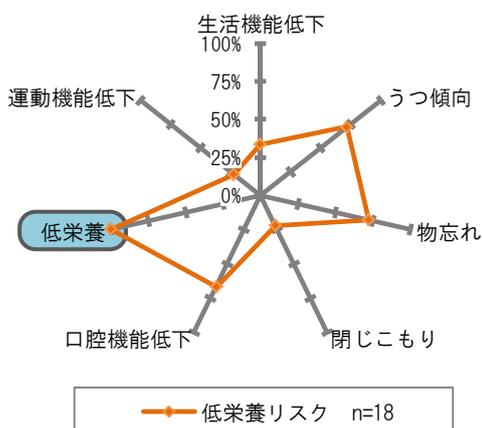
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



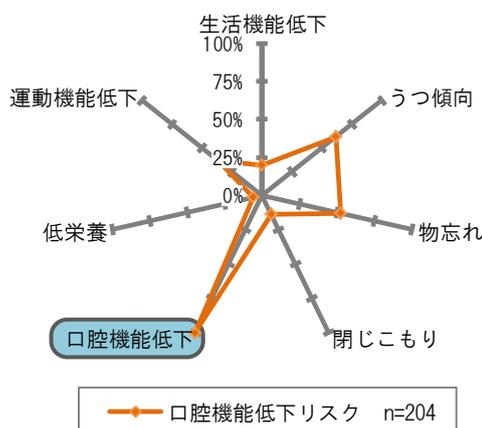
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



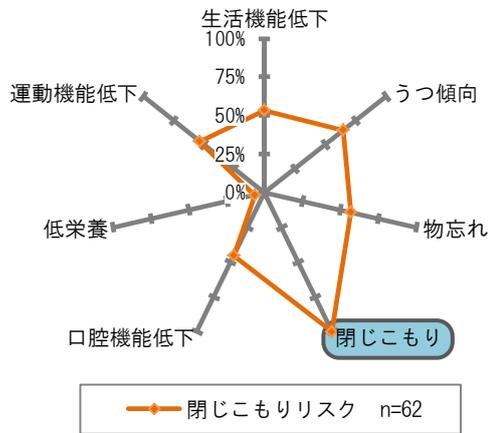
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



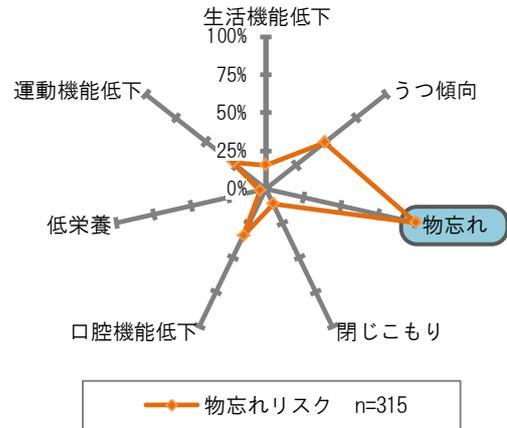
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



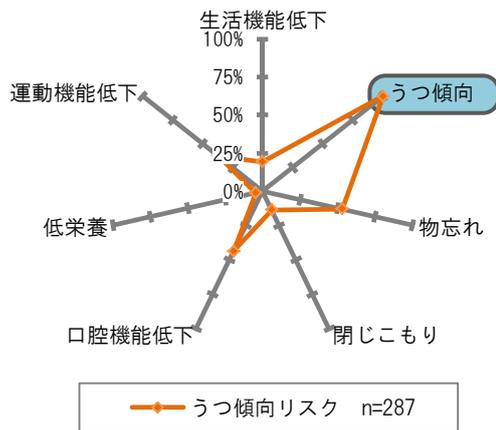
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



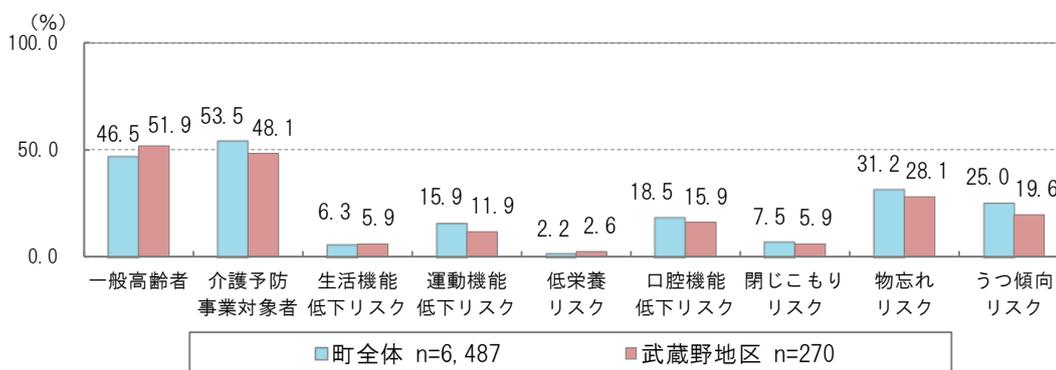
8 武蔵野地区

武蔵野地区の介護予防事業対象者の出現率は48.1%で、町全体の割合を5.4ポイント下回っています。リスク別の出現率は、低栄養リスクを除く全てのリスクで町全体の割合を下回っており、特にうつ傾向リスクでは町の割合を5.4ポイント下回っています。

リスク別の出現率を性別・年齢階級別にみると、物忘れリスクでは女性は90歳以上を除く年代で20%台となっています。

他のリスクとの重複割合をみると、生活機能低下リスクと運動機能低下リスク、うつ傾向リスクとの重複割合は70%を超えています。

図表 3.8-1 介護予防事業対象者出現率及びリスク別出現率



図表 3.8-2 リスク別人数及び出現率（性別・年齢階級別）

上段：人/下段：%

武蔵野地区 n=270	男性						女性					
	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 以上	65歳 ~ 69歳	70歳 ~ 74歳	75歳 ~ 79歳	80歳 ~ 84歳	85歳 ~ 89歳	90歳 以上
	n=57	n=43	n=27	n=8	n=0	n=2	n=58	n=43	n=19	n=8	n=5	n=0
生活機能 低下リスク	1 (1.8)	3 (7.0)	1 (3.7)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (50.0)	3 (5.2)	2 (4.7)	1 (5.3)	1 (12.5)	2 (40.0)	0 (0.0)
運動機能 低下リスク	5 (8.8)	4 (9.3)	0 (0.0)	3 (37.5)	0 (0.0)	1 (50.0)	8 (13.8)	5 (11.6)	3 (15.8)	1 (12.5)	2 (40.0)	0 (0.0)
低栄養 リスク	1 (1.8)	3 (7.0)	1 (3.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
口腔機能 低下リスク	9 (15.8)	6 (14.0)	4 (14.8)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (15.5)	5 (11.6)	5 (26.3)	2 (25.0)	2 (40.0)	0 (0.0)
閉じこもり リスク	4 (7.0)	1 (2.3)	3 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	2 (3.4)	1 (2.3)	2 (10.5)	1 (12.5)	1 (20.0)	0 (0.0)
物忘れ リスク	23 (40.4)	11 (25.6)	7 (25.9)	2 (25.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	14 (24.1)	10 (23.3)	5 (26.3)	2 (25.0)	1 (20.0)	0 (0.0)
うつ傾向 リスク	13 (22.8)	6 (14.0)	3 (11.1)	4 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (20.7)	8 (18.6)	3 (15.8)	2 (25.0)	2 (40.0)	0 (0.0)

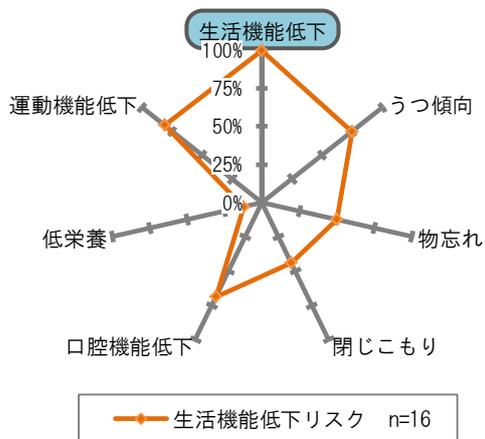
図表 3.8-3.1 他リスクとの重複人数及び割合

上段：人/下段：%

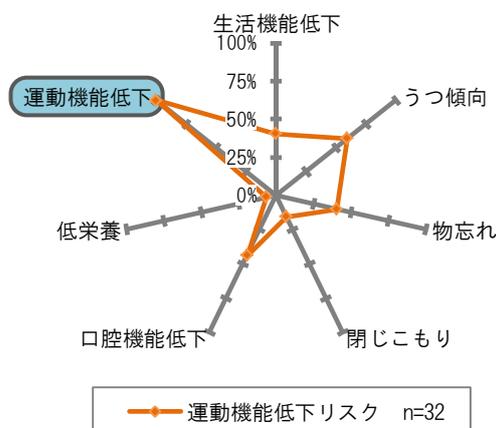
項目	生活機能 低下リスク	運動機能 低下リスク	低栄養 リスク	口腔機能 低下リスク	閉じこもり リスク	物忘れ リスク	うつ傾向 リスク
生活機能低下リスク	16 (100.0)	13 (81.3)	2 (12.5)	11 (68.8)	7 (43.8)	8 (50.0)	12 (75.0)
運動機能低下リスク	13 (40.6)	32 (100.0)	2 (6.3)	14 (43.8)	5 (15.6)	13 (40.6)	19 (59.4)
低栄養リスク	2 (28.6)	2 (28.6)	7 (100.0)	3 (42.9)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)
口腔機能低下リスク	11 (25.6)	14 (32.6)	3 (7.0)	43 (100.0)	7 (16.3)	16 (37.2)	22 (51.2)
閉じこもりリスク	7 (43.8)	5 (31.3)	1 (6.3)	7 (43.8)	16 (100.0)	7 (43.8)	7 (43.8)
物忘れリスク	8 (10.5)	13 (17.1)	2 (2.6)	16 (21.1)	7 (9.2)	76 (100.0)	27 (35.5)
うつ傾向リスク	12 (22.6)	19 (35.8)	1 (1.9)	22 (41.5)	7 (13.2)	27 (50.9)	53 (100.0)

図表 3.8-3.2 他リスクとの重複割合

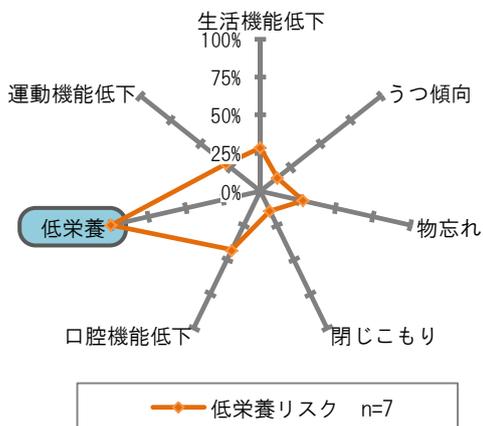
【生活機能低下リスクと他リスクとの重複】



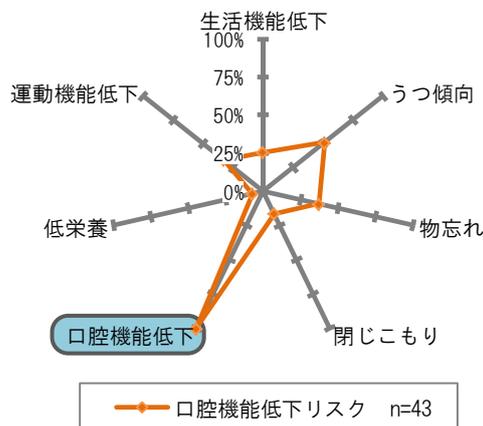
【運動機能低下リスクと他リスクとの重複】



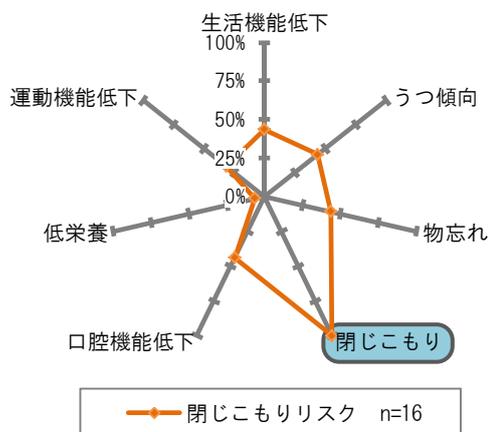
【低栄養リスクと他リスクとの重複】



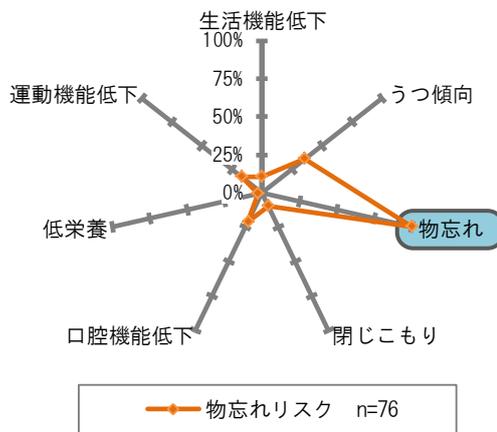
【口腔機能低下リスクと他リスクとの重複】



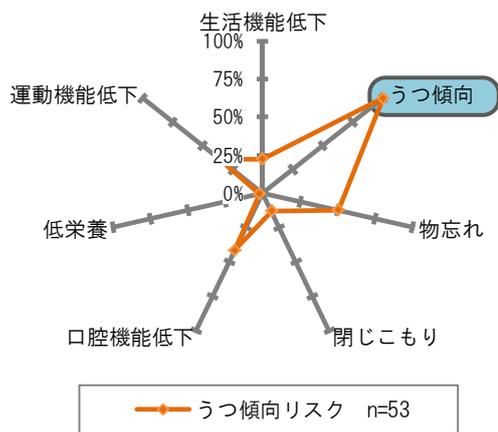
【閉じこもりリスクと他リスクとの重複】



【物忘れリスクと他リスクとの重複】



【うつ傾向リスクと他リスクとの重複】



第4章

日常生活支援事業に関わる設問

第4章 日常生活支援事業に関わる設問

1 家族構成及び健康状態

(1) 現在の家族構成

町全体では「65歳以上の高齢者のみの世帯」が39.8%と最も高く、「子や孫、親族などとの同居世帯」が38.9%、「ひとり暮らし」が12.6%となっています。

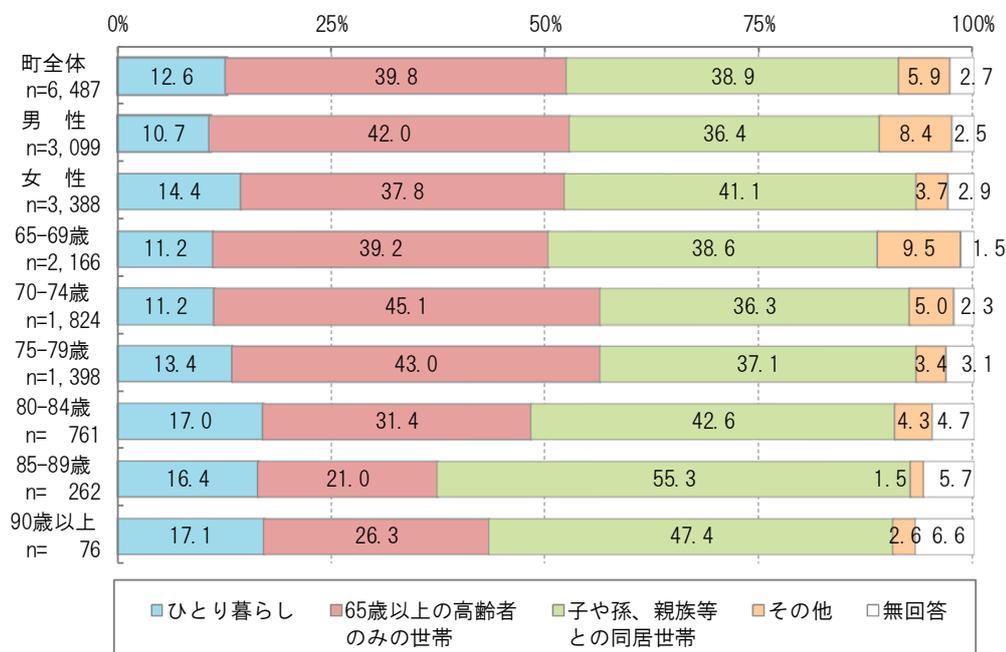
性別では、女性の「ひとり暮らし」は14.4%で、男性（10.7%）を3.7ポイント上回っています。

年齢階級別では、「ひとり暮らし」の割合は80～84歳まで加齢に伴い上昇し、80～84歳では17.0%となっています。「ひとり暮らし」と「65歳以上の高齢者のみの世帯」を合わせた割合は、70～74歳（56.3%）と75～79歳（56.4%）で50%を超え、85～89歳では「子や孫、親族等との同居世帯」の割合が最も高くなっています。

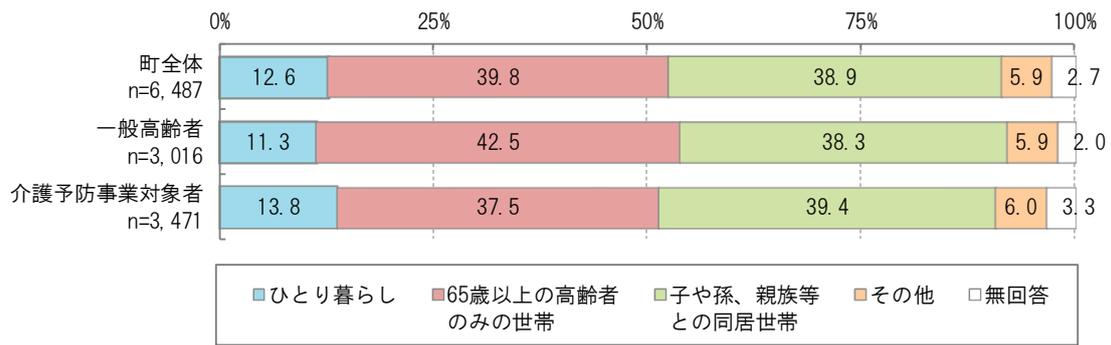
判定別では、「65歳以上の高齢者のみの世帯」の割合は一般高齢者（42.5%）が介護予防事業対象者（37.5%）を上回っています。

地区別では、「ひとり暮らし」は都営地区で（17.1%）、箱根ヶ崎地区（14.5%）と他の地区より高い割合となっています。「子や孫、親族等との同居世帯」の割合が最も高い地区は、殿ヶ谷地区（46.0%）となっています。

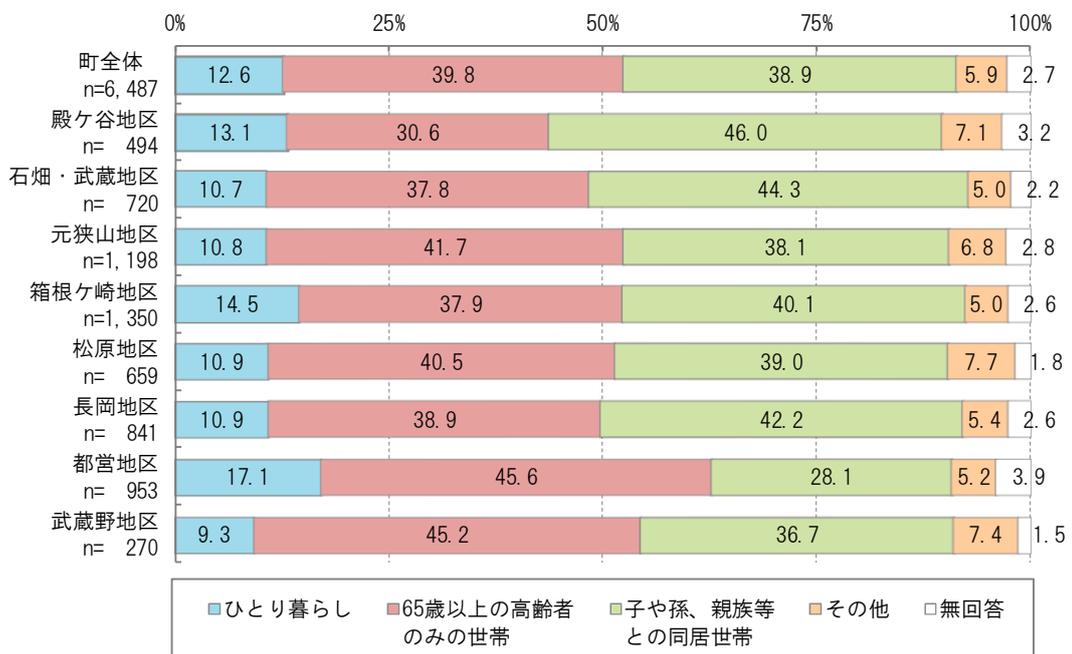
図表 4.1-1 現在の家族構成（性別・年齢階級別）



図表 4.1-2 現在の家族構成（判定別）



図表 4.1-3 現在の家族構成（地区別）



(2) 現在の健康状態

町全体では「普通」が42.2%と最も割合が高く、次いで「良い」が26.3%、「まあ良い」が17.8%となっています。「良い」「まあ良い」を合わせた割合は44.1%となっており、「あまり良くない」「良くない」を合わせた割合(12.1%)を大きく上回っています。

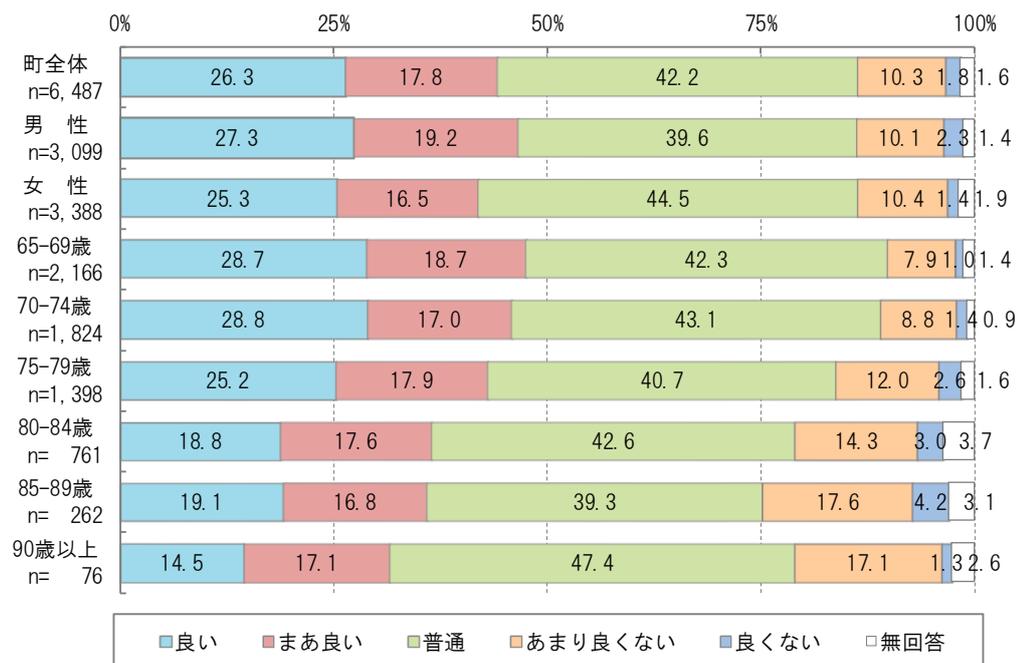
性別では、「良い」「まあ良い」を合わせた割合は、男性(46.5%)が女性(41.8%)を上回っています。

年齢階級別では、「良い」「まあ良い」を合わせた割合は、65~69歳(47.4%)で最も高く、加齢とともに低下しています。

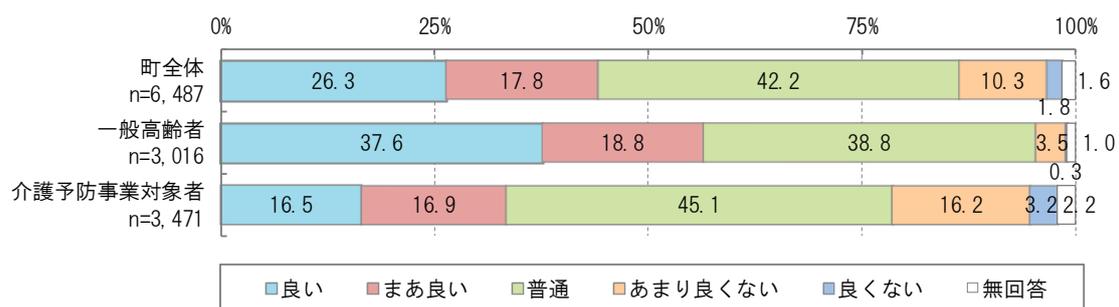
判定別では、「良い」「まあ良い」を合わせた割合は、一般高齢者(56.4%)と介護予防事業対象者(33.4%)で20ポイント以上の差があり、特に介護予防事業対象者では「あまり良くない」「良くない」を合わせた割合は19.4%となっています。

地区別では、「良い」「まあ良い」を合わせた割合は、武蔵野地区(47.8%)、長岡地区(45.6%)が高く、都営地区(40.3%)が最も低くなっています。

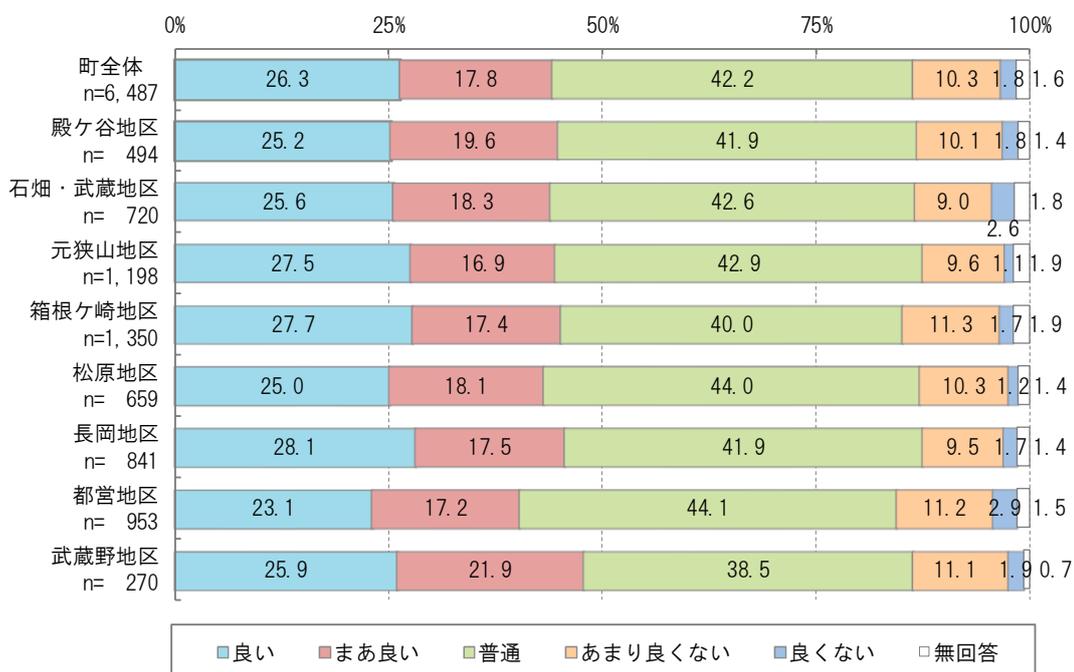
図表 4.2-1 現在の健康状態 (性別・年齢階級別)



図表 4.2-2 現在の健康状態（判定別）



図表 4.2-3 現在の健康状態（地区別）



2 人との交流について

(1) 相談できる人の有無

町全体では「はい（相談できる人がいる）」が 90.8%で、「いいえ（相談できる人がいない）」（8.2%）を大きく上回っています。

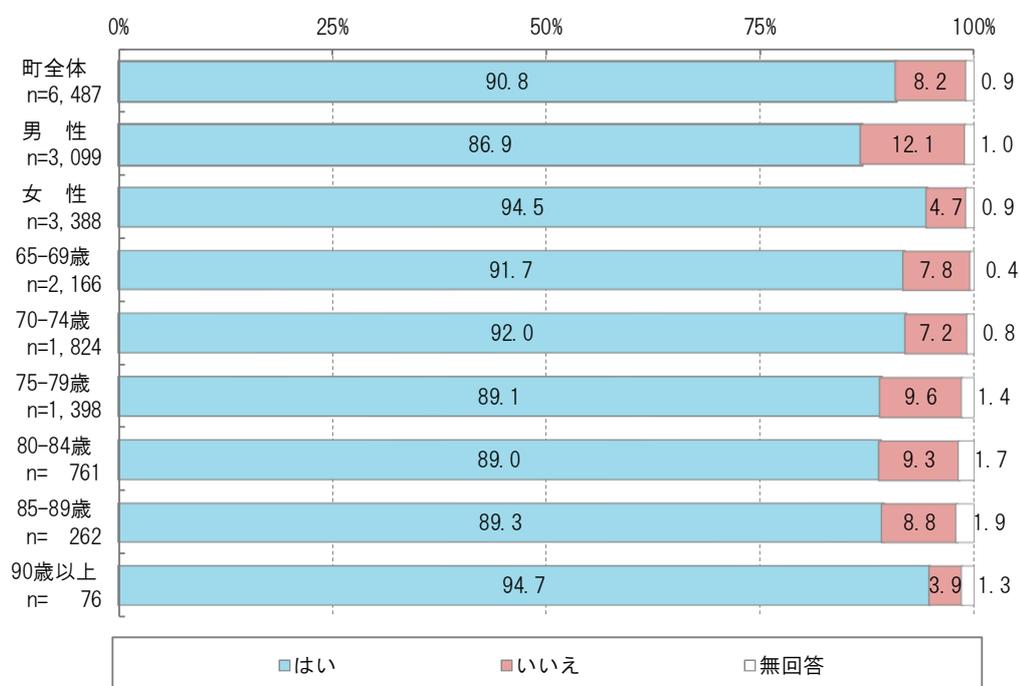
性別では、「はい」の割合は、女性（94.5%）が男性（86.9%）を上回っています。

年齢階級別では、「はい」の割合は、75～89歳でやや低くなっています。

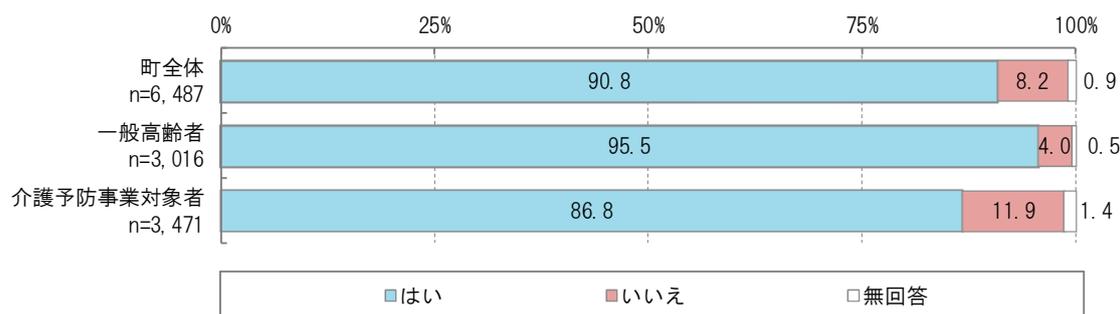
判定別では、「はい」の割合は、一般高齢者（95.5%）が介護予防事業対象者（86.8%）を上回っています。

地区別では、「はい」の割合は、都営地区、武蔵野地区を除く地区で90%を超えています。

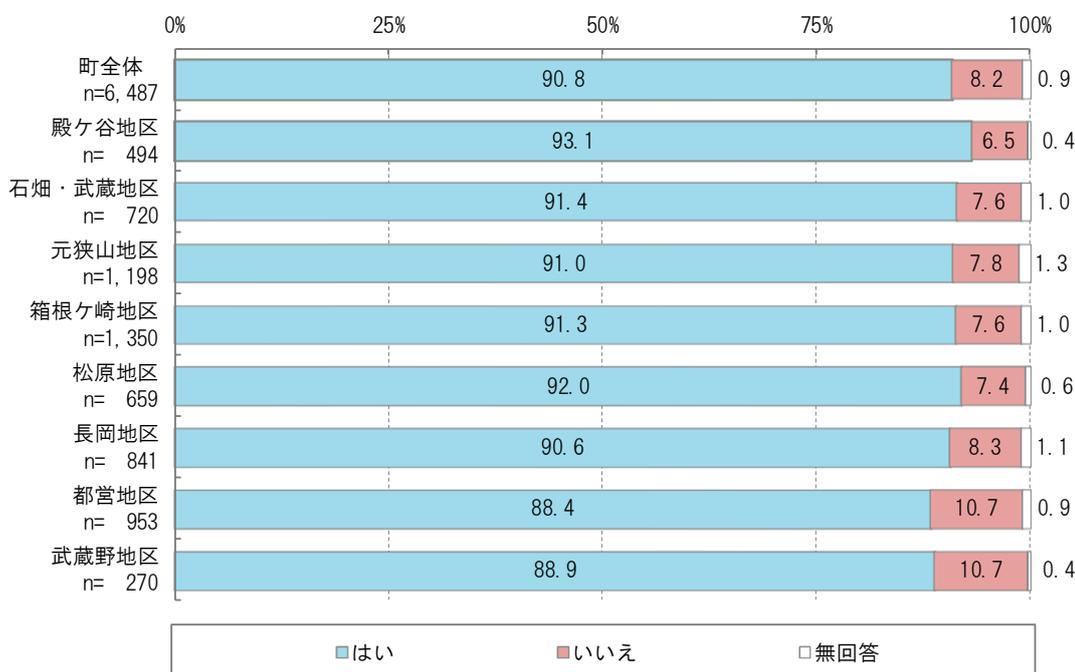
図表 4.3-1 相談できる人がいる（性別・年齢階級別）



図表 4.3-2 相談できる人がいる（判定別）



図表 4.3-3 相談できる人がいる（地区別）



(2) 近所付き合いの程度

町全体では「たまに世間話をする」が36.4%で最も割合が高く、次いで「会えばあいさつをする程度」(31.5%)、「困ったときに相談や助け合いをする」(20.5%)となっています。

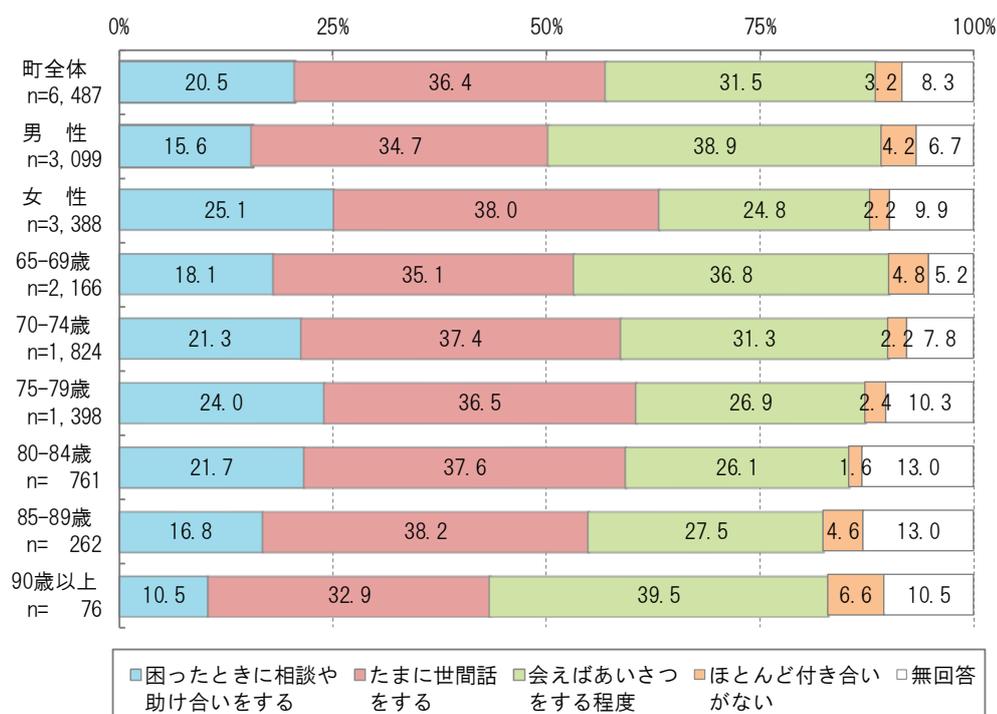
性別では、「困ったときに相談や助け合いをする」「たまに世間話をする」割合は、いずれも女性が男性を上回っています。

年齢階級別では、「困ったときに相談や助け合いをする」割合は75～79歳(24.0%)で最も割合が高く、加齢とともに割合は低下しています。

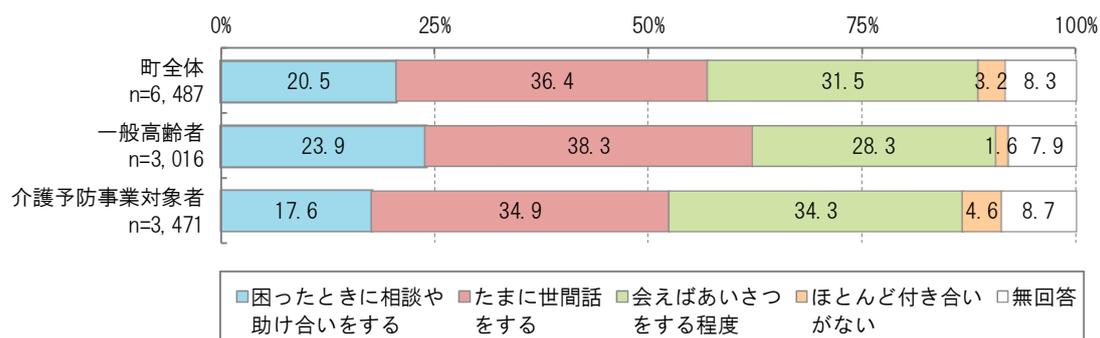
判定別では、「困ったときに相談や助け合いをする」「たまに世間話をする」割合は、いずれも一般高齢者が介護予防事業対象者を上回っています。

地区別では、「困ったときに相談や助け合いをする」「たまに世間話をする」割合は、石畑・武蔵地区、元狭山地区、箱根ヶ崎地区で高くなっています。一方、武蔵野地区では「困ったときに相談や助け合いをする」割合は12.2%と最も低くなっています。

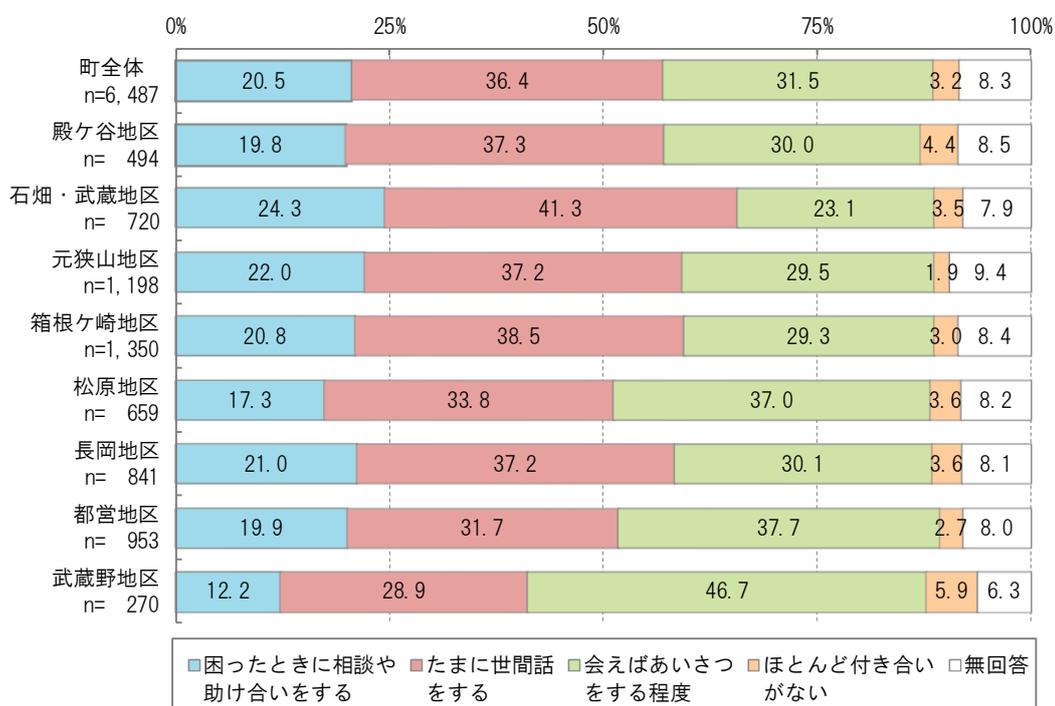
図表 4.4-1 近所付き合いの程度（性別・年齢階級別）



図表 4.4-2 近所付き合いの程度（判定別）



図表 4.4-3 近所付き合いの程度（地区別）



3 食事の摂取状況

(1) 何でもおいしく食べることができる

町全体では「はい（何でもおいしく食べることができる）」が88.4%で、「いいえ（おいしく食べることができない）」（10.8%）を大きく上回っています。

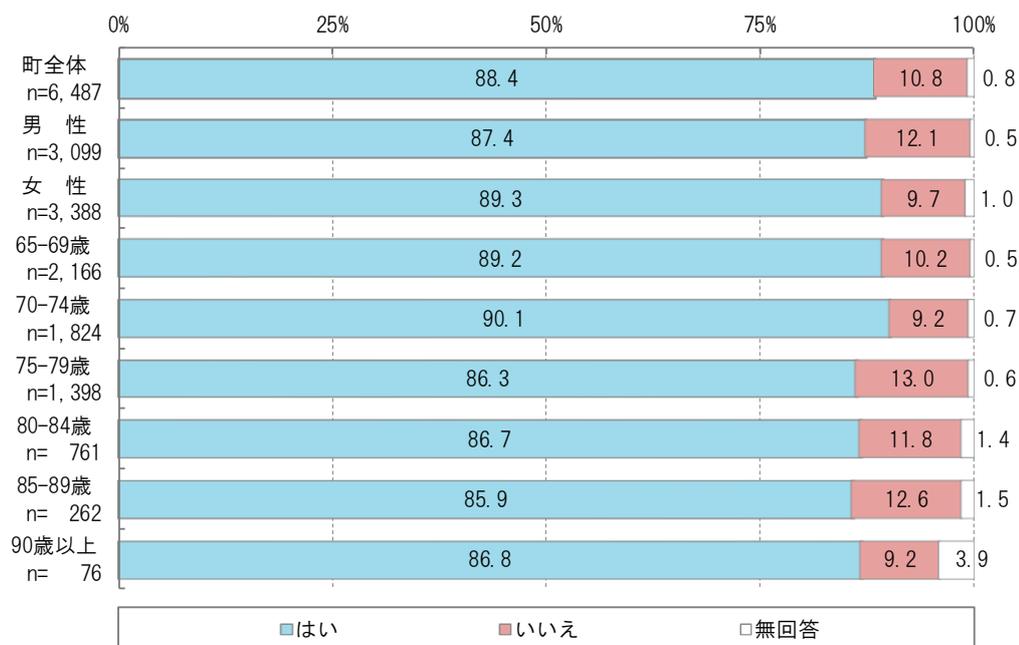
性別では、「はい」の割合は、女性（89.3%）と男性（87.4%）で大きな差はみられません。

年齢階級別では、「はい」の割合は、70～74歳をピークに年代が上がるほど低くなる傾向にあります。

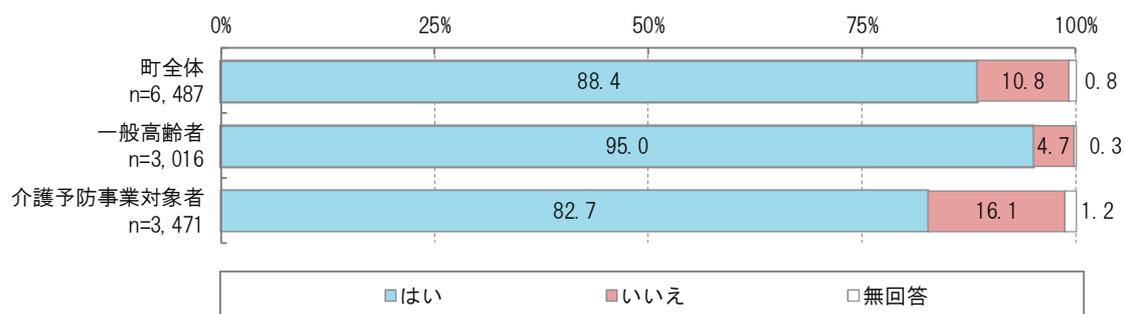
判定別では、「はい」の割合は、一般高齢者（95.0%）が介護予防事業対象者（82.7%）を上回っています。

地区別では、松原地区で高く90.7%、殿ヶ谷地区、長岡地区で86.9%と低くなっています。

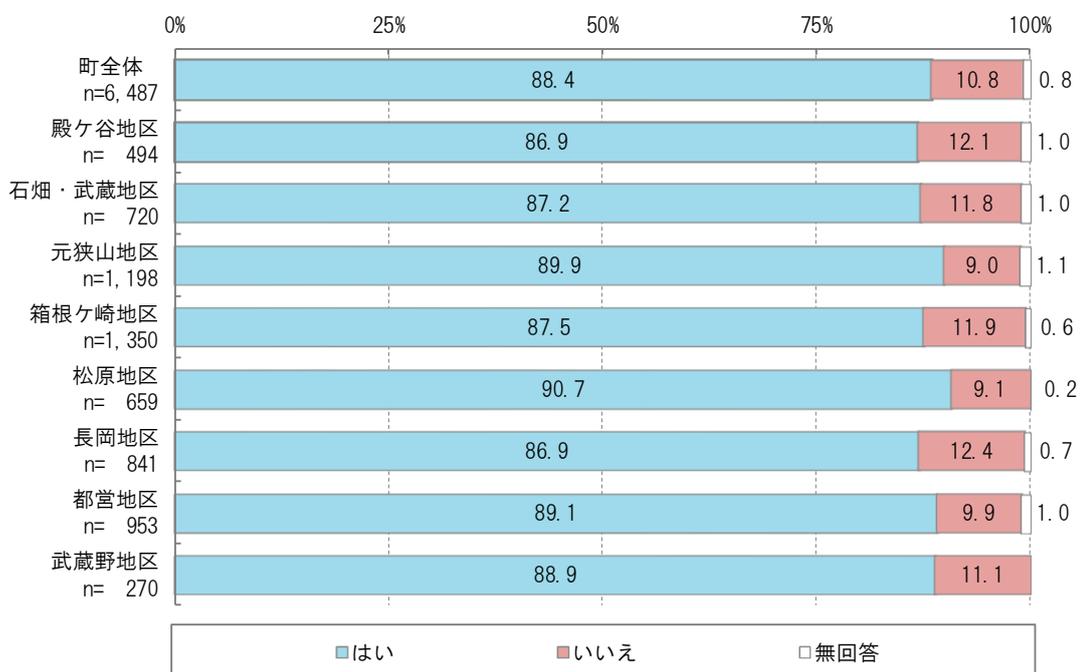
図表 4.5-1 何でもおいしく食べることができる（性別・年齢階級別）



図表 4.5-2 何でもおいしく食べることができる（判定別）



図表 4.5-3 何でもおいしく食べることができる（地区別）



4 物忘れの状況

(1) 約束の日時や場所の間違いや物忘れ

町全体では「はい（約束の日時や場所の間違いや物忘れがある）」が7.1%で、「いいえ（約束の日時や場所の間違いや物忘れはない）」（92.2%）の割合が高くなっています。

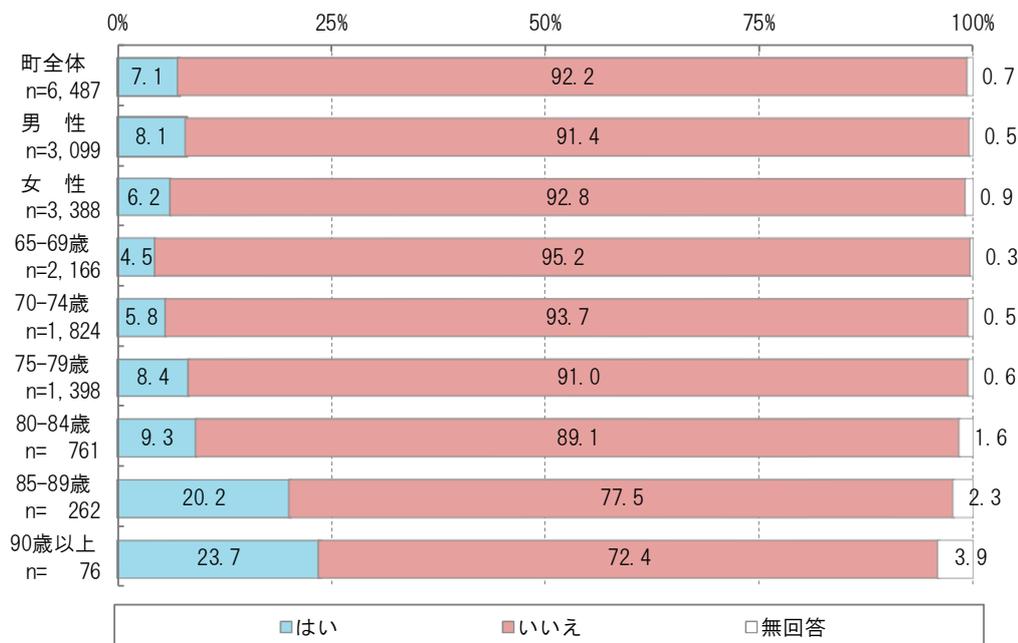
性別では、「はい」の割合は、男性（8.1%）が女性（6.2%）を上回っています。

年齢階級別では、「はい」の割合は加齢とともに上昇し、最も低い65～69歳（4.5%）と90歳以上（23.7%）では19.2ポイントの差があります。

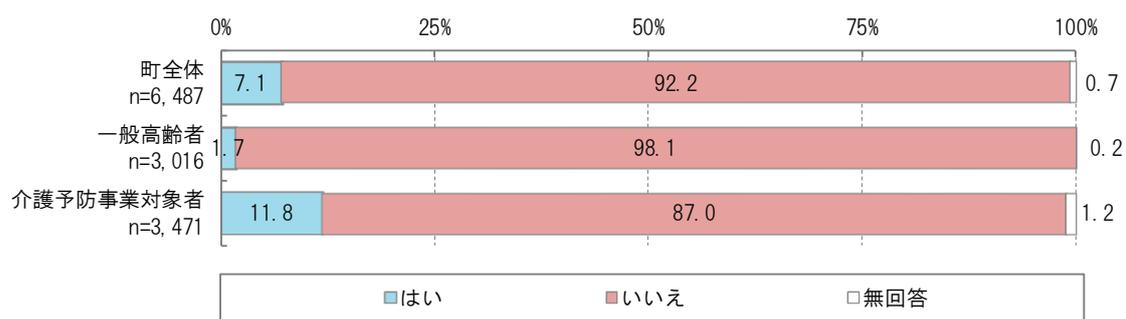
判定別では、「はい」の割合は、介護予防事業対象者（11.8%）が一般高齢者（1.7%）を上回っています。

地区別では、「はい」の割合は、殿ヶ谷地区、石畑・武蔵地区（8.1%）が最も高く、松原地区（4.2%）で最も低くなっています。

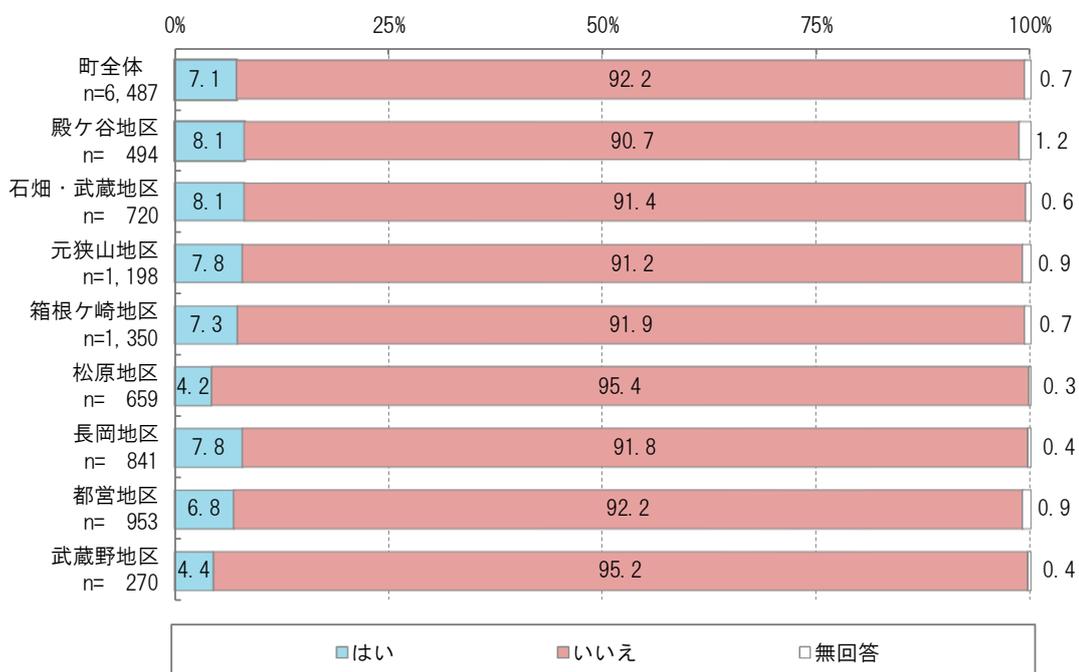
図表 4.6-1 約束の日時や場所の間違いや物忘れがある（性別・年齢階級別）



図表 4.6-2 約束の日時や場所の間違いや物忘れがある（判定別）



図表 4.6-3 約束の日時や場所の間違いや物忘れがある（地区別）



(2) 物を置いた場所の物忘れ

町全体では「はい(物を置いた場所を忘れて探し物が多くなった)」が35.1%で、「いいえ(物を置いた場所を忘れて探し物は多くなっていない)」(64.1%)の割合が高くなっています。

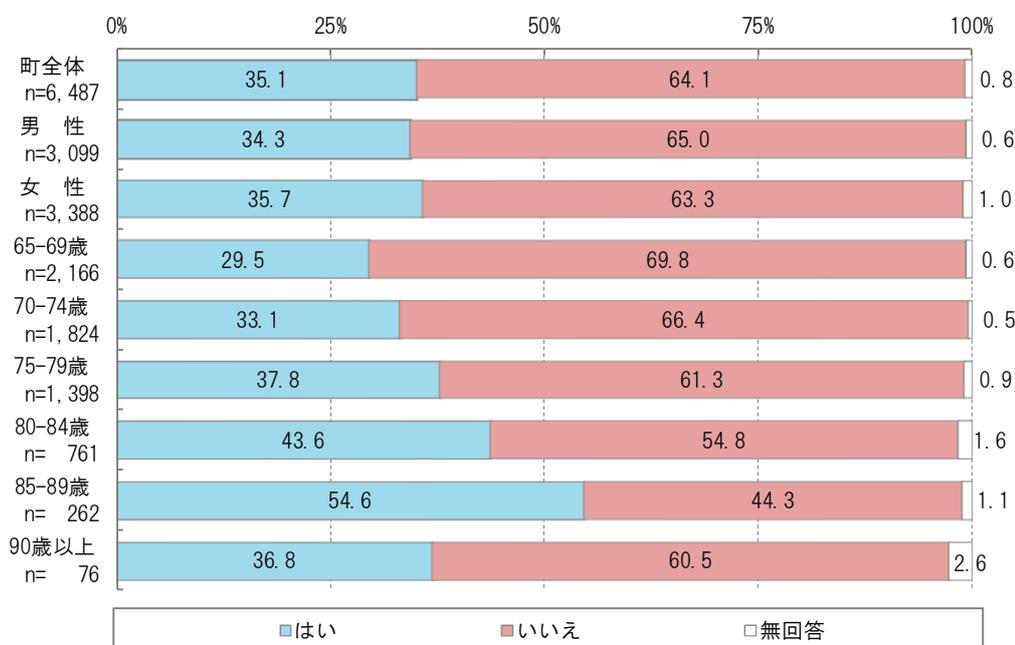
性別では、「はい」の割合は、女性(35.7%)が男性(34.3%)を上回っています。

年齢階級別では、「はい」の割合は加齢とともに上昇し、80~84歳(43.6%)で40%を超え、85~89歳(54.6%)では50%を上回っています。

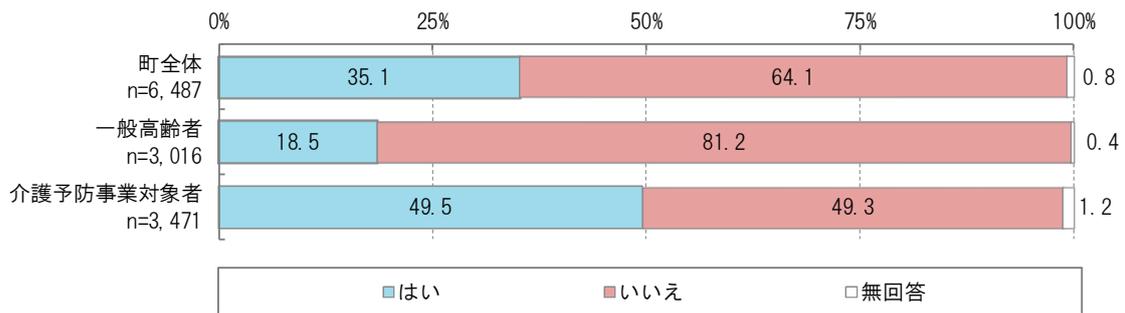
判定別では、「はい」の割合は、介護予防事業対象者(49.5%)が、一般高齢者(18.5%)と31.0ポイント上回っています。

地区別では、「はい」の割合は、都営地区(38.6%)が最も高く、次いで石畑・武蔵地区(36.7%)となっています。最も低い地区は、武蔵野地区(29.3%)となっています。

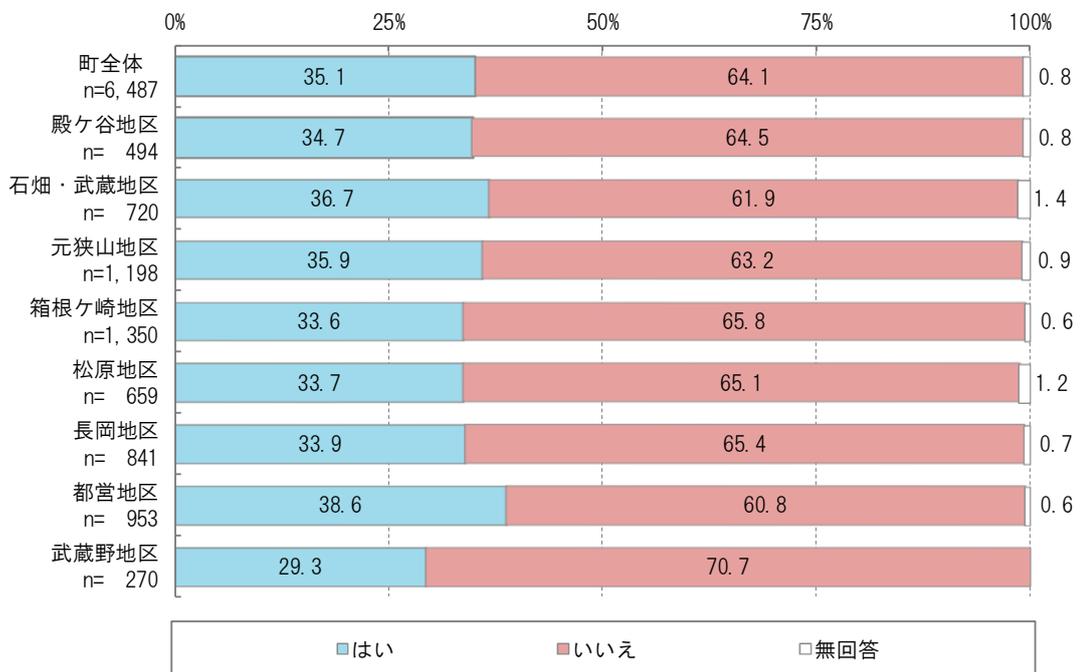
図表 4.7-1 物を置いた場所を忘れて探し物が多くなった(性別・年齢階級別)



図表 4.7-2 物を置いた場所を忘れたり探し物が多くなった（判定別）



図表 4.7-3 物を置いた場所を忘れたり探し物が多くなった（地区別）



5 孤食について

(1) 孤食の有無

町全体では「ほとんどない」が45.0%で、「毎食」(17.2%)、「1週間に半分以上」(6.4%)を上回っています。

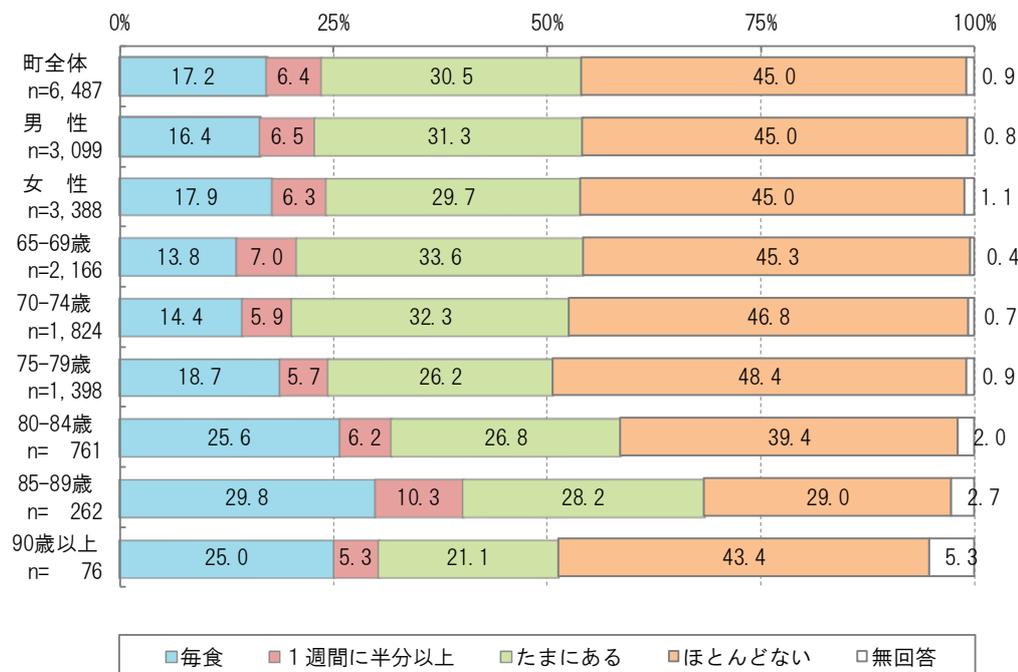
性別では、「毎食」の割合は、女性(17.9%)の方が、男性(16.4%)と比べ、高くなっています。

年齢階級別では、「毎食」の割合は、加齢とともに高くなる傾向にあり、85歳~89歳で29.8%と高くなっています。

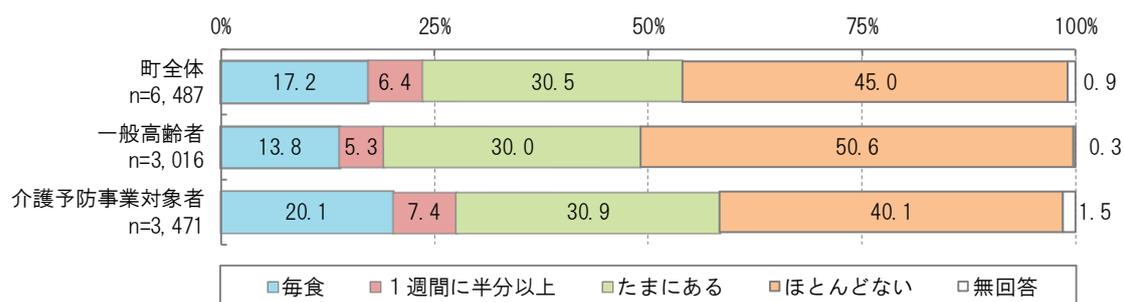
判定別では、「毎食」の割合は、介護予防事業対象者(20.1%)が一般高齢者(13.8%)を上回っています。

地区別では、「毎食」の割合は、都営地区、殿ヶ谷地区で20%以上となっています。

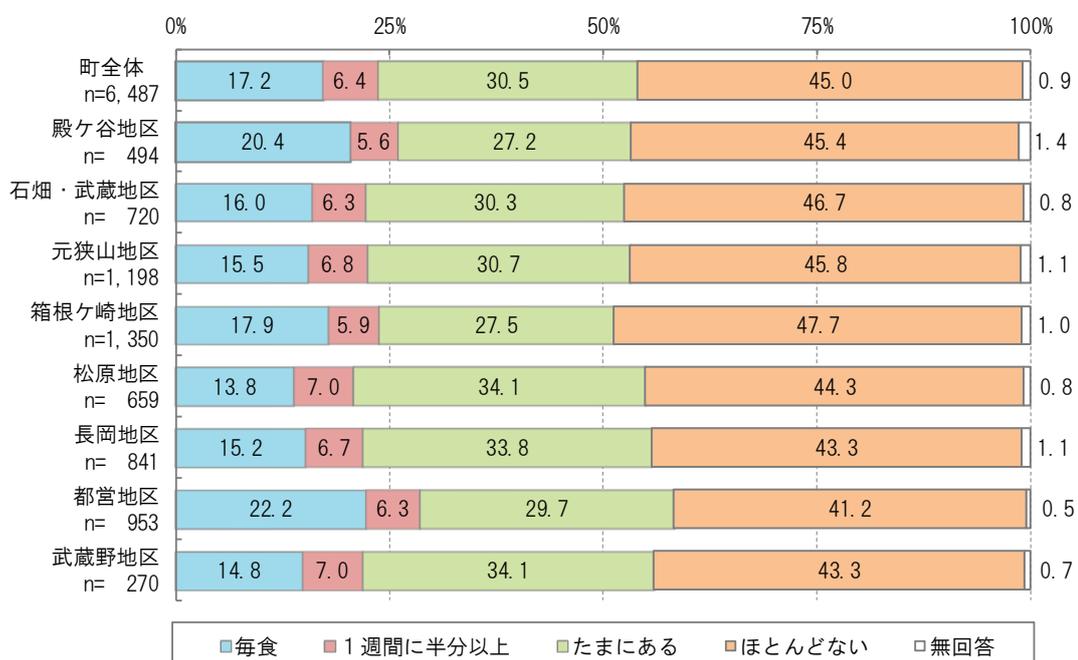
図表 4.8-1 孤食の有無（性別・年齢階級別）



図表 4.8-2 孤食の有無（判定別）



図表 4.8-3 孤食の有無（地区別）



(2) 孤食による孤独感の有無

町全体では「ない（1人で食べることに寂しさや孤独を感じていない）」が87.7%で、「ある（1人で食べることに寂しさや孤独を感じている）」（9.2%）を大きく上回っています。

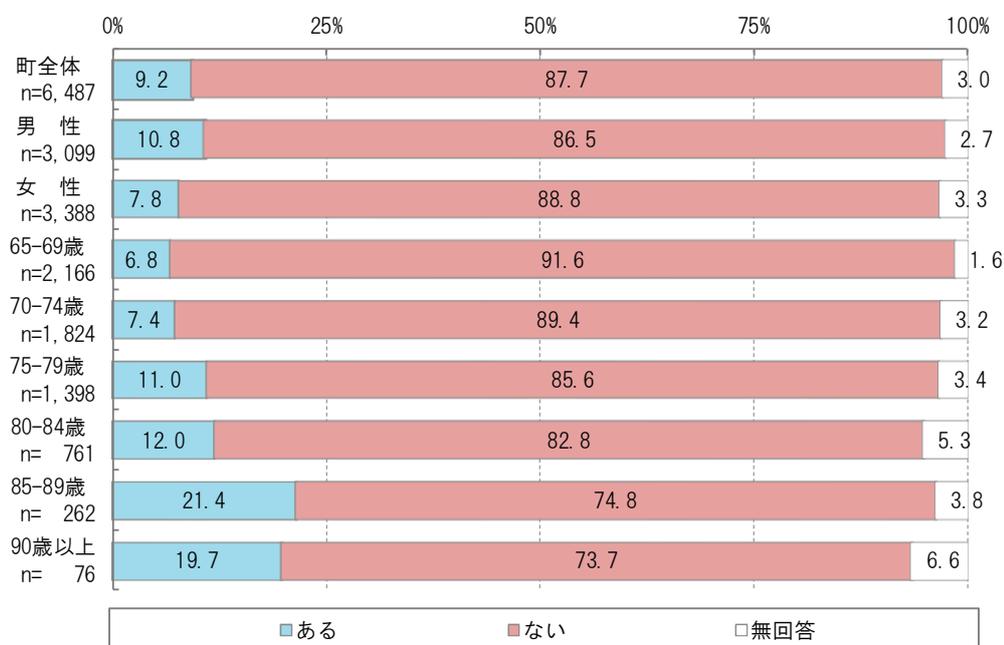
性別では、「ある」の割合は、男性（10.8%）が女性（7.8%）を上回っています。

年齢階級別では、「ある」の割合は、加齢とともに高くなる傾向にあり、85歳～89歳で21.4%と高くなっています。

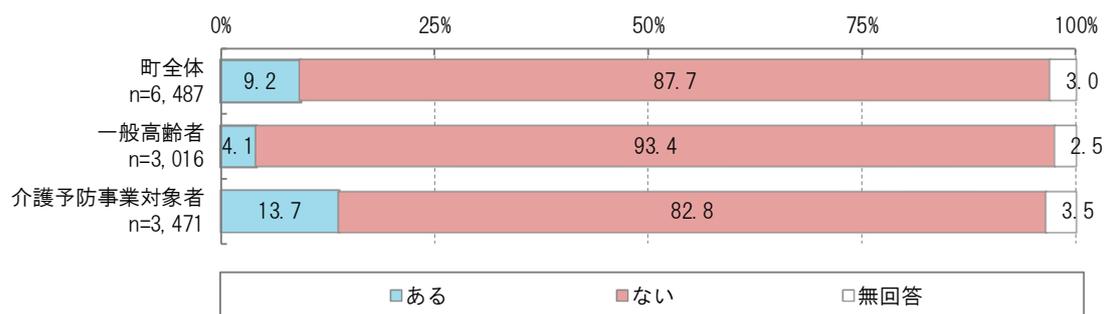
判定別では、「ある」の割合は、介護予防事業対象者（13.7%）が一般高齢者（4.1%）を上回っています。

地区別では、「ある」の割合は、殿ヶ谷地区、箱根ヶ崎地区、都営地区で10%以上となっています。

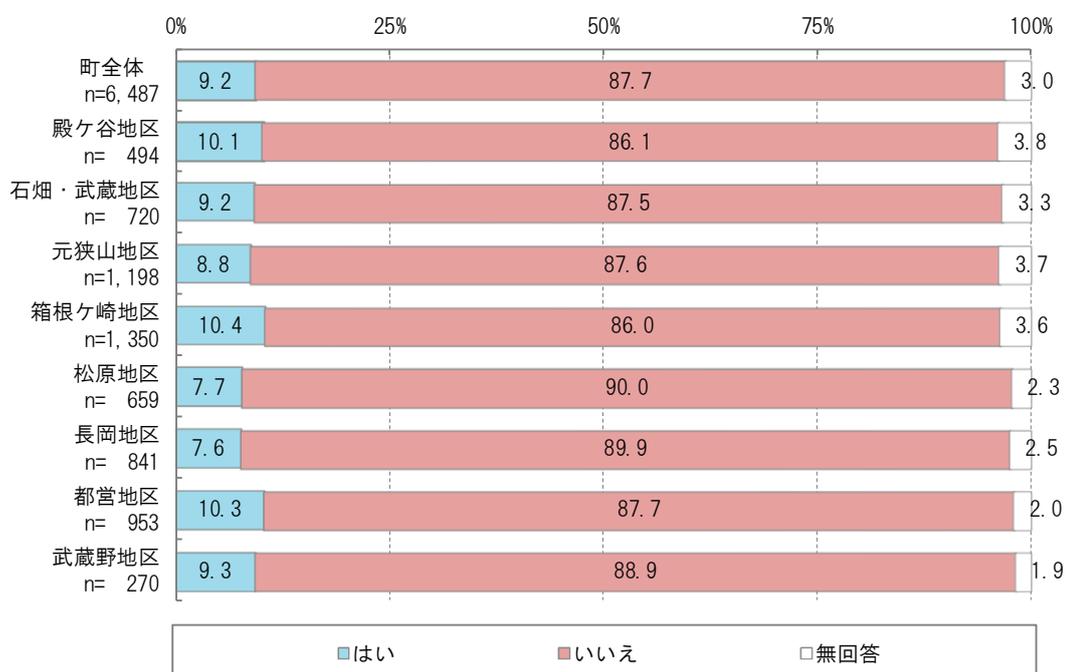
図表 4.9-1 孤食による孤独感の有無（性別・年齢階級別）



図表 4.9-2 孤食による孤独感の有無（判定別）



図表 4.9-3 孤食による孤独感の有無（地区別）



6 日常生活の手助けについて

(1) 日常生活の手助けをしてほしいこと

町全体では、「家具の移動」(11.1%)が最も高く、次いで「電球の取り換え」、「庭の手入れ」(9.9%)、「車での送迎」(6.5%)の順となっています。また、「特にない」は65.6%となっています。

性別では、何らかの手助けをしてほしい割合は、女性(34.8%)が男性(18.8%)を上回っています。また、「炊事・洗濯」「話し相手」は男性が女性の割合を上回り、「家具の移動」「電球の取り換え」は、女性が男性の割合を10ポイント以上、上回っています。

年齢階級別では、何らかの手助けをしてほしい割合は加齢とともに上昇し、75～79歳(31.8%)で3人に1人、85歳以上で2人に1人以上となっています。

判定別では、何らかの手助けをしてほしい割合は、介護予防事業対象者(37.3%)が一般高齢者(15.5%)を上回っています。特に、介護予防事業対象者では、「家具の移動」、「電球の取り換え」、「庭の手入れ」、「車での送迎」で、10%以上となっています。

地区別では、何らかの手助けをしてほしい割合は、石畑・武蔵地区(31.1%)、殿ヶ谷地区(30.2%)、箱根ヶ崎地区(28.3%)、都営地区(27.9%)の順に高くなっています。最も割合の低い松原地区では22.6%となっています。

家族形態別では、何らかの手助けをしてほしい割合は、65歳以上の高齢者のみの世帯で23.2%、ひとり暮らしで38.2%、子や孫、親族等との同居世帯で28.3%となっています。

※何らかの手助けをしてほしい割合は100.0%から「特にない」と「無回答」の割合を引いたものです。

図表 4.10-1 日常生活の手助けをしてほしいこと（性別・年齢階級別）※複数回答

上段：人/下段：%

項目	町全体	男性	女性	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上
	n=6,487	n=3,099	n=3,388	n=2,166	n=1,824	n=1,398	n=761	n=262	n=76
買物	400 (6.2)	116 (3.7)	284 (8.4)	47 (2.2)	70 (3.8)	109 (7.8)	91 (12.0)	60 (22.9)	23 (30.3)
ゴミ出し	187 (2.9)	72 (2.3)	115 (3.4)	32 (1.5)	29 (1.6)	50 (3.6)	50 (6.6)	20 (7.6)	6 (7.9)
部屋の掃除	330 (5.1)	149 (4.8)	181 (5.3)	71 (3.3)	63 (3.5)	68 (4.9)	77 (10.1)	36 (13.7)	15 (19.7)
布団干し	401 (6.2)	100 (3.2)	301 (8.9)	59 (2.7)	84 (4.6)	98 (7.0)	93 (12.2)	47 (17.9)	20 (26.3)
炊事・洗濯	193 (3.0)	100 (3.2)	93 (2.7)	40 (1.8)	42 (2.3)	42 (3.0)	43 (5.7)	18 (6.9)	8 (10.5)
電球の取り換え	644 (9.9)	102 (3.3)	542 (16.0)	111 (5.1)	141 (7.7)	181 (12.9)	127 (16.7)	66 (25.2)	18 (23.7)
家具の移動	723 (11.1)	167 (5.4)	556 (16.4)	181 (8.4)	171 (9.4)	173 (12.4)	126 (16.6)	55 (21.0)	17 (22.4)
庭の手入れ	641 (9.9)	199 (6.4)	442 (13.0)	160 (7.4)	163 (8.9)	151 (10.8)	113 (14.8)	38 (14.5)	16 (21.1)
見守りや声かけ	87 (1.3)	34 (1.1)	53 (1.6)	9 (0.4)	8 (0.4)	27 (1.9)	26 (3.4)	12 (4.6)	5 (6.6)
話し相手	166 (2.6)	81 (2.6)	85 (2.5)	25 (1.2)	33 (1.8)	47 (3.4)	34 (4.5)	20 (7.6)	7 (9.2)
外出の同行	181 (2.8)	66 (2.1)	115 (3.4)	19 (0.9)	27 (1.5)	47 (3.4)	45 (5.9)	27 (10.3)	16 (21.1)
通院の付き添い	308 (4.7)	116 (3.7)	192 (5.7)	31 (1.4)	43 (2.4)	85 (6.1)	76 (10.0)	51 (19.5)	22 (28.9)
車での送迎	420 (6.5)	108 (3.5)	312 (9.2)	62 (2.9)	65 (3.6)	110 (7.9)	106 (13.9)	57 (21.8)	20 (26.3)
自主グループの 立ち上げ・運営	48 (0.7)	21 (0.7)	27 (0.8)	6 (0.3)	8 (0.4)	14 (1.0)	11 (1.4)	7 (2.7)	2 (2.6)
特にない	4,255 (65.6)	2,288 (73.8)	1,967 (58.1)	1,632 (75.3)	1,276 (70.0)	850 (60.8)	366 (48.1)	105 (40.1)	26 (34.2)
その他	141 (2.2)	50 (1.6)	91 (2.7)	31 (1.4)	29 (1.6)	36 (2.6)	26 (3.4)	17 (6.5)	2 (2.6)
無回答	471 (7.3)	230 (7.4)	241 (7.1)	134 (6.2)	152 (8.3)	104 (7.4)	57 (7.5)	13 (5.0)	11 (14.5)

図表 4.10-2 日常生活の手助けをしてほしいこと（判定別）※複数回答

上段：人/下段：%

項目	町全体 n=6,487	一般高齢者 n=3,016	介護予防事業対象者 n=3,471
買物	400 (6.2)	66 (2.2)	334 (9.6)
ゴミ出し	187 (2.9)	31 (1.0)	156 (4.5)
部屋の掃除	330 (5.1)	49 (1.6)	281 (8.1)
布団干し	401 (6.2)	63 (2.1)	338 (9.7)
炊事・洗濯	193 (3.0)	30 (1.0)	163 (4.7)
電球の取り換え	644 (9.9)	147 (4.9)	497 (14.3)
家具の移動	723 (11.1)	206 (6.8)	517 (14.9)
庭の手入れ	641 (9.9)	162 (5.4)	479 (13.8)
見守りや声かけ	87 (1.3)	15 (0.5)	72 (2.1)
話し相手	166 (2.6)	23 (0.8)	143 (4.1)
外出の同行	181 (2.8)	23 (0.8)	158 (4.6)
通院の付き添い	308 (4.7)	37 (1.2)	271 (7.8)
車での送迎	420 (6.5)	50 (1.7)	370 (10.7)
自主グループの 立ち上げ・運営	48 (0.7)	12 (0.4)	36 (1.0)
特にない	4,255 (65.6)	2,331 (77.3)	1,924 (55.4)
その他	141 (2.2)	38 (1.3)	103 (3.0)
無回答	471 (7.3)	218 (7.2)	253 (7.3)

図表 4.10-3 日常生活の手助けをしてほしいこと（地区別）※複数回答

上段：人/下段：%

項目	町全体 n=6,487	殿ヶ谷 地区 n=496	石畑・ 武蔵地区 n=720	元狭山 地区 n=720	箱根ヶ崎 地区 n=1,198	松原地区 n=1,350	長岡地区 n=659	都営地区 n=953	武蔵野 地区 n=270
買物	400 (6.2)	30 (6.0)	58 (8.1)	66 (5.5)	100 (7.4)	31 (4.7)	50 (5.9)	55 (5.8)	10 (3.7)
ゴミ出し	187 (2.9)	19 (3.8)	26 (3.6)	37 (3.1)	38 (2.8)	18 (2.7)	24 (2.9)	21 (2.2)	4 (1.5)
部屋の掃除	330 (5.1)	39 (7.9)	36 (5.0)	60 (5.0)	70 (5.2)	25 (3.8)	38 (4.5)	49 (5.1)	13 (4.8)
布団干し	401 (6.2)	36 (7.3)	56 (7.8)	64 (5.3)	88 (6.5)	31 (4.7)	53 (6.3)	63 (6.6)	10 (3.7)
炊事・洗濯	193 (3.0)	22 (4.4)	17 (2.4)	40 (3.3)	46 (3.4)	17 (2.6)	25 (3.0)	21 (2.2)	5 (1.9)
電球の取り換え	644 (9.9)	53 (10.7)	74 (10.3)	116 (9.7)	138 (10.2)	53 (8.0)	80 (9.5)	110 (11.5)	20 (7.4)
家具の移動	723 (11.1)	55 (11.1)	91 (12.6)	123 (10.3)	150 (11.1)	64 (9.7)	99 (11.8)	116 (12.2)	25 (9.3)
庭の手入れ	641 (9.9)	55 (11.1)	95 (13.2)	109 (9.1)	150 (11.1)	50 (7.6)	89 (10.6)	65 (6.8)	28 (10.4)
見守りや声かけ	87 (1.3)	10 (2.0)	14 (1.9)	9 (0.8)	25 (1.9)	5 (0.8)	9 (1.1)	14 (1.5)	1 (0.4)
話し相手	166 (2.6)	16 (3.2)	22 (3.1)	30 (2.5)	39 (2.9)	12 (1.8)	22 (2.6)	20 (2.1)	5 (1.9)
外出の同行	181 (2.8)	26 (5.2)	22 (3.1)	33 (2.8)	39 (2.9)	19 (2.9)	20 (2.4)	18 (1.9)	4 (1.5)
通院の付き添い	308 (4.7)	31 (6.3)	50 (6.9)	55 (4.6)	74 (5.5)	18 (2.7)	40 (4.8)	31 (3.3)	9 (3.3)
車での送迎	420 (6.5)	30 (6.0)	57 (7.9)	78 (6.5)	88 (6.5)	37 (5.6)	55 (6.5)	65 (6.8)	10 (3.7)
自主グループの 立ち上げ・運営	48 (0.7)	5 (1.0)	5 (0.7)	11 (0.9)	10 (0.7)	7 (1.1)	3 (0.4)	5 (0.5)	2 (0.7)
特にない	4,255 (65.6)	304 (61.3)	448 (62.2)	806 (67.3)	883 (65.4)	460 (69.8)	563 (66.9)	604 (63.4)	187 (69.3)
その他	141 (2.2)	14 (2.8)	14 (1.9)	21 (1.8)	28 (2.1)	14 (2.1)	16 (1.9)	28 (2.9)	6 (2.2)
無回答	471 (7.3)	42 (8.5)	48 (6.7)	94 (7.8)	85 (6.3)	50 (7.6)	55 (6.5)	83 (8.7)	14 (5.2)

図表 4.10-4 日常生活の手助けをしてほしいこと（家族形態別）※複数回答 上段：人/下段：%

項目	町全体	ひとり暮らし	65歳以上の 高齢者のみの 世帯	子や孫、親族 等との 同居世帯	その他	無回答
	n=6,487	n=819	n=2,585	n=2,523	n=385	n=175
買物	400 (6.2)	61 (7.4)	128 (5.0)	184 (7.3)	12 (3.1)	15 (8.6)
ゴミ出し	187 (2.9)	17 (2.1)	57 (2.2)	95 (3.8)	9 (2.3)	9 (5.1)
部屋の掃除	330 (5.1)	58 (7.1)	110 (4.3)	129 (5.1)	18 (4.7)	15 (8.6)
布団干し	401 (6.2)	47 (5.7)	136 (5.3)	180 (7.1)	16 (4.2)	22 (12.6)
炊事・洗濯	193 (3.0)	13 (1.6)	61 (2.4)	98 (3.9)	13 (3.4)	8 (4.6)
電球の取り換え	644 (9.9)	140 (17.1)	190 (7.4)	277 (11.0)	17 (4.4)	20 (11.4)
家具の移動	723 (11.1)	111 (13.6)	246 (9.5)	321 (12.7)	27 (7.0)	18 (10.3)
庭の手入れ	641 (9.9)	112 (13.7)	211 (8.2)	270 (10.7)	29 (7.5)	19 (10.9)
見守りや声かけ	87 (1.3)	28 (3.4)	25 (1.0)	23 (0.9)	4 (1.0)	7 (4.0)
話し相手	166 (2.6)	42 (5.1)	47 (1.8)	54 (2.1)	9 (2.3)	14 (8.0)
外出の同行	181 (2.8)	20 (2.4)	44 (1.7)	99 (3.9)	9 (2.3)	9 (5.1)
通院の付き添い	308 (4.7)	34 (4.2)	98 (3.8)	150 (5.9)	14 (3.6)	12 (6.9)
車での送迎	420 (6.5)	60 (7.3)	146 (5.6)	191 (7.6)	8 (2.1)	15 (8.6)
自主グループの 立ち上げ・運営	48 (0.7)	2 (0.2)	16 (0.6)	27 (1.1)	1 (0.3)	2 (1.1)
特にない	4,255 (65.6)	462 (56.4)	1,794 (69.4)	1,639 (65.0)	266 (69.1)	94 (53.7)
その他	141 (2.2)	32 (3.9)	49 (1.9)	44 (1.7)	7 (1.8)	9 (5.1)
無回答	471 (7.3)	44 (5.4)	191 (7.4)	169 (6.7)	39 (10.1)	28 (16.0)

(2) 子育て家庭や高齢者の日常生活で手伝いできること

町全体では、「買物」(21.8%)が最も高く、次いで「話し相手」(21.3%)、「ゴミ出し」(20.4%)の順となっています。また、「特にない」は46.2%となっています。

性別では、男性は「車での送迎」(25.6%)が最も高く、次いで「電球の取り換え」(24.3%)、「買物」(22.6%)の順となっています。女性は「話し相手」(25.0%)が最も高く、次いで「買物」(21.0%)、「ゴミ出し」(19.5%)の順となっています。

年齢階級別では、「買物」は加齢とともに低下し、85歳以上では20%を下回っています。その他、多くの項目で加齢とともに割合が低下する傾向にあります。

判定別では、全ての項目で割合は一般高齢者の方が高く、特に「買物」、「見守りや声かけ」で7.1ポイントと差は大きくなっています。

地区別では、「買物」は、長岡地区(24.4%)、石畑・武蔵地区(23.5%)で高く、「話し相手」は石畑・武蔵地区(23.6%)、長岡地区(23.1%)で高くなっています。「特にない」は松原地区(49.0%)、箱根ヶ崎地区(48.4%)、武蔵野地区(47.4%)の順に高くなっています。

図表 4.11-1 子育て家庭や高齢者の日常生活で手伝いできること（性別・年齢階級別）※複数回答
上段：人/下段：%

項目	町全体 n=6,487	男性 n=3,099	女性 n=3,388	65歳 ～ 69歳 n=2,166	70歳 ～ 74歳 n=1,824	75歳 ～ 79歳 n=1,398	80歳 ～ 84歳 n=761	85歳 ～ 89歳 n=262	90歳 以上 n=76
買物	1,414 (21.8)	701 (22.6)	713 (21.0)	507 (23.4)	422 (23.1)	288 (20.6)	153 (20.1)	37 (14.1)	7 (9.2)
ゴミ出し	1,325 (20.4)	664 (21.4)	661 (19.5)	440 (20.3)	377 (20.7)	287 (20.5)	152 (20.0)	56 (21.4)	13 (17.1)
部屋の掃除	1,032 (15.9)	500 (16.1)	532 (15.7)	353 (16.3)	299 (16.4)	215 (15.4)	123 (16.2)	35 (13.4)	7 (9.2)
布団干し	764 (11.8)	443 (14.3)	321 (9.5)	276 (12.7)	225 (12.3)	153 (10.9)	82 (10.8)	24 (9.2)	4 (5.3)
炊事・洗濯	804 (12.4)	314 (10.1)	490 (14.5)	296 (13.7)	226 (12.4)	157 (11.2)	96 (12.6)	22 (8.4)	7 (9.2)
電球の取り換え	890 (13.7)	754 (24.3)	136 (4.0)	317 (14.6)	270 (14.8)	187 (13.4)	85 (11.2)	26 (9.9)	5 (6.6)
家具の移動	583 (9.0)	500 (16.1)	83 (2.4)	200 (9.2)	181 (9.9)	121 (8.7)	59 (7.8)	20 (7.6)	2 (2.6)
庭の手入れ	979 (15.1)	677 (21.8)	302 (8.9)	303 (14.0)	293 (16.1)	211 (15.1)	122 (16.0)	40 (15.3)	10 (13.2)
見守りや声かけ	1,038 (16.0)	455 (14.7)	583 (17.2)	411 (19.0)	318 (17.4)	190 (13.6)	89 (11.7)	26 (9.9)	4 (5.3)
話し相手	1,381 (21.3)	533 (17.2)	848 (25.0)	472 (21.8)	399 (21.9)	287 (20.5)	162 (21.3)	53 (20.2)	8 (10.5)
外出の同行	849 (13.1)	482 (15.6)	367 (10.8)	318 (14.7)	252 (13.8)	161 (11.5)	90 (11.8)	22 (8.4)	6 (7.9)
通院の付き添い	779 (12.0)	449 (14.5)	330 (9.7)	292 (13.5)	237 (13.0)	157 (11.2)	68 (8.9)	22 (8.4)	3 (3.9)
車での送迎	1,074 (16.6)	792 (25.6)	282 (8.3)	416 (19.2)	328 (18.0)	212 (15.2)	96 (12.6)	20 (7.6)	2 (2.6)
自主グループの 立ち上げ・運営	133 (2.1)	83 (2.7)	50 (1.5)	44 (2.0)	32 (1.8)	31 (2.2)	22 (2.9)	3 (1.1)	1 (1.3)
特にない	2,995 (46.2)	1,469 (47.4)	1,526 (45.0)	1,046 (48.3)	826 (45.3)	646 (46.2)	316 (41.5)	117 (44.7)	44 (57.9)
その他	235 (3.6)	98 (3.2)	137 (4.0)	71 (3.3)	66 (3.6)	49 (3.5)	32 (4.2)	17 (6.5)	0 (0.0)
無回答	635 (9.8)	255 (8.2)	380 (11.2)	150 (6.9)	184 (10.1)	145 (10.4)	115 (15.1)	31 (11.8)	10 (13.2)

図表 4.11-2 子育て家庭や高齢者の日常生活で手伝いできること（判定別）

※複数回答

上段：人/下段：%

項目	町全体 n=6,487	一般高齢者 n=3,016	介護予防事業対象者 n=3,471
買物	1,414 (21.8)	771 (25.6)	643 (18.5)
ゴミ出し	1,325 (20.4)	676 (22.4)	649 (18.7)
部屋の掃除	1,032 (15.9)	555 (18.4)	477 (13.7)
布団干し	764 (11.8)	419 (13.9)	345 (9.9)
炊事・洗濯	804 (12.4)	421 (14.0)	383 (11.0)
電球の取り換え	890 (13.7)	480 (15.9)	410 (11.8)
家具の移動	583 (9.0)	325 (10.8)	258 (7.4)
庭の手入れ	979 (15.1)	504 (16.7)	475 (13.7)
見守りや声かけ	1,038 (16.0)	596 (19.8)	442 (12.7)
話し相手	1,381 (21.3)	714 (23.7)	667 (19.2)
外出の同行	849 (13.1)	460 (15.3)	389 (11.2)
通院の付き添い	779 (12.0)	423 (14.0)	356 (10.3)
車での送迎	1,074 (16.6)	594 (19.7)	480 (13.8)
自主グループの 立ち上げ・運営	133 (2.1)	80 (2.7)	53 (1.5)
特にない	2,995 (46.2)	1,376 (45.6)	1,619 (46.6)
その他	235 (3.6)	107 (3.5)	128 (3.7)
無回答	635 (9.8)	243 (8.1)	392 (11.3)

図表 4.11-3 子育て家庭や高齢者の日常生活で手伝いできること（地区別）※複数回答

上段：人/下段：%

項目	町全体 n=6,487	殿ヶ谷 地区 n=496	石畑・ 武蔵地区 n=720	元狭山 地区 n=720	箱根ヶ崎 地区 n=1,198	松原地区 n=1,350	長岡地区 n=659	都営地区 n=953	武蔵野 地区 n=270
買物	1,414 (21.8)	105 (21.2)	169 (23.5)	255 (21.3)	279 (20.7)	137 (20.8)	205 (24.4)	203 (21.3)	61 (22.6)
ゴミ出し	1,325 (20.4)	98 (19.8)	154 (21.4)	242 (20.2)	258 (19.1)	135 (20.5)	181 (21.5)	206 (21.6)	51 (18.9)
部屋の掃除	1,032 (15.9)	75 (15.1)	117 (16.3)	191 (15.9)	204 (15.1)	107 (16.2)	151 (18.0)	151 (15.8)	36 (13.3)
布団干し	764 (11.8)	47 (9.5)	95 (13.2)	146 (12.2)	142 (10.5)	77 (11.7)	116 (13.8)	108 (11.3)	33 (12.2)
炊事・洗濯	804 (12.4)	57 (11.5)	95 (13.2)	151 (12.6)	155 (11.5)	83 (12.6)	116 (13.8)	117 (12.3)	30 (11.1)
電球の取り換え	890 (13.7)	61 (12.3)	104 (14.4)	158 (13.2)	186 (13.8)	92 (14.0)	129 (15.3)	116 (12.2)	44 (16.3)
家具の移動	583 (9.0)	50 (10.1)	69 (9.6)	107 (8.9)	107 (7.9)	53 (8.0)	96 (11.4)	76 (8.0)	25 (9.3)
庭の手入れ	979 (15.1)	83 (16.7)	123 (17.1)	204 (17.0)	187 (13.9)	96 (14.6)	141 (16.8)	109 (11.4)	36 (13.3)
見守りや声かけ	1,038 (16.0)	60 (12.1)	120 (16.7)	206 (17.2)	206 (15.3)	103 (15.6)	156 (18.5)	142 (14.9)	45 (16.7)
話し相手	1,381 (21.3)	108 (21.8)	170 (23.6)	276 (23.0)	282 (20.9)	121 (18.4)	194 (23.1)	180 (18.9)	50 (18.5)
外出の同行	849 (13.1)	61 (12.3)	102 (14.2)	156 (13.0)	162 (12.0)	86 (13.1)	131 (15.6)	114 (12.0)	37 (13.7)
通院の付き添い	779 (12.0)	63 (12.7)	89 (12.4)	131 (10.9)	153 (11.3)	79 (12.0)	125 (14.9)	102 (10.7)	37 (13.7)
車での送迎	1,074 (16.6)	90 (18.1)	131 (18.2)	220 (18.4)	214 (15.9)	104 (15.8)	152 (18.1)	114 (12.0)	49 (18.1)
自主グループの 立ち上げ・運営	133 (2.1)	8 (1.6)	9 (1.3)	24 (2.0)	34 (2.5)	8 (1.2)	20 (2.4)	24 (2.5)	6 (2.2)
特にない	2,995 (46.2)	218 (44.0)	316 (43.9)	527 (44.0)	654 (48.4)	323 (49.0)	389 (46.3)	440 (46.2)	128 (47.4)
その他	235 (3.6)	15 (3.0)	21 (2.9)	47 (3.9)	58 (4.3)	24 (3.6)	28 (3.3)	31 (3.3)	11 (4.1)
無回答	635 (9.8)	58 (11.7)	69 (9.6)	121 (10.1)	114 (8.4)	60 (9.1)	72 (8.6)	107 (11.2)	34 (12.6)

図表 4.11-4 子育て家庭や高齢者の日常生活で手伝いできること（家族形態別）※複数回答

上段：人/下段：%

項目	町全体 n=6,487	ひとり暮らし n=819	65歳以上の 高齢者のみの 世帯 n=2,585	子や孫、親族 等との 同居世帯 n=2,523	その他 n=385	無回答 n=175
買物	1,414 (21.8)	123 (15.0)	555 (21.5)	616 (24.4)	88 (22.9)	32 (18.3)
ゴミ出し	1,325 (20.4)	101 (12.3)	517 (20.0)	606 (24.0)	73 (19.0)	28 (16.0)
部屋の掃除	1,032 (15.9)	72 (8.8)	385 (14.9)	483 (19.1)	66 (17.1)	26 (14.9)
布団干し	764 (11.8)	55 (6.7)	290 (11.2)	354 (14.0)	44 (11.4)	21 (12.0)
炊事・洗濯	804 (12.4)	64 (7.8)	291 (11.3)	384 (15.2)	45 (11.7)	20 (11.4)
電球の取り換え	890 (13.7)	57 (7.0)	374 (14.5)	374 (14.8)	69 (17.9)	16 (9.1)
家具の移動	583 (9.0)	42 (5.1)	232 (9.0)	254 (10.1)	45 (11.7)	10 (5.7)
庭の手入れ	979 (15.1)	59 (7.2)	379 (14.7)	453 (18.0)	69 (17.9)	19 (10.9)
見守りや声かけ	1,038 (16.0)	100 (12.2)	425 (16.4)	440 (17.4)	50 (13.0)	23 (13.1)
話し相手	1,381 (21.3)	152 (18.6)	535 (20.7)	592 (23.5)	70 (18.2)	32 (18.3)
外出の同行	849 (13.1)	71 (8.7)	336 (13.0)	379 (15.0)	49 (12.7)	14 (8.0)
通院の付き添い	779 (12.0)	59 (7.2)	329 (12.7)	333 (13.2)	46 (11.9)	12 (6.9)
車での送迎	1,074 (16.6)	86 (10.5)	423 (16.4)	459 (18.2)	88 (22.9)	18 (10.3)
自主グループの 立ち上げ・運営	133 (2.1)	15 (1.8)	47 (1.8)	57 (2.3)	10 (2.6)	4 (2.3)
特にない	2,995 (46.2)	424 (51.8)	1,223 (47.3)	1,123 (44.5)	174 (45.2)	51 (29.1)
その他	235 (3.6)	43 (5.3)	78 (3.0)	80 (3.2)	17 (4.4)	17 (9.7)
無回答	635 (9.8)	99 (12.1)	248 (9.6)	207 (8.2)	37 (9.6)	44 (25.1)

7 活動への参加

(1) 参加している活動

町全体では、「趣味活動」(30.9%)の割合が最も高く、次いで「収入のある仕事」(22.8%)、「町内会活動」(20.5%)となっています。また、何らかの活動に参加している割合は63.0%となっています。

性別では、男女ともに何らかの活動に参加している割合は60%強で、男性では「収入のある仕事」(30.4%)、女性では「趣味活動」(32.1%)が最も高くなっています。その他、男性は「趣味活動」(29.5%)、「町内会活動」(23.3%)、女性は「体操教室」(21.8%)、「町内会活動」(17.9%)が高くなっています。

年齢階級別では、65～69歳では「収入のある仕事」、70歳以上の年代では「趣味活動」が最も高くなっています。85歳以上の年代では「老人クラブ」の割合が2番目に高くなっています。

判定別では、何らかの活動に参加している割合が、一般高齢者で72.5%、介護予防事業対象者で54.9%となっています。

地区別では、何らかの活動に参加している割合が最も高いのは元狭山地区(67.2%)、次いで松原地区(65.7%)となっています。殿ヶ谷地区、都営地区、武蔵野地区は60%を下回っています。

※何らかの活動に参加している割合は100.0%から「いずれの活動にも参加していない」と「無回答」の割合を引いたものです。

図表 4.12-1 参加している活動(性別・年齢階級別) ※複数回答 上段：人/下段：%

項目	町全体	男性	女性	65歳 ～ 69歳	70歳 ～ 74歳	75歳 ～ 79歳	80歳 ～ 84歳	85歳 ～ 89歳	90歳 以上
	n=6,487	n=3,099	n=3,388	n=2,166	n=1,824	n=1,398	n=761	n=262	n=76
趣味活動	2,003 (30.9)	915 (29.5)	1,088 (32.1)	667 (30.8)	601 (32.9)	445 (31.8)	224 (29.4)	57 (21.8)	9 (11.8)
老人クラブ	544 (8.4)	188 (6.1)	356 (10.5)	60 (2.8)	113 (6.2)	174 (12.4)	141 (18.5)	48 (18.3)	8 (10.5)
体操教室	868 (13.4)	128 (4.1)	740 (21.8)	242 (11.2)	266 (14.6)	199 (14.2)	125 (16.4)	32 (12.2)	4 (5.3)
町内会活動	1,329 (20.5)	723 (23.3)	606 (17.9)	458 (21.1)	394 (21.6)	289 (20.7)	149 (19.6)	38 (14.5)	1 (1.3)
サロン活動	230 (3.5)	29 (0.9)	201 (5.9)	51 (2.4)	52 (2.9)	67 (4.8)	44 (5.8)	13 (5.0)	3 (3.9)
ボランティア活動	526 (8.1)	269 (8.7)	257 (7.6)	169 (7.8)	181 (9.9)	125 (8.9)	43 (5.7)	8 (3.1)	0 (0.0)
収入のある仕事	1,478 (22.8)	943 (30.4)	535 (15.8)	744 (34.3)	460 (25.2)	198 (14.2)	60 (7.9)	16 (6.1)	0 (0.0)
その他	296 (4.6)	145 (4.7)	151 (4.5)	106 (4.9)	83 (4.6)	64 (4.6)	30 (3.9)	11 (4.2)	2 (2.6)
いずれの活動にも 参加していない	2,161 (33.3)	1,050 (33.9)	1,111 (32.8)	640 (29.5)	577 (31.6)	475 (34.0)	285 (37.5)	135 (51.5)	49 (64.5)
無回答	237 (3.7)	104 (3.4)	133 (3.9)	47 (2.2)	51 (2.8)	66 (4.7)	56 (7.4)	11 (4.2)	6 (7.9)

図表 4.12-2 参加している活動（判定別）※複数回答 上段：人/下段：%

項目	町全体 n=6,487	一般高齢者 n=3,016	介護予防事業対象者 n=3,471
趣味活動	2,003 (30.9)	1,101 (36.5)	902 (26.0)
老人クラブ	544 (8.4)	252 (8.4)	292 (8.4)
体操教室	868 (13.4)	426 (14.1)	442 (12.7)
町内会活動	1,329 (20.5)	762 (25.3)	567 (16.3)
サロン活動	230 (3.5)	120 (4.0)	110 (3.2)
ボランティア活動	526 (8.1)	310 (10.3)	216 (6.2)
収入のある仕事	1,478 (22.8)	874 (29.0)	604 (17.4)
その他	296 (4.6)	154 (5.1)	142 (4.1)
いずれの活動にも 参加していない	2,161 (33.3)	775 (25.7)	1,386 (39.9)
無回答	237 (3.7)	55 (1.8)	182 (5.2)

図表 4.12-3 参加している活動（地区別）※複数回答 上段：人/下段：%

項目	町全体 n=6,487	殿ヶ谷 地区 n=496	石畑・ 武蔵地区 n=720	元狭山 地区 n=720	箱根ヶ崎 地区 n=1,198	松原地区 n=1,350	長岡地区 n=659	都営地区 n=953	武蔵野 地区 n=270
趣味活動	2,003 (30.9)	157 (31.7)	219 (30.4)	386 (32.2)	421 (31.2)	211 (32.0)	283 (33.7)	254 (26.7)	72 (26.7)
老人クラブ	544 (8.4)	6 (1.2)	87 (12.1)	167 (13.9)	73 (5.4)	41 (6.2)	83 (9.9)	64 (6.7)	23 (8.5)
体操教室	868 (13.4)	60 (12.1)	100 (13.9)	186 (15.5)	177 (13.1)	75 (11.4)	92 (10.9)	154 (16.2)	24 (8.9)
町内会活動	1,329 (20.5)	80 (16.1)	169 (23.5)	292 (24.4)	301 (22.3)	139 (21.1)	136 (16.2)	181 (19.0)	31 (11.5)
サロン活動	230 (3.5)	21 (4.2)	26 (3.6)	49 (4.1)	41 (3.0)	17 (2.6)	31 (3.7)	38 (4.0)	7 (2.6)
ボランティア活動	526 (8.1)	48 (9.7)	47 (6.5)	105 (8.8)	117 (8.7)	48 (7.3)	82 (9.8)	58 (6.1)	21 (7.8)
収入のある仕事	1,478 (22.8)	94 (19.0)	150 (20.8)	300 (25.0)	287 (21.3)	179 (27.2)	206 (24.5)	190 (19.9)	72 (26.7)
その他	296 (4.6)	16 (3.2)	24 (3.3)	68 (5.7)	82 (6.1)	29 (4.4)	38 (4.5)	29 (3.0)	10 (3.7)
いずれの活動にも 参加していない	2,161 (33.3)	183 (36.9)	238 (33.1)	353 (29.5)	454 (33.6)	203 (30.8)	274 (32.6)	342 (35.9)	114 (42.2)
無回答	237 (3.7)	28 (5.6)	32 (4.4)	39 (3.3)	35 (2.6)	23 (3.5)	29 (3.4)	44 (4.6)	7 (2.6)

(2) 活動に参加していない理由

いずれの活動にも参加していない人のうち、その理由について、町全体では、「健康や体力に自信がない」が28.5%で最も高く、次いで「仕事や家庭の事情等で忙しい」(27.7%)となっています。

性別では、男女ともに「健康や体力に自信がない」が、それぞれ最も高く、男性は25.9%、女性は31.0%となっています。

年齢階級別では、65～74歳は「仕事や家庭の事情等で忙しい」、75歳以上では「健康や体力に自信がない」が、最も高くなっています。また、「どのような活動があるか知らない」は65～89歳で10%前後、「一緒に参加する友人がいない」は75歳以上で10%を超えています。

判定別では、一般高齢者は「仕事や家庭の事情等で忙しい」(38.3%)、介護予防事業対象者は「健康や体力に自信がない」(36.9%)が、それぞれ最も高くなっています。

地区別では、殿ヶ谷地区、石畑・武蔵地区、箱根ヶ崎地区、松原地区は「仕事や家庭の事情等で忙しい」、長岡地区、都営地区、武蔵野地区は「健康や体力に自信がない」が、それぞれ最も高くなっています。元狭山地区は、「仕事や家庭の事情等で忙しい」、「健康や体力に自信がない」が同数となっています。

図表 4.13-1 活動に参加していない理由（性別・年齢階級別）※複数回答 上段：人/下段：%

項目	町全体 n=2,161	男性 n=1,050	女性 n=1,111	65歳 ～ 69歳 n=640	70歳 ～ 74歳 n=577	75歳 ～ 79歳 n=475	80歳 ～ 84歳 n=285	85歳 ～ 89歳 n=135	90歳 以上 n=49
健康や体力に 自信がない	616 (28.5)	272 (25.9)	344 (31.0)	127 (19.8)	132 (22.9)	153 (32.2)	114 (40.0)	59 (43.7)	31 (63.3)
仕事や家庭の 事情等で忙しい	599 (27.7)	270 (25.7)	329 (29.6)	235 (36.7)	175 (30.3)	103 (21.7)	67 (23.5)	18 (13.3)	1 (2.0)
どのような活動が あるか知らない	243 (11.2)	132 (12.6)	111 (10.0)	88 (13.8)	55 (9.5)	55 (11.6)	28 (9.8)	14 (10.4)	3 (6.1)
一緒に参加する 友人がいない	195 (9.0)	105 (10.0)	90 (8.1)	50 (7.8)	37 (6.4)	48 (10.1)	35 (12.3)	20 (14.8)	5 (10.2)
活動場所が 家から遠い	130 (6.0)	40 (3.8)	90 (8.1)	28 (4.4)	21 (3.6)	40 (8.4)	26 (9.1)	12 (8.9)	3 (6.1)
手間や経費が かかる	106 (4.9)	45 (4.3)	61 (5.5)	43 (6.7)	26 (4.5)	24 (5.1)	11 (3.9)	2 (1.5)	0 (0.0)
その他	520 (24.1)	282 (26.9)	238 (21.4)	169 (26.4)	152 (26.3)	109 (22.9)	52 (18.2)	26 (19.3)	12 (24.5)
無回答	145 (6.7)	67 (6.4)	78 (7.0)	16 (2.5)	49 (8.5)	34 (7.2)	23 (8.1)	20 (14.8)	3 (6.1)

図表 4.13-2 活動に参加していない理由（判定別）※複数回答 上段：人/下段：%

項目	町全体 n=2,161	一般高齢者 n=775	介護予防事業対象者 n=1,386
健康や体力に 自信がない	616 (28.5)	104 (13.4)	512 (36.9)
仕事や家庭の 事情等で忙しい	599 (27.7)	297 (38.3)	302 (21.8)
どのような活動が あるか知らない	243 (11.2)	80 (10.3)	163 (11.8)
一緒に参加する 友人がいない	195 (9.0)	57 (7.4)	138 (10.0)
活動場所が 家から遠い	130 (6.0)	40 (5.2)	90 (6.5)
手間や経費が かかる	106 (4.9)	37 (4.8)	69 (5.0)
その他	520 (24.1)	207 (26.7)	313 (22.6)
無回答	145 (6.7)	43 (5.5)	102 (7.4)

図表 4.13-3 活動に参加していない理由（判定別）※複数回答 上段：人/下段：%

項目	町全体 n=2,161	殿ヶ谷 地区 n=183	石畑・ 武蔵地区 n=238	元狭山 地区 n=353	箱根ヶ崎 地区 n=454	松原地区 n=203	長岡地区 n=274	都営地区 n=342	武蔵野 地区 n=114
健康や体力に 自信がない	616 (28.5)	53 (29.0)	58 (24.4)	96 (27.2)	125 (27.5)	47 (23.2)	87 (31.8)	111 (32.5)	39 (34.2)
仕事や家庭の 事情等で忙しい	599 (27.7)	56 (30.6)	76 (31.9)	96 (27.2)	135 (29.7)	55 (27.1)	70 (25.5)	80 (23.4)	31 (27.2)
どのような活動が あるか知らない	243 (11.2)	23 (12.6)	29 (12.2)	37 (10.5)	51 (11.2)	23 (11.3)	29 (10.6)	40 (11.7)	11 (9.6)
一緒に参加する 友人がいない	195 (9.0)	17 (9.3)	20 (8.4)	25 (7.1)	44 (9.7)	15 (7.4)	29 (10.6)	37 (10.8)	8 (7.0)
活動場所が 家から遠い	130 (6.0)	12 (6.6)	12 (5.0)	34 (9.6)	25 (5.5)	16 (7.9)	15 (5.5)	11 (3.2)	5 (4.4)
手間や経費が かかる	106 (4.9)	7 (3.8)	6 (2.5)	15 (4.2)	26 (5.7)	10 (4.9)	9 (3.3)	25 (7.3)	8 (7.0)
その他	520 (24.1)	37 (20.2)	56 (23.5)	89 (25.2)	111 (24.4)	58 (28.6)	56 (20.4)	82 (24.0)	31 (27.2)
無回答	145 (6.7)	15 (8.2)	20 (8.4)	29 (8.2)	28 (6.2)	9 (4.4)	14 (5.1)	26 (7.6)	4 (3.5)

(3) 通いの場（体操教室等）やサロンの認知度

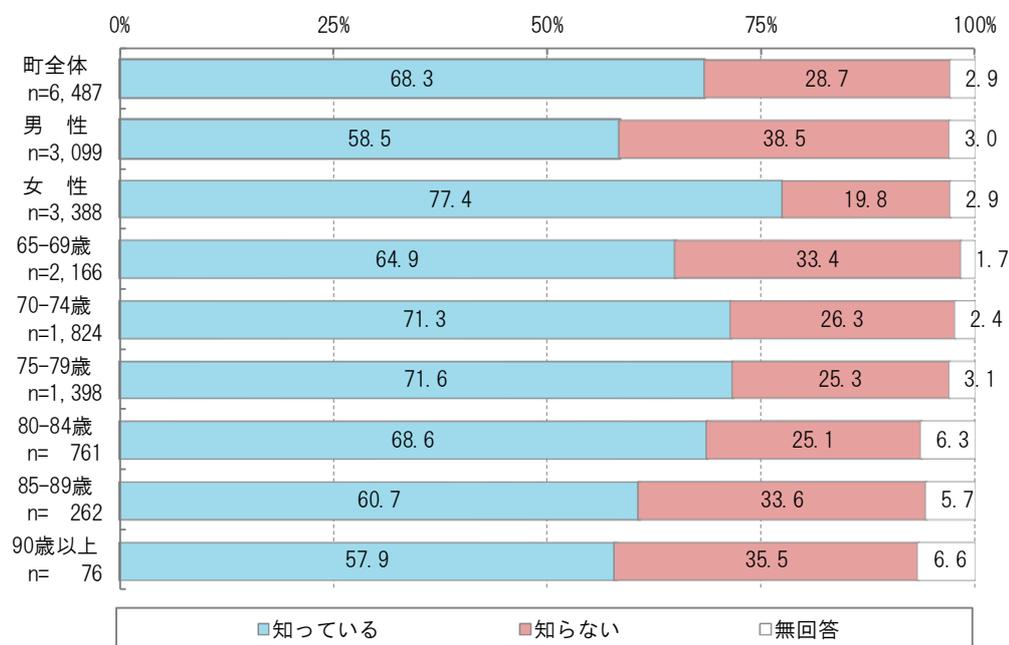
町全体では「知っている」が68.3%で、「知らない」(28.7%)の割合を上回っています。
性別では、「知っている」の割合は、女性(77.4%)が男性(58.5%)を上回っています。

年齢階級別では、「知っている」の割合は70~79歳の70%台をピークに加齢とともに低下しています。

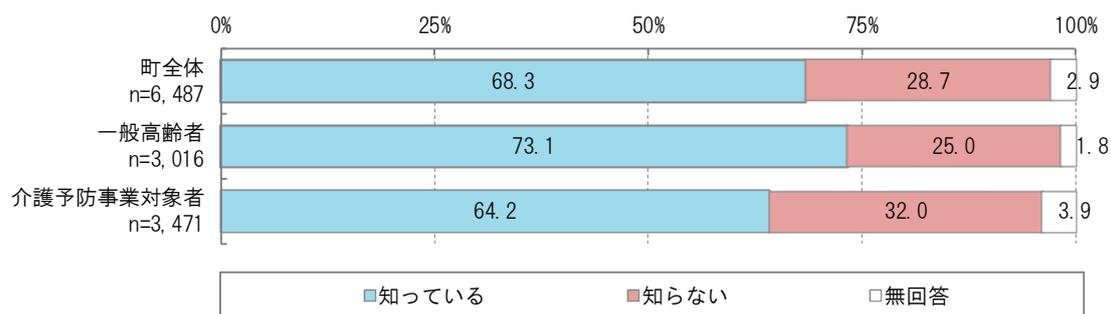
判定別では、「知っている」の割合は、一般高齢者(73.1%)が介護予防事業対象者(64.2%)を上回っています。

地区別では、「知っている」の割合は、元狭山地区で70.7%と最も高く、武蔵野地区(59.3%)を除く全ての地区で、いずれも60%台となっています。

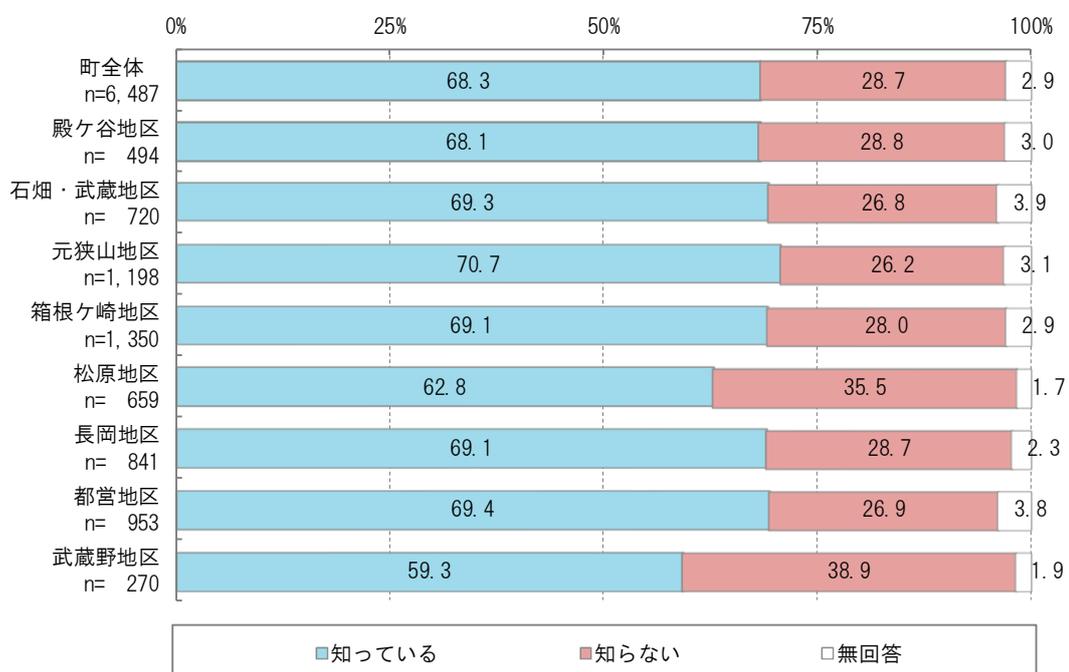
図表 4.14-1 通いの場（体操教室等）やサロンの認知度（性別・年齢階級別）



図表 4.14-2 通いの場（体操教室等）やサロンの認知度（判定別）



図表 4.14-3 通いの場（体操教室等）やサロンの認知度（地区別）



(4) 体操教室やサロン等への参加意向

町全体では「はい（地域に体操教室やサロン等があれば参加したい）」が33.1%で、「いいえ（体操教室やサロン等に参加したくない）」（61.8%）の割合が高くなっています。

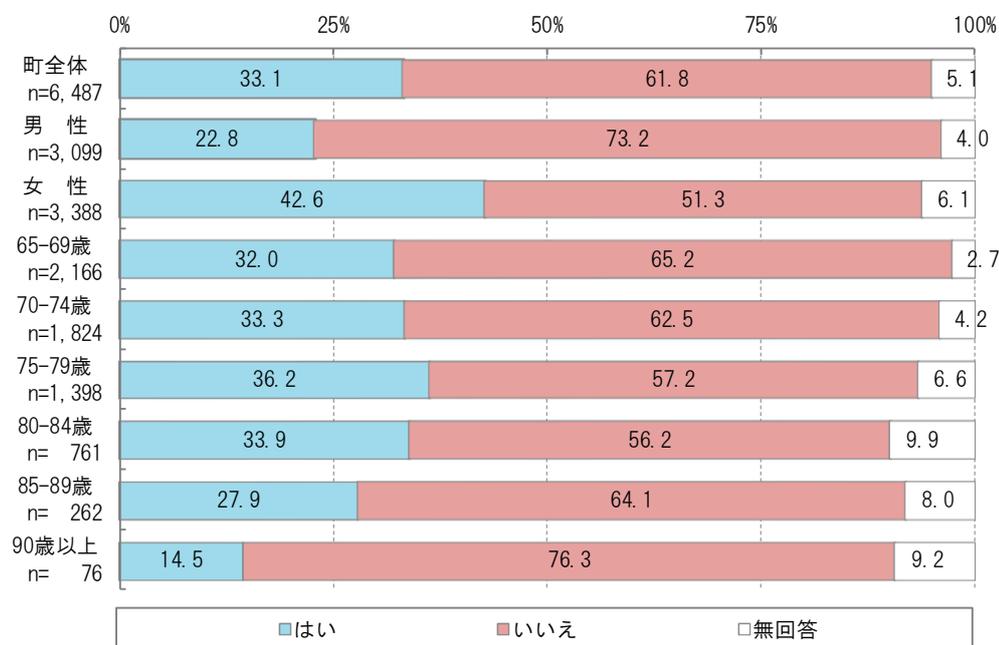
性別では、「はい」の割合は、女性（42.6%）が男性（22.8%）を上回っています。

年齢階級別では、「はい」の割合は75～79歳（36.2%）をピークに加齢とともに低下しています。

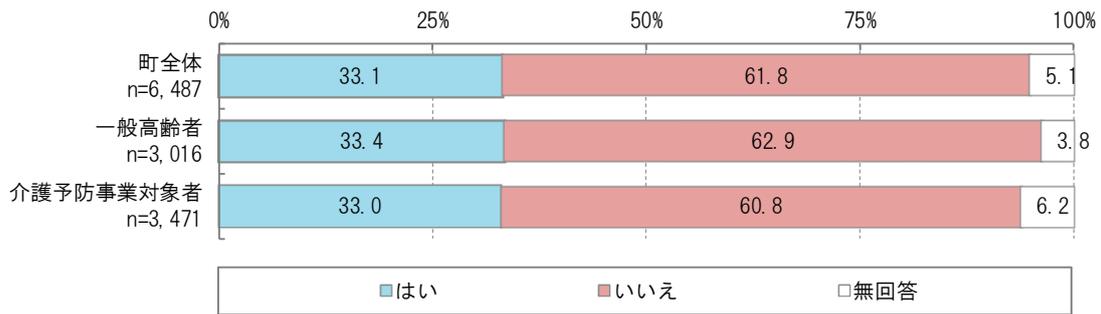
判定別では、「はい」の割合は、一般高齢者（33.4%）が介護予防事業対象者（33.0%）を上回っています。

地区別では、「はい」の割合は、最も低い武蔵野地区（29.6%）を除く全ての地区で、30%台となっています。

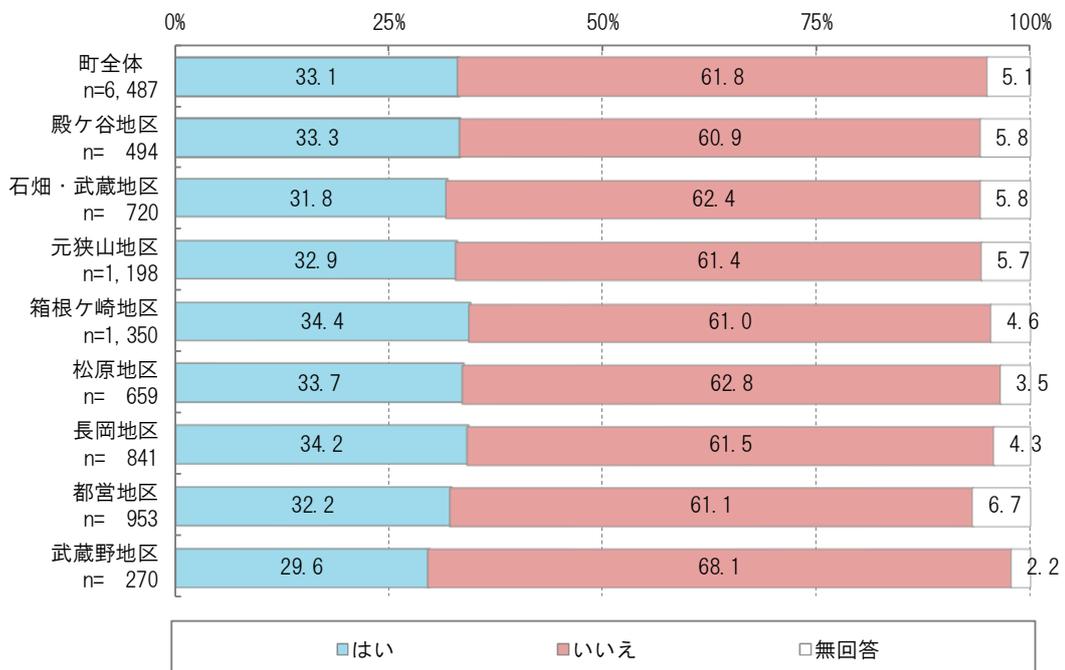
図表 4.15-1 地域に体操教室やサロン等があれば参加したい（性別・年齢階級別）



図表 4.15-2 地域に体操教室やサロン等があれば参加したい（判定別）



図表 4.15-3 地域に体操教室やサロン等があれば参加したい（地区別）



資料編

資料編

1 電算処理の設定条件

集計等の電算処理は、以下の条件に基づいて行いました。

■判定の設定条件

項目	判定条件	
高齢者像	※該当設問に無回答・重複回答があれば、「リスクあり」とする	
一般高齢者	国が示した基本チェックリスト判定条件の非該当者	
介護予防事業対象者	国が示した基本チェックリスト判定条件の該当者	
生活機能低下リスク	該当	・10点以上
	非該当	・0点以上9点以下
	判定不能	・10項目以上無回答があった場合
運動機能低下リスク	該当	・3点以上
	非該当	・0点以上2点以下
	判定不能	・3項目以上無回答があった場合
低栄養リスク	該当	・2点
	非該当	・0点以上1点以下
	判定不能	・1項目以上無回答があった場合
口腔機能低下リスク	該当	・2点以上
	非該当	・0点以上1点以下
	判定不能	・2項目以上無回答があった場合
閉じこもりリスク	該当	・問21が「いいえ」の場合
	非該当	・問21が「はい」の場合
	判定不能	・問21が無回答の場合
物忘れリスク	該当	・1点以上
	非該当	・0点
	判定不能	・1項目以上無回答があった場合
うつ傾向リスク	該当	・2点以上
	非該当	・0点以上1点以下
	判定不能	・2項目以上無回答があった場合

■生活機能低下リスクの判定項目・配点

問番号	項目	配点	選択肢
問3	バスや電車で1人で外出していますか	1	いいえ
		0	はい
問4	日用品の買い物をしていますか	1	いいえ
		0	はい
問5	預貯金の出し入れをしていますか	1	いいえ
		0	はい
問6	友人の家を訪ねていますか	1	いいえ
		0	はい
問7	家族や友人の相談にのっていますか	1	いいえ
		0	はい
問10	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1	いいえ
		0	はい
問11	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1	いいえ
		0	はい
問12	15分位続けて歩いていますか	1	いいえ
		0	はい
問13	この1年間に転んだことがありますか	1	はい
		0	いいえ
問14	転倒に対する不安は大きいですか	1	はい
		0	いいえ
問15	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1	はい
		0	いいえ
問16	身長と体重をご記入ください	1	BMIが18.5未満
		0	BMIが18.5以上
問17	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1	はい
		0	いいえ
問18	お茶や汁物等でむせることがありますか	1	はい
		0	いいえ
問19	口の(くち)湯きが気になりますか	1	はい
		0	いいえ
問21	週に1回以上は外出していますか	1	いいえ
		0	はい
問22	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	はい
		0	いいえ
問23	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	1	はい
		0	いいえ
問24	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1	いいえ
		0	はい
問25	今日が何月何日かわからない時がありますか	1	はい
		0	いいえ

※全ての設問が無回答の場合は、判定不能とします。

■運動機能低下リスクの判定項目・配点

問番号	項目	配点	選択肢
問 10	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1	いいえ
		0	はい
問 11	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1	いいえ
		0	はい
問 12	15分位続けて歩いていますか	1	いいえ
		0	はい
問 13	この1年間に転んだことがありますか	1	はい
		0	いいえ
問 14	転倒に対する不安は大きいですか	1	はい
		0	いいえ

※全ての設問が無回答の場合は、判定不能とします。

■低栄養リスクの判定項目・配点

問番号	項目	配点	選択肢
問 15	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1	はい
		0	いいえ
問 16	身長と体重をご記入ください	1	BMIが18.5未満
		0	BMIが18.5以上

※全ての設問が無回答の場合は、判定不能とします。

■口腔機能低下リスクの判定項目・配点

問番号	項目	配点	選択肢
問 17	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1	はい
		0	いいえ
問 18	お茶や汁物等でむせることがありますか	1	はい
		0	いいえ
問 19	口の（くち）湯きが気になりますか	1	はい
		0	いいえ

※全ての設問が無回答の場合は、判定不能とします。

■閉じこもりリスクの判定項目・配点

問番号	項目	配点	選択肢
問 21	週に1回以上は外出していますか	1	いいえ
		0	はい
問 22	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	はい
		0	いいえ

■物忘れリスクの判定項目・配点

問番号	項目	配点	選択肢
問 23	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	1	はい
		0	いいえ
問 24	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1	いいえ
		0	はい
問 25	今日が何月何日かわからない時がありますか	1	はい
		0	いいえ

■うつ傾向リスクの判定項目・配点

問番号	項目	配点	選択肢
問 28	(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がないですか	1	はい
		0	いいえ
問 29	(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなりましたか	1	はい
		0	いいえ
問 30	(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられますか	1	はい
		0	いいえ
問 31	(ここ2週間) 自分は役に立つ人間だと思えない事がありますか	1	はい
		0	いいえ
問 32	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがしますか	1	はい
		0	いいえ

2 使用した帳票類

(1) 調査票

前のページを回答してから、以下の質問にお答えください。

平成30年度 瑞穂町
介護予防を推進するための
基本チェックリスト

35	日常生活で 手助けをしてほしい ことはありませんか (あてはまるものを全てをお選びください) ※その他の場合、具体的に書き添ってください	<input type="checkbox"/> A: 買物 <input type="checkbox"/> D: 布団干し <input type="checkbox"/> G: 家具の移動 <input type="checkbox"/> J: 話し相手 <input type="checkbox"/> M: 車での送迎 <input type="checkbox"/> O: 特になし	<input type="checkbox"/> B: ゴミ出し <input type="checkbox"/> E: 炊事洗濯 <input type="checkbox"/> H: 庭の手入れ <input type="checkbox"/> K: 外出の同行 <input type="checkbox"/> N: 自主グループの立ち上げ運営 <input type="checkbox"/> P: その他()	<input type="checkbox"/> C: 部屋の掃除 <input type="checkbox"/> F: 電球の取り換え <input type="checkbox"/> I: 見守りや声かけ <input type="checkbox"/> L: 通院の付き添い
36	子育てや高齢者の日常生活で 自身がお手伝いできること はありませんか (あてはまるものを全てをお選びください) ※その他の場合、具体的に書き添ってください	<input type="checkbox"/> A: 買物 <input type="checkbox"/> D: 布団干し <input type="checkbox"/> G: 家具の移動 <input type="checkbox"/> J: 話し相手 <input type="checkbox"/> M: 車での送迎 <input type="checkbox"/> O: 特になし	<input type="checkbox"/> B: ゴミ出し <input type="checkbox"/> E: 炊事洗濯 <input type="checkbox"/> H: 庭の手入れ <input type="checkbox"/> K: 外出の同行 <input type="checkbox"/> N: 自主グループの立ち上げ運営 <input type="checkbox"/> P: その他()	<input type="checkbox"/> C: 部屋の掃除 <input type="checkbox"/> F: 電球の取り換え <input type="checkbox"/> I: 見守りや声かけ <input type="checkbox"/> L: 通院の付き添い
37	次の活動に参加していますか (あてはまるものを全てをお選びください)	<input type="checkbox"/> ①趣味活動 <input type="checkbox"/> ②収入のある仕事 <input type="checkbox"/> ③いずれの活動にも参加していない	<input type="checkbox"/> ②老人クラブ <input type="checkbox"/> ④町内会活動 <input type="checkbox"/> ⑤サロン活動 <input type="checkbox"/> ⑥ボランティア活動	<input type="checkbox"/> ③体操教室 <input type="checkbox"/> ④ボランティア活動
38	【問37で「⑨いずれの活動にも参加していないと回答した方のみ」 活動に参加していない理由は次のうちどれですか (あてはまるものを全てをお選びください)	<input type="checkbox"/> ①健康や体力に自信がない <input type="checkbox"/> ②仕事や家庭の事情等で忙しい <input type="checkbox"/> ③どのような活動があるか知らない <input type="checkbox"/> ④一緒に参加する友人がいない <input type="checkbox"/> ⑥手間や経費がかかる <input type="checkbox"/> ⑦その他	<input type="checkbox"/> ⑤活動場所が家から遠い	
39	町内に体操教室やサロン等があるのを知っていますか	<input type="checkbox"/> ①知っている <input type="checkbox"/> ②知らない		
40	通える範囲に体操教室やサロン等があれば参加したいですか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		

これで質問は終了です。ご協力ありがとうございました。

平成30年**9月19日(水)**までに投函してください。

ご回答にあたってのお願い

- 1 このチェックリストは、宛名のご本人が回答してください。ご本人による回答が難しい場合は、ご家族や周りの方のご協力をお願いいたします。
- 2 チェックリストは機械で読み取り処理を行います。そのため、正しくご記入されていない場合は結果に影響が出てしまいますので、下記のご記入のしかたに従って、正しくご回答ください。
- 3 すべての回答が終了しましたら、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、**9月19日(水)**までに投函してください。
- 4 回答期限を過ぎてご提出いただけない方には、ハガキでご提出のお願いをさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- 5 ご記入いただいた情報や結果は、適正な個人情報保護のもとに、町及び高齢者支援センターによる介護予防や健康づくりに関する事業等に利用させていただきます。

記入のしかた

こちらの方法で正しくご回答ください。

回答するときには、あてはまる角角を塗りつぶしてください。

回答の書き方

はい いいえ

はい いいえ

はい いいえ

黒のサインペンまたはボールペンで回答してください。

数字は枠内に右詰めで記入してください。
小数点以下は省略します。

体重 kg

間違えた回答の方に「×」をはっきりとお書きください。

間違えた場合

基本チェックリストに関するお問い合わせ **0120-932-053** (通話料無料)

平日(土日・祝日を除く)午前9時～午後5時

本事業は、アシスト株式会社に委託して実施しています。

【事業実施主体】 瑞穂町 福祉部 高齢課 電話：042-557-7623(直通) FAX：042-556-3401

質問は次ページから始まります。ページをめくってください。 ▶ 次ページ

回答日及び電話番号を記入してから、以下の質問にお答えください。

<p>回答日</p> <p>平成 30年 <input style="width: 30px;" type="text" value="9"/> 月 <input style="width: 30px;" type="text" value="19"/> 日</p>	<p>電話番号 ※ご本人と連絡のとれる電話番号(携帯電話可)をご記入ください。</p> <p><input style="width: 100px;" type="text" value="03-1234-5678"/> - <input style="width: 100px;" type="text" value="9876-5432"/> - <input style="width: 100px;" type="text" value="1234-5678"/></p>
---	--

1	現在の家族構成はどれですか	<input type="checkbox"/> ①ひとり暮らし <input type="checkbox"/> ②65歳以上の高齢者のみの世帯 <input type="checkbox"/> ③子や孫、親族等との同居世帯 <input type="checkbox"/> ④その他	
2	現在の健康状態はいかがですか	<input type="checkbox"/> ①良い <input type="checkbox"/> ②まあ良い <input type="checkbox"/> ③普通 <input type="checkbox"/> ④あまり良くない <input type="checkbox"/> ⑤良くない	
3	バスや電車で1人で外出していますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
4	日用品の買物をしていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
5	預貯金の出し入れをしていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
6	友人の家を訪ねていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
7	家族や友人の相談にのっていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
8	何か困ったときに相談できる人が身近にいますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
9	日頃、近隣とどのような付き合いをしていますか	<input type="checkbox"/> ①困ったときに相談や助け合いをする <input type="checkbox"/> ②たまに世間話をする <input type="checkbox"/> ③会えばあいさつをする程度 <input type="checkbox"/> ④ほとんど付き合いがない	
10	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
11	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
12	15分位続けて歩いていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
13	この1年間に転んだことがありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
14	転倒に対する不安は大きいですか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
15	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	

16 身長と体重をご記入ください。 (小数点以下は省略してください。)	身長 <input style="width: 30px;" type="text" value="150"/> cm	体重 <input style="width: 30px;" type="text" value="60"/> kg	
17 半年前に比べて圓いものが食べにくくなりましたか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
18 お茶や汁物等でむせることがありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
19 口(くち)の渇きが気になりますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
20 何でもおいしく食べることができませんか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
21 週に1回以上は外出していますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
22 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
23 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
24 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
25 今日が何月何日かわからない時がありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
26 約束の日時や場所を忘れてしまったり間違えることが多くなったと感じますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
27 物を置いた場所を忘れ、探し物をするが多くなったと感じますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
28 (ここ2週間)毎日の生活に充実感がありませんか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
29 (ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなりましたか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
30 (ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
31 (ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えないことがありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
32 (ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがしますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
33 1人で食事をすることがありますか	<input type="checkbox"/> ①毎食 <input type="checkbox"/> ②たまにある	<input type="checkbox"/> ①1週間に半分以上 <input type="checkbox"/> ②ほとんどない	
34 1人で食べることに寂しさや孤独を感じることがありますか	<input type="checkbox"/> ①ある <input type="checkbox"/> ②ない		

質問は次ページに続きます。ページをめくってください。 ▶ 次ページ

(2) 結果アドバイス票

元気なうちから介護予防

介護が必要となった原因には、「認知症」に次いで「脳血管疾患(脳卒中)」や「高齢による衰弱」、「骨折・転倒」や「関節疾患」などが挙げられています。

介護が必要となった原因の構成割合▶
(平成28年 国民生活基礎調査より)

〒190-1292
西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2335
瑞穂町 太郎 様

平成30年度 **瑞穂町**
介護予防を推進するための
基本チェックリスト
結果アドバイス票

30-99999

この度は、「瑞穂町 介護予防を推進するための基本チェックリスト」にご回答いただきありがとうございます。回答内容をもとに分析した「結果アドバイス票」をお送りいたします。ご一読いただき、今後も健康的な生活を維持・増進していくためにお役立てください。

できることから取り組みましょう

日々の生活を少し工夫することで、介護予防につながることはたくさんあります。できるだけ介護を必要とせず快適な生活を送るため、日々の生活に気をつけましょう。

運動 足腰を鍛えて転倒予防!

- 散歩や家事などで、できるだけ体を動かしましょう。
- 体力に合わせた運動を、無理なく楽しく続けましょう。

栄養 バランスよく食べ栄養満点!

- 定期的に体重を測り、体重が減っていないか確認しましょう。
- 肉、魚、卵、乳製品などのたんぱく質を積極的に食べましょう。
- 食事を抜いたりせず、1日3食とりましょう。

口の健康 お口元気で体も元気!

- 口の中のお手入れをよくして、よく噛んで食べることを習慣にしましょう。
- 友人、知人との会話を楽しみ、口をよく動かしましょう。
- 定期的に歯科検診を受け、口の中の健康状態を知っておきましょう。

外出 外に出て生活を活発に!

- 早起早起をして、生活リズムを整えましょう。
- 趣味や地域活動を通じて、外出の機会を増やしましょう。
- 友人、知人との交流を大切にしましょう。

物忘れ 頭を使って脳力アップ!

- 日頃から本や新聞を読みましょう。
- 読み書き計算などで、できるだけ脳を使うようにしましょう。
- 料理の段取りや旅行の計画など、物事の手順を考えてみましょう。

心の健康 心の健康も大切に!

- ストレスをためないようしましょう。
- 睡眠を十分にとりましょう。
- 気分の落ち込みや不安が長く続く場合は、専門家に相談しましょう。

..... 結果アドバイス票についてのお問い合わせ

瑞穂町 福祉部 高齢課 電話：042-557-7623(直通) FAX：042-556-3401

平成27年度基本チェックリストの調査結果の概要

● **基本チェックリスト回答率** ●

平成27年度に実施した基本チェックリストでは、約90%の回答をいただきました。

88.3%

● **基本チェックリスト判定結果** ●

健康に関して注意が必要な方(介護予防事業対象者)は、回答者の約25%となっており、そのうち物忘れや心の健康、お口の健康、足腰の状態に注意が必要な割合が高くなっています。

平成27年度は平成26年度に比べると、ほとんどの項目で注意の必要な割合が上昇しています。基本チェックリストによって介護予防の必要性を知り、健康を維持・向上するための取り組みを行うことが効果的であることを示しています。

今年度のあなたの回答結果を確かめてみましょう。 [次ページ](#)

平成30年度基本チェックリスト 判定結果

注意が必要です

町が行っている以下の教室への参加をおすすめします。同封のはがきでお申し込みください。

○ほほえみ体操 ○はつらつ健康体操 ○接骨院での運動教室

各種教室・健康づくりについてのお問い合わせ

高齢者支援センターは、高齢者やその家族のための総合相談窓口です。介護の悩み、介護予防、保健福祉サービスなどについて、医療・保健・福祉の専門スタッフが相談に応じます。お気軽にご相談ください。

東部高齢者支援センター ☎ 042-557-3852
担当地区： 鷺ヶ谷、石塚、箱根ヶ崎(中西3丁目・松原町を除く)、元狹山(東原町を除く)

西部高齢者支援センター ☎ 042-557-0609
担当地区： 箱根ヶ崎(中西3丁目・松原町)、長岡、元狹山(東原町)、武蔵野、南平

基本チェックリスト判定質問	回答と点数
○ バスや電車で1人で外出していますか	いいえ 1 点
○ 日用品の買物をしていますか	いいえ 1 点
○ 預貯金の出し入れをしていますか	いいえ 1 点
○ 友人の家を訪ねていますか	いいえ 1 点
○ 家族や友人の相談にのっていますか	いいえ 1 点
○ 階段をすすりや壁をつたわらずに昇っていますか	いいえ 1 点
○ 椅子に座った状態から何もつまずらずに立ち上がっていますか	いいえ 1 点
○ 15分続けて歩いていますか	いいえ 1 点
○ この1年間に転んだことがありますか	はい 1 点
○ 転倒に対する不安は大きいですか	はい 1 点
○ 6か月間で2〜3kg以上の体重減少がありましたか	はい 1 点
○ 身長と体重をご記入ください。身長 152 cm 体重 40 kg (BMI*=17.6)	
○ 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい 1 点
○ お茶や汁物等でむせることがありますか	はい 1 点
○ 口(くち)の渇きが気になりますか	はい 1 点
★ 週に1回以上は外出していますか	いいえ 1 点
○ 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	はい 1 点
○ 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると云われますか	はい 1 点
○ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	いいえ 1 点
○ 今日が何月何日かわからない時がありますか	はい 1 点
○ (ここ2週間)毎日の生活に充実感がないですか	はい 1 点
○ (ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しくなくなりましたか	はい 1 点
○ (ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおこづに感じられますか	はい 1 点
○ (ここ2週間)自分が強立つ人間だと思えないことがありますか	はい 1 点
○ (ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがしますか	はい 1 点

項目別点数

項目別アドバイス

- 生活全体の様子**
前回 0 点 → 今回 0 点
10点以上は注意
継続しましょう → 向上
身の回りのことは自分でできるよう心がけ、体を意識的に動かすことで、日常生活を維持するための体力の向上に努めましょう。また、友人との交流や興味のある分野での様々な活動を楽しみましょう。
- 足腰の様子**
前回 0 点 → 今回 0 点
3点以上は注意
注意しましょう → 低下
普段の生活で散歩や簡単な運動をして体を積極的に動かし、足腰の筋力やバランス能力・歩行能力などの運動機能の維持向上に努めましょう。
- 栄養状態**
前回 0 点 → 今回 0 点
2点は注意
意識しましょう → 維持
食べることは、健康で自立した生活を送るための基本です。これからも栄養バランスや食事に気をつけて、毎日の食生活を豊かにしていきましょう。
- 口の健康**
前回 0 点 → 今回 0 点
2点以上は注意
継続しましょう → 向上
口の周りの筋肉や舌の動きを強くしたり、口腔内を清潔に保つことは、全身の健康を保つことにつながります。これからは、よく噛んで食べることや口をよく動かすこと、口腔内を清潔に保つことを心がけましょう。
- 外出の様子**
前回 0 点 → 今回 0 点
質問16が1点は注意
注意しましょう → 低下
これからは趣味の集まりや地域活動に参加するなど、楽しみを見つけて外出の機会を増やし、活動的な生活を心がけましょう。
- 物忘れ**
前回 0 点 → 今回 0 点
1点以上は注意
意識しましょう → 維持
これからは、友人・知人との交流、本や新聞を読むこと、日記を付けることなど、脳の働きを高める活動に取り組みましょう。
- 心の健康**
前回 0 点 → 今回 0 点
2点以上は注意
意識しましょう → 維持
これからは、生きがいや楽しみを持ち、心の健康を保つ生活を心がけましょう。意欲がわかない、生活全体に張りがなくなったなど、いつもと違う感覚に気づいたら、信頼できる相手に早めに相談しましょう。

裏面もあわせてご覧ください。

*BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m) BMIの値が18.5未満のとき1点となります。
○回答のうち、結果に大きく影響する25項目を、厚生労働省「基本チェックリスト」の基準をもとに判定しています。

平成30年度瑞穂町生活支援事業ニーズ調査

結果報告書

発行 平成31年3月

編集 瑞穂町 福祉部 高齢課

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎2335

電話 042-557-7623